

日本洋舞史年表Ⅱ

1960 ~ 1969



日本芸術文化振興会

「日本洋舞史年表Ⅱ」の刊行にあたって

「日本洋舞史年表Ⅱ」をお届けします。昨年、1959年までのデータを収録した「日本洋舞史年表Ⅰ」を刊行しましたが、今回はそれを10年伸ばして1960～1969年のデータを収録し、刊行します。

日本の洋舞の歴史をより多くの人たちに知ってもらおうと「日本洋舞史年表」の刊行を考えました。その企てが新国立劇場情報センターのお力添えを得て、具体化することになりました。有志を募り、手分けをしてデータ収集の作業にとりかかったのですが、やってみると予想を上回るたいへんな仕事であることがすぐにわかりました。これは、数名の仲間がときおり寄り集まってやったぐらいでは、いつになったら出来上がるのか見当もつかない大仕事なのです。

そこで出来たところから順次出して行き、最終的にひとつにまとめようと方針を改め、まず1959年までのデータをその「Ⅰ」として昨年刊行しました。出してみても、各方面からありがたいご指摘を受け、いろいろとその不備に気付かされました。収集したデータをすべて収録してしまうと、大きな流れが見えなくなるのではないかと考え、苦心してデータをしぼるようにしたのですが、それが要らざる気遣いだったのです。「流れ」は後になって見えてくるものであり、見方によっては別の流れもありうるわけです。データの段階では、あったことを、できるだけそのままの形で示すことに徹すべきだという姿勢で「Ⅱ」に取り組みました。「Ⅰ」についても、その方向で見直すことになっています。

「Ⅰ」を作った初期のメンバーの金井美三枝氏が、舞踊家として、創り、踊ることに今すべての力を傾けたいので、退きたいと意志を表明されました。大きな穴があいてしまいます。しかし、彼女のかげがえのない舞踊人生に異を唱えることはできません。

そこで、永らく日本のバレエの世界に生き、多方面への興味を示し続けてきた雑賀淑子と森龍朗、日本のモダンダンスの中心に居て多くの大事な作品の主演を踊り、各方面に知己の多い山田奈々子、コンテンポラリー・ダンサーで、アートディレクターの遠藤豊を新たに加えて「Ⅱ」にとりかかりました。

元のデータを検証する作業は、相変わらずひどく根気のいる仕事でした。しかし、今回取り扱った1960年代はメンバーの大半が実際にその時代にばりばりの現役として生きていた時代なのです。検証の席では、脱線して怪情報が飛び交うこともしばしばで、若いメンバーを呆れさせたり、昔の人もけっこうやるう！と感心されたりもしました。ゴシップ編を別に出したいとひそかに考えているメンバーも…、いるかもしれません。

この「日本洋舞史年表Ⅱ」について、また建設的なご批判を頂きたいと思います。皆様のご批判を次の機会に生かして最終的に多くの方々から「これは使える」とほめていただけるような「日本洋舞史年表」を完成させたいと思っています。

2005年3月

日本洋舞史研究会

稲毛 博美（舞踊家）

薄井 憲二（舞踊家、舞踊学者）

遠藤 豊（アートディレクター）

國吉 和子（舞踊評論・研究）

雑賀 淑子（舞踊家）

森 龍朗（舞踊家）

山田奈々子（舞踊家）

山野 博大（舞踊評論家）

凡 例

収録範囲

1960年から1969年までの10年間に行われた日本国内の舞踊公演を、年代月日順に掲載した。また、舞踊に関連した諸事項は、備考欄のほかに、受賞、出版、物故者の欄を別に設け、外国の舞踊団に関しては、来日公演のみを収録した。

データの確認は、「私の舞踊史 上・中・下」(村松道弥)、「江口隆哉と芸術年代史」(雨宮安一郎・監修)、「バレエ年鑑」、「現代舞踊年鑑」、各舞踊団作製の年史等を参照したほか、プログラムなどの一次資料や各種図書資料、および所蔵者に直接問い合わせることで正確を期した。

記載形式

記載事項欄は、各ページ左から、A) 年月日、B) 主な舞踊公演、C) 備考 の3種からなる。各年ごとの最後に、その年のD) 受賞、出版、物故者をまとめた。

A) 年月日

例：1963年10月3日の場合 = 1963.10.03

B) 各舞踊公演のデータ配列に使用した略称は以下のとおり。

原則として、公演名(上演された劇場・場所)主催者名「作品名」の順に続き、各役割の略称は以下のとおり。

| | | | | |
|-----------|--------|-----------|--------|--------|
| 略称：主催 = 催 | 振付 = 振 | 構成 = 構 | 演出 = 演 | 台本 = 台 |
| 出演 = 出 | 作曲 = 曲 | 指揮 = 指 | 演奏 = 奏 | 美術 = 美 |
| 衣裳 = 衣 | 照明 = 照 | 舞台監督 = 舞監 | | |

作品が複数発表された場合で、すべて記載できない場合に限り最後に“他”、出演者多数ですべて記載できない場合に限り出演者の最後に“等”を付した。

データ中の読点(、)は、人名が列挙される場合の区別に使用したが、人名に続いて、「作品名」、役割名(振 = 出 = など)が入る場合は、全角スペースで離し、読点はいれなかった。

C) 備考

舞踊公演以外の出来事で、当時の舞踊界の様子が伺える項目、舞踊界を取り巻く周辺の出来事などを入れた。

D) 受賞、出版、物故者は、各年の最後に記載した。なお、物故者の出生年月日、出生地は明らかにできた限り載せた。

統一表記

人名、作品名、団体名：初演当時の表記を尊重したので、時代とともに不統一になったものや、旧式の表記も生じた。

会場名は、時代とともに呼称が変化したものがあるが、当時の通称をそのまま表記した。

| 1960年(昭和35年) | | |
|-------------------|---|---|
| 年月日 | 出来事 | 備考 |
| 1960.01.03-05 | 谷桃子バレエ団産経会館開館5周年記念公演(産経ホール)「白鳥の湖」出 = 谷桃子、石井清子、森田伊保子、内田道生、小林恭、有馬五郎、ナデジダ・パヴロバ、藤田繁、関口長世、羽成昭治等 | |
| 1960.01.04 | 貝谷バレエ団公演(日比谷公会堂)「白鳥の湖」(プロローグ、エピローグ付きの演出) | |
| 1960.01.06-02.28 | アレグリアス舞踊団公演(産経ホール他)催 = 太平洋テレビ「スペインのモチーフ」他 | |
| 1960.01.06 | 金光郁子舞踊団公演(世田谷公会堂)「4時間30分世界一周」 | |
| 1960.01.12 | 貝谷バレエ団公演(神奈川県立音楽堂)催 = 神奈川コンサート協会「白鳥の湖」 | |
| 1960.01.17 | 井上陽子舞踊公演(山梨県民会館ホール)「赤い蔓」「黙っていた方がいい」 | |
| 1960.01.22 | 服部・島田バレエ団ロマンティック・コンサート(産経ホール)「春の声」「ディベルティメント」他 | |
| 1960.01.23 | モダンダンスの会:MODERN DANCE 1960(都市センターホール)「白痴」浅川高子「餓鬼」小沢久子「ポワン・ド・ラ・ボワトリネール」木村百合子「七拍子のエチュード」金井美三枝「雌雄」工藤昇三「城」牧野京子「門」正田千鶴「溶流」平山葉子「赤い花」関山三喜夫「狂人日記」砂川啓介 | |
| 1960.01.24 | 貝谷バレエ団公演(日比谷公会堂)「幻想序曲ロミオとジュリエット」「ジプシー男爵序曲」「巴里の印象」他 振 = 貝谷八百子 | |
| 1960.02.03-11 | 橘秋子バレエ生活30年記念・橘バレエ学校創立10周年記念公演(産経ホール)「運命」出 = 大原永子、野長瀬富紀子、牧阿佐美等「未完成交響曲」出 = 大井昌子、大本健太等「パ・ド・カトル」出 = 橘秋子、牧阿佐美、大井昌子、中村和世「コッペリア」出 = 牧阿佐美、福田政夫等 演・振 = 橘秋子、牧阿佐美 橘バレエ学校第8回卒業生 = 島田孝子 | |
| 1960.02.09 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演(大阪産経ホール)「春の水」他 | |
| 1960.02.13 | 貝谷バレエ団公演(読売ホール)「ジャンヌ・ダルク」 | |
| 1960.02.13 | 石井晶子舞踊公演(産経ホール)「青い家族のスペクトル」振 = 石井晶子 出 = 石井晶子、横井茂、小松ちか子 | |
| 1960.02.20-26(8回) | 谷桃子バレエ団公演(大阪産経ホール、京都弥栄会館、名古屋市公会堂)催 = 芳音「白鳥の湖」 | |
| 1960.02.21 | 合同バレエ祭(共立講堂)催 = 東京新聞 小牧バレエ団、貝谷バレエ団、牧阿佐美バレエ団、法村友井バレエ団等 10団体が出演 | 1960.03.02.04 放送開始35周年記念NHK歌劇の夕べ「子供と呪文」に谷桃子バレエ団出演 |
| 1960.03.12 | 邦千谷創作舞踊公演(日本青年館)「渴いた像」他 | |

1960

| | | |
|----------------------------|--|---|
| 1960.03.19-04.12 | ポーランド国立マゾフシェ大合唱舞踊団公演（日比谷公会堂、文京公会堂、新宿コマ劇場他）芸術監督＝ミラ・ジミンスカ・シゲティンスカ「ポロネーズ」「トランプ・ランカ・ルプリン」他 総勢 130 名 | 1960.03.27-28 藤原歌劇団公演（歌舞伎座）「悲恋唐船」の振付を関矢幸雄が担当し、真木竜子、江崎司、佐藤三喜子等が舞踊場面に出演 |
| 1960.03.20 | 門司文化祭（門司文化会館）「夜想曲」他 構・振＝黒田呆子 | |
| 1960.03.28 | 東洋芸術舞踊祭（新橋演舞場）「ビクトリヤ・タンゴ」「ラ・コリーダ」出＝田沢千代子、大野弘史、和井内恭子、三橋蓮子舞踊団等 | |
| 1960.03.31 | 牧阿佐美バレエ団公演（産経ホール）「白鳥の湖」第 2 幕、「パド・カトル」「運命」出＝牧阿佐美、福田政夫等 | |
| 1960.04.01-02 | 青年バレエ・グループ公演（日本青年館）「オルガンとティムパニイのための協奏曲」振＝西田三重子 「ピアノ協奏曲第 20 番」振＝佐多達枝、粕谷辰雄、西田三重子、西田奈津子 「ひかりごけ」再演 他 | |
| 1960.04.09-10 | 松山バレエ団公演（文京公会堂）「白鳥の湖」（スタニスラフスキー＝ダンチェンコ版を基にした新演出）演・振＝松山樹子 出＝松山樹子、柿沼田鶴子、石田種生、加藤勝利、大胡しづ子、松本道子、田上雅子、小西両子、中西幸子、今村昌子、牧野京子等 指＝福田一雄 奏＝東京フィルハーモニック交響楽団 | |
| 1960.04.15-17 | 第 17 回全国舞踊コンクール（日比谷公会堂）催＝東京新聞社 洋舞第 1 部＝1 位・伏江朝子 2 位・浦辺日佐夫 3 位・古沢美佐子 創作舞踊部＝1 位・木村百合子 2 位・厚木凡人 3 位・金井美三枝 | |
| 1960.04.17 | 津田信敏舞踊公演（都市センターホール）「帝王の糞」振＝津田信敏、若松美黄 | |
| 1960.04.19 | DANSE AVANT-GARDE 第 2 回（都市センターホール）催＝女流 AVANT-GARDE の会 「嫁－4 月 1 9 日大安」「アルジェリアに行きたい」他 振・出＝内田茉莉子、音来サヒナ、永田紀子、奈良可宮、元藤燐子、葵妖子、POW WOW（土方巽、大野一雄、大野慶人）等 | |
| 1960.04.23 | 葉室潔・田中登バレエ研究所合同公演（広島朝日会館） | |
| 1960.04.25-06-13 (6 公演) | 松尾バレエ団公演（東横ホール他）「くるみ割り人形」出＝松尾明美、佐藤俊子等 | |
| 1960.04.29 | 第 2 回秋田県芸術舞踊合同公演（桂高校ホール）「みんなそろって」振＝藤井信子 「稽古場にて」振＝竹沢寿英 「獅子舞」振＝たなはしあゆこ 他 | |
| 1960.05.07 | 小牧バレエ団公演（日比谷公会堂）「ペトルウシユカ」「レ・シルフィード」他 | |
| 1960.05.13-16 | ピラール・ロペス・スペイン舞踊団公演（産経ホール）「ペピータ・ヒメネス」「トリアーナの橋」「アラゴン」他 出＝ピラール・ロペス、アントニオ・ガデス、パコ・デ・アルバ、ナナ・ロルカ等 | |
| | | 1960.05.01 青年バレエ・グループと江川明バレエ団が合併し、東京青年バレエ団を結成 |
| | | 1960.05.16 東京バレエ学校が招聘したスラムフィ・メッセレル、アレクセイ・ワルラーモフ来日 |

| | | |
|----------------------------|--|--|
| 1960.05.14 | 第 7 回新人舞踊公演（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「さそり」森嘉子 「真珠」本間祥子 「ツララ」板谷友恵 「月の光」亀ヶ谷登美子 「石棺」ささきみつあき 「月に語る女」上飯坂清子 「奇妙なアトリエ」花岡陽子 「鳥たちのみないもの」佐藤俊子 「闘牛」袴田美智子 他 | 1960.05.21 東京都世田谷区世田谷 4-406 にチャイコフスキー記念東京バレエ学校開校（校長＝牛山充、理事長＝林広吉）谷桃子、松山樹子、太刀川瑠璃子、有馬五郎、内田道生、薄井憲二、榎本誠ら日本バレエ界を代表するスターダンサーたちも入学した |
| 1960.05.26 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演（新歌舞伎座）「シルバーファンタジー」 | 1960.05.30 東京青年バレエ団が日米安全保証条約改定案の批准に反対の声明書を国会に提出 |
| 1960.06.04-07.15 (39 回) | レニングラード・バレエ団公演（東京宝塚劇場、東京都体育館）「白鳥の湖」「ジゼル」「ショピニアーナ」「石の花」他 出＝ドゥジンスカヤ、セルゲイエフ、コルパコーワ、オシペンコ、セミヨーフ等 総勢 120 名 | |
| 1960.06.05 | 神奈川県芸術舞踊祭（神奈川県立音楽堂）「神の火」黒沢輝夫・下田栄子 「女の旅」渥見利奈 「らくがき」黒岩延浩・大柴洋子 「ラブソディー・イン・ブルー」江崎司 「七夕」鈴木幽香子 「運命」澁舞富世 他 | |
| 1960.06.12 | チリ地震津波義捐金募合同舞踊公演（仙台労働会館）「はやし笛」「田園」他 出＝岩沼恵子、内田和子、名取秋子、石橋典子等 | 1960.06.13 日米安全保証条約の強行採決を契機として舞踊人青年協議会設立 発起人＝有馬五郎、小森安雄、石田種生等 |
| 1960.06.12 | 加藤燐子舞踊公演（山口市・白石小学校講堂）「黒地の絵」 | |
| 1960.06.18 | ジャン・ヌーボ（太田順造）第 2 回パントマイム・リサイタル（丸の内ホール）「小さなドラマ」「リアリズムへの実験」 | |
| 1960.06.19 | 高田・山田舞踊団発表会（都市センターホール）「生命」「何故」他 出＝高田せい子、山田五郎、山田奈々子、浅井令子等 | 1960.06.19 谷桃子、乗っていたタクシーが衝突し右肩骨折、全身打撲の重傷を負う |
| 1960.06.20 | 江口乙矢・須美子舞踊団モダンダンスグループ公演（大阪産経ホール）「霧」「田吾作」「この椅子」他 | |
| 1960.06.22 | 松尾明美バレエ団公演（神奈川県立音楽堂） | |
| 1960.06.25 | 石井みどり舞踊研究所本部支部合同公演（中野公会堂）高崎奈代子、石川尚子、「凡媒香」宮崎テルヨ、「シギ」内藤泰江 他 | |
| 1960.06.26 | 舞踊合同公演（大阪 A B C ホール）催＝朝日放送 出＝桧瑛司、江口乙矢・須美子、巻田貞之助・巻田京子等 | |
| 1960.06.28 | 貝谷バレエ団公演（神奈川県立音楽堂）「ボギーとベス」 | |
| 1960.07.01 | 大谷旦・市毛令子ジョイント舞踊公演（都市センターホール）出＝大谷旦、市毛令子、金井美三枝、砂川啓介、池田瑞臣、関矢幸雄等 | |
| 1960.07.01 | サマー・ミュージック・カーニバル（新宿第一劇場）出＝山田奈々子、山田恵子、大野弘史等 | |
| 1960.07.02 | 第 1 回ジョイント舞踊公演（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「死花」和田寿子 「邪教徒の踊り」渥見利奈 「ひぐるま」横山慶子 「ふるさとの雪」大城渥子 「禿山の一夜」江崎司 他 | |

| | | |
|---------------|--|---|
| 1960.07.03 | 第2回オールダンシングパレード(産経ホール)出=近藤玲子バレエ団、石井不二香舞踊団、金光郁子とダンス・メッセンジャーズ、江崎司舞踊団等 | |
| 1960.07.06 | 石井みどり舞踊団公演(産経ホール)「打楽器による3章」出=石井みどり、折田克子、厚木凡人等 | |
| 1960.07.11 | 若松美黄ダンス・リサイタル(銀座ガスホール)「青い魚」他 出=若松美黄、木村百合子、津田郁子、ヨネヤマママコ | |
| 1960.07.20 | 大城渥子ダンス・リサイタル(銀座ガスホール)「砂の墓標」他 | |
| 1960.07.23-24 | 土方巽 DANCE EXPERIENCE の会(第一生命ホール)「花達」「種子」「キキ」「鳥達」「禁色」「ディヴィース抄」「暗体」「DANCE EXPERIENCE 3章」「処理場(ロートレアモン著“マルドロールの歌”より)」作・演・振・出=土方巽 出=大野一雄、大野慶人、菊地朝之等 | 1960.07.14 靖国神社夏期例祭(靖国神社能楽堂)で「ロシヤ舞曲」出=江崎司、江崎絹子 他 |
| 1960.07.23 | 西日本芸術舞踊合同祭(福岡電気ホール)「暮色」構・振=黒田呆子 「おお草原よ」振=杉町美千枝 他 | |
| 1960.07.26 | 芸術舞踊東北ブロック第2回公演(酒田市港座)「鎖による思索」出=吉続豊明、吉続久美子 「ピエロ」出=新宮登、菅原香織、関根千賀子 「勝者」振=千尋洋子、春日静枝 出=菅野順子、内田和子 「ファンタジー」振・出=黒沢智子 「昼と夜の間」出=横山慶子、岡田直子、平郁子、志賀和子等 「なみだ」出=豊島和子 「翳」出=竹沢寿英、伊藤輝子 「猩々」出=山田五郎 「印度舞踊」出=山田奈々子 他 | 1960.08.01 7万人の夕涼み(国立競技場)催=ラジオ東京「火の歓喜〜プロメテの火から」江口・宮舞踊団出演 |
| 1960.08.02 | 点の会公演(都市センターホール)「作品 No.0 快樂論」他 振=土方巽 出=土方巽、元藤燐子、大野慶人 | |
| 1960.08.09 | 杉野善子舞踊研究所公演(大阪産経ホール)「花嫁人形」「花」他 出=杉野善子、勝谷啓代、勝谷文恵等 | |
| 1960.08.17 | 北海道芸術舞踊祭(札幌市民会館)「悲しき夢」出=中村恵美子 「シャーマン」出=小笠原一枝 「蛇性物語」振=沙原聖子 出=大坂友子、秦充子 「青い樹」出=小沢久子、林繁子、ささきみつあき等 「プロットのためのアニメーション」出=千田康子、佐久間俊直等 「エクスタシー」出=本間芳子、中沢正志 他 | |
| 1960.08.23 | 第3回全日本芸術舞踊合同公演(大阪・毎日会館)「討論会」振=江口乙矢、江口須美子 「弓の踊り」「ノクターン」出=江崎司、三輝容子 「邪教徒の祈り」振=渥見利奈 「スカラ座のまり使い」振・出=江口隆哉 他 | 1960.08.25-26 札幌市民劇場第1回特別公演(札幌市民会館)オペラ「オルフォイス」に札幌舞踊会、沙原聖子、小沢久子、内山綾子、金井美恵子等が出演 |
| 1960.08.25 | 名古屋モダンダンスグループ公演(愛知文化講堂)「一期一会」「奔流」他 出=木方今日子、三田美代子、村瀬節子、関山三喜夫、尾関昭子、小島美智子、田中孝二等 | |

| | | |
|-------------------------|---|---|
| 1960.08.27 | 全日本芸術舞踊協会四国合同公演(徳島市民会館)「八木節」「流水」他 出=桧瑛司創作舞踊研究所 「狩りの踊り」出=池田豊舞踊研究所 「弓の踊り」出=江崎司 「ジnkス」出=三輝容子 「白雪姫」振=国領朝子 「スカラ座のまり使い」出=江口隆哉 「ティエントスとソレア」執行正俊スペイン舞踊団 他 | 1960.09.26 20世紀舞踊の会公開実験第3回《舞踊と音楽》(邦千谷舞踊研究所)協力=グループ音楽(水野修孝、塩見千枝子、戸島美喜夫、小杉武久、刀根康尚、青木正俊) |
| 1960.09.03-10.29(毎土曜公演) | 創芸座特別公演(白馬ホール)「蚤または第百交響楽」作=寺山修司 振=江崎司 出=江崎司、三輝容子、青木澄子 | |
| 1960.09.04 | 渡辺育美近代舞踊研究所開設10周年記念公演(神奈川県立音楽堂) | |
| 1960.09.06 | 河上鈴子スパニッシュバレエ団公演(第一生命ホール)「ラ・ヴィダ・ブレヴ」「ホタ・アラゴネサ」他 出=河上鈴子、河上一男、佐藤桂子等 | |
| 1960.09.17 | 江口・宮舞踊研究所公演(山梨県民会館)「プロメテの火」「日本の太鼓」他 | |
| 1960.09.19-20 | ナカムラモダンバレエ研究所定期公演(金沢市観光会館ホール)「展覧会の絵」他 振=中村祐子 | |
| 1960.09.20 | 舞踊集団「箒」第2回公演(文京公会堂)「若葉の頃」渡辺四郎 「原始リズム」岡野取作 「赤銅色の壺」浦辺日佐夫 「プー・ドゥー」黒沢輝夫 「むち」本田重春 「コンポジション」厚木凡人 合同作品「群れ」「かっぱ」「焦点S」 | |
| 1960.09.23 | ユリス舞踊公演(栃木会館大ホール)振=ユリス美共 | |
| 1960.09.23 | 伊藤淳子第3回創作舞踊発表会(八王子都立南多摩高校講堂)「花寄せて」「虫と魚の唄」「こけしぼっこ」他 振=伊藤淳子 出=坂上道之助、太田美代子等 | |
| 1960.09.24 | 第8回江崎司舞踊研究所公演(神奈川県立音楽堂)「禿山の一夜」「ラブソディー・イン・ブルー」他 | |
| 1960.09.24 | 平櫛バレエスクール公演(高知市中央公民館)「サロメ」出=平櫛時江、平櫛安子等 | |
| 1960.09.25 | スタッフ・トリオの会(東横ホール)同人=山下毅雄(音楽)、吉永淳一(劇作)、有賀二郎(美術)「木村百合子のソロ・ダンス」出=木村百合子 「田の神のまつり」振=平多正於 出=平多正於舞踊団 | |
| 1960.09.25 | 南条雪枝ダンス・リサイタル(愛知文化講堂)「泥だらけの天使」他 | |
| 1960.09.30 | ジャン・ヌーボ実験劇場(朝日講堂)「つる」「ジュノオの広場」「隅田川」 | |
| 1960.10.02 | 第2回6人のアバンギャルド(第一生命ホール)催=650 DANCE EXPERIENCE の会 「聖侯爵<暗黒舞踊>」振=土方巽 出=土方巽、大野慶人 同人=土方巽、黛敏郎、東松照明、寺山修司、金森馨、三保敬太郎 | |

| | | |
|---------------|--|---|
| 1960.10.02 | 名古屋モダン・ダンス・グループ公演（岐阜市公会堂）出＝関山三喜夫等 | 1960.10.03 二期会研究所オペラ公演（共立講堂）「ホフマン物語」の振付を真木竜子が担当 |
| 1960.10.07 | 元藤燐子 DANCE RECITAL（草月ホール）「EMILYの薔薇」演＝土方巽 出＝元藤燐子、大野一雄 | |
| 1960.10.09 | 芸術舞踊合同公演（日比谷公会堂）催＝東京新聞 「ジプシーの群れ」小森舞踊団（藤井公、藤井利子、柳下規夫等）「青い実」平岡斗南夫・志賀美也子舞踊団 「アトリエ」三輝容子舞踊研究所（三輝容子、三好秀子）「イコザイダー2番」江口・宮舞踊団（江口隆哉、金井美三枝、正田千鶴、内田和子、茅野克子、大島迪江、種子島良子、真船幸子等）「死の寓話」石井みどり舞踊団（折田克子、内藤泰江、有富幸子、厚木凡人等）「黎明」伊藤道郎舞踊芸術研究所（井村恭子、大窪蓉子、木村洋子等）他 委嘱作品「男と影」振＝高田せい子 出＝山田五郎、平岡斗南夫、安藤三子、江崎司、関矢幸雄、小松恒穂、厚木凡人、本田重春、浦辺日佐夫、岡野取作、渡部史郎、浅井令子、藤井久子、和田寿子、袴田美智子等 | |
| 1960.10.20 | 北井一郎モダンバレエ団公演（群馬会館）「幻炎」 | |
| 1960.10.26 | 佐藤俊子舞踊公演（札幌・北大クラーク会館）「バヤデルカ」他 | |
| 1960.10.26 | 江口・宮舞踊団公演（産経会館ホール）「狐けんばい」「作品7番」出＝江口隆哉、宮操子、池田瑞臣、三上弥太郎、西田堯、金井美三枝、奥山嘉子等 | |
| 1960.10.29 | 全日本芸術舞踊協会中部ブロック第2回公演（愛知文化講堂）「迷路」奥田敏子 「オフィーリヤ」幸田トキ 「夜の影」佐々智恵子 「青春の讃歌」塩田知子 「花」関山三喜夫 「ラッシュアワー」南条雪枝 「湖水の歌」西法子 「五つの色のムード」西礼子 「愛の夢」松岡伶子 「ファンタジア・デ・ラ・エスパニョーラ」山田鈴子 | |
| 1960.10.29 | かみいいざかきよこ舞踊公演（盛岡公会堂）「飛べない鳥」「あなたにおくる沈黙の詩」上飯坂清子 「黄泉の国の恋人」若松美黄 | |
| 1960.10.29 | 吉統豊明・久美子創作舞踊公演（鶴岡市朝陽小学校体育館）「豊作まつり」「いけにえ」他 | |
| 1960.10.30 | 牧由紀舞踊研究所発表会（九段会館）「胡蝶」他 | |
| 1960.10.30 | 三橋蓮子バレエ研究所創立10周年記念第7回発表会（日本青年館）「星のこども」「甘美のワルツ」「オーロラの結婚」他 | |
| 1960.11.01-02 | 東京青年バレエ団公演（文京公会堂）「出口なし」振＝中村友武 「リリオム」振＝小森安雄 「グランド・ポロネーズ」振＝粕谷辰雄 出＝河内昭和、粕谷辰雄、江川明等 | 1960.11.01 イイノホール落成 1960.11.02 同 開場 |
| 1960.11.02 | 沢溪子バレエ団公演（産経会館ホール）「ダフニスとクロエ」 | 1960.11.- 安藤・堀内ユニークバレエ団解散 安藤三子と堀内完はそれぞれ独自の活動を行うこととなった |
| 1960.11.03 | 黒田呆子舞踊公演（門司文化講堂）「和布刈神事より龍王」構・振＝黒田呆子 | |

| | |
|--------------------------|---|
| 1960.11.07-12.03 (9回) | 谷桃子バレエ団公演（神奈川県立音楽堂）催＝労音 「白鳥の湖」出＝谷桃子、石井清子、原島雅子、森田伊保子、小林紀子、内田道生、小林恭、有馬五郎、岩田高、小野正子、高橋佳子、辨官雄枝、佐藤桂子、北原秀晃等 |
| 1960.11.10 | 松尾明美バレエ団公演（久保講堂）「ラ・フィユ・マル・ガルデ」日本初演 リーズ＝松尾明美 コーラ＝小杉栄保 |
| 1960.11.12 | 現代舞踊展（イイノホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「白孔雀」振＝伊藤道郎 出＝真木竜子 「蓮の国」振＝伊藤道郎 出＝渡部伊曾子、岩田ミツ子 「ざっこすき」振＝関矢幸雄 「仮面」振＝平岡斗南夫・志賀美也子 「路上」振＝永田千晴 出＝永田千晴、山形真紀子、浅井令子、和田寿子、厚木凡人等 他 |
| 1960.11.13-14 | サハラ・ダンス・グループ公演（札幌市民会館）「蛇性」「ものがたり」他 |
| 1960.11.17 | 美二三枝子舞踊公演（都市センターホール）「何処かで笑っている」「黒い帆」「イカロスの死」「遠い風景」 |
| 1960.11.18 | 松島トモ子リサイタル（産経ホール）出＝松島トモ子、下田栄子等 |
| 1960.11.19 | 神奈川県立音楽堂フェスティバル：神奈川県芸術舞踊祭（神奈川県立音楽堂）出＝鈴木幽香子、黒沢輝夫、下田栄子、石井晶子、渥見利奈、江崎司等 |
| 1960.11.19 | 江口乙矢・須美子舞踊団特別公演（フェスティバルホール）「ノック・ダウン」「幸福について」「オルフェウス」出＝江口乙矢、江口須美子、北川洋子等 |
| 1960.11.21 | 女流アバンギャルド公演（砂防会館ホール）「ZERO」横井真佐子 「ほゝずき」奈良加宮 「木の足」石崎翠 他 |
| 1960.11.22 | 三条万里子ダンス・リサイタル（都市センターホール）「カンタリス」「主なき榎」「結晶体」出＝三条万里子、河内昭和、木村百合子 |
| 1960.11.24 | 東京バレエ・グループ第1回公演（東横ホール）「オルフェ1960」「城砦」振＝横井茂 「コンチェルト」振＝石井清子 「ジャスト・ファンシー」振＝牧野京子 出＝木村百合子、遠藤善久、広瀬佐紀子等 |
| 1960.11.26 | 笹本公江リサイタル（文京公会堂）「リミニのフランチェスカ」「死と浄化」「蜘蛛の饗宴」出＝笹本公江、永江巖等 |
| 1960.11.26 | 中村祐子モダンバレエ公演（有楽町・朝日講堂）「タッシリ」「日付のない日記」「萌黄のエチュード」「月を売る」他 |
| 1960.11.26-27 | 横山慶子舞踊公演（浪江町浪江座、原町市民会館）「れんげ草のうた」「山のかなた」他 振＝横山慶子 |

| | |
|---------------------|---|
| 1960.11.28 | 法村友井バレエ団スパニッシュ・バレエの夕（産経ホール）「恋は魔術師」「ボレロ」振・出＝友井唯起子等 「パソドブレトレロ」「ラブソディア・バレンシアナ」「グラナドスのダンス5番」出＝友井唯起子 「カジス」出＝石川恵津子 他 |
| 1960.11.28-29 | 平多正於舞踊公演（東横ホール）「だれがわるいの？」「田の神のまつり」振＝平多正於 台＝吉永淳一 曲＝山下毅雄 美＝有賀二郎 出＝平多正於、小野妙子等 |
| 1960.12.03 | 第8回新人舞踊公演（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「せきれい」石井せつ子 「DAY DAWN」亀ヶ谷登美子 「毛虫の物語」手島かつこ 「哀歌 ブラックテトラ」浅井令子 「黄色い坂」袴田美智子 「羅針盤のない人」庄司裕 「断崖 ディレクションガイド」藤井久子 「海の底で呟いている」渡辺朱美 「闘牛」花岡陽子 「ファンキーブルース」森嘉子 他 |
| 1960.12.04 | 服部・島田バレエ団公演（日本青年館）「ファンタジック・ソナタ」「バレエ組曲」振＝島田廣 出＝山中杉江、森龍朗、畑佐俊明、三宅はるみ、工藤大武 等 |
| 1960.12.12-23 (10回) | 小牧バレエ団公演（読売ホール）「ピツェンザ」振＝ロイ・トバイヤス 「白鳥の湖」第2幕 出＝小牧正英、関直人、バーバラ・スティル、ロイ・トバイヤス、中川弓等 |
| 1960.12.19 | 山本寿美子・高瀬洋子ジョイントリサイタル（イイノホール）「祭り」「黒い雨の下で」 |
| 1960.12.21 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演（フェスティバルホール）「ノック・ダウン」出＝江口乙矢、江口須美子、北川洋子、江川幸一、川村喜美等 |
| 叙勲 | 紫綬褒章 従五位勲四等瑞宝章 牛山充 |
| 受賞 | 芸術選奨文部大臣賞＝関矢幸雄 第15回芸術祭奨励賞＝法村友井バレエ団「スパニッシュバレエの夕」の総合成果 東京バレエ・グループ「オルフェ1960」と「城砦」の成果 第2回舞踊ペンクラブ賞 作品賞＝邦正美舞踊団 音楽賞＝福田一雄 振付賞＝友井唯起子 照明賞＝吉井澄雄 特別賞＝永田竜雄 |
| 出版 | 小林信次著「新体育学講座4＝舞踊史」（逍遙書院） 石田種生・渡辺洪共訳「ボルショイ劇場」（出版書肆パトリア） 竹村健一著「バレエ鑑賞の手引」（関書院） 田中一松（東京国立文化財研究所代表）「日本の舞踊譜」（創芸社） |

| 年月日 | 出来事 | 備考 |
|------------------|--|---|
| 1961.01.15 | 舞踊集団“東京”第3回公演（白木ホール）「ファルカ」佐藤桂子 「アストリアス」加藤よう子 「太鼓の踊り」江崎司 「松島音頭」美二三枝子 「マリアンヌ」袴田美智子 「雪どけのいわな」折田克子、厚木凡人 「おとこ・おんな」山田奈々子、堀口昌徳 「雪野のからす」黒岩延浩、大柴洋子 他 | |
| 1961.01.15 | カジガヤミチエ現代舞踊発表会（神奈川県立音楽堂）「狂った季節」「法廷」構・振＝カジガヤミチエ 照＝松崎国雄 出＝カジガヤミチエ、小林信次、藤井邦彦、井上義男、猪野やす子、丸岡喜久栄等 | |
| 1961.01.25 | 谷桃子バレエ団公演（京都会館第一ホール）催＝京都音楽文化協会・京都文化センター 「白鳥の湖」出＝谷桃子、内田道生、有馬五郎、石井清子、渡辺美津子、小林功、小野正子、高橋佳子、辨官雄枝、小松ちか子、袴田夏代等 | |
| 1961.01.26-02.01 | インドネシア民族舞踊団《ガムラン》公演（共立講堂、大阪朝日会館）総勢90名 | |
| 1961.01.26-27 | 谷桃子バレエ団公演（大阪朝日会館）「白鳥の湖」出＝谷桃子、小林紀子、森田伊保子、内田道生、小林恭、有馬五郎、岩田高等 | |
| 1961.01.27 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演（中央公会堂）「麦秋」「惜日」他 | |
| 1961.01.28-02.03 | 牧阿佐美バレエ団・橘バレエ学校合同公演（産経ホール）「四つの大行進」「パ・ド・カトル」「第五シンフォニー」他 第9回卒業生＝森下洋子、豊川美恵子、加藤みよ子、斉藤弘子、横山雅年、高田紀男 | 1961.01.28 20世紀舞踊の会の公開実験“能の映像”が、同日に行われたミキ・ダンス・ド・サロンの会場を借り、前座として開催された（草月ホール）「オリジナルな能、狂言による舞踊構成」構・振＝山野博夫 振付補佐＝横井茂 出＝東京バレエ・グループ「モダンジャズによる能ムーブメント」構・振＝浦和真 出＝渡辺沙千子、市川彰 「狂言・ブルー冠者」構＝池宮信夫 振＝花柳照奈 出＝池田瑞臣、池宮信夫 |
| 1961.01.28 | 若松美黄作品リサイタル“ミキ・ダンス・ド・サロン”（草月ホール）振＝若松美黄 曲＝由良一夫 「灼～石の語った儀式」出＝木村百合子、袴田美智子等 「オフィリアの恋文・オフィリアの五月」出＝津田郁子 「虹に咲くダリア・飛べ鳩よ・黄泉の国の恋人」出＝若松美黄 「水～カサノヴァと緋鯉と黒人女と」出＝若松美黄、木村百合子、津田郁子、袴田美智子等 「状況3～穴」 | |
| 1961.01.28 | 邦正美舞踊公演（都市センターホール）「黄色い時間」他 | |
| 1961.02.01 | モダンダンスの会（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊協会 照＝滝尾輝雄 音響＝大河原健友 舞監＝赤木知雅 オブジェ＝勅使河原霞 「渴き」小沢久子 「火の魚」金井美三枝 「感体」木村百合子 「鳩の死」関山三喜夫 「わ・ら・う」平山葉子 「みずうみの島に」牧野京子 「おてんとう様は御存知もない」加藤耀子 「傷」正田千鶴 他 | 1961.01.31 貝谷八百子、バレエ研究のためモスクワ、レニングラードへ |
| 1961.02.05 | 第12回ABC舞踊劇場特別合同公演（大阪ABCホール）「アイヌ相聞」他 出＝松瑛司、江口乙矢、江口須美子、巻田貞之助、板矢真紀、伏屋順仁等 | |

| | | | |
|---------------------------|--|---|--|
| 1961.02.12 | NHKバレエの夕(日比谷公会堂)「動物の謝肉祭」振=ロイ・トバイヤス 出=有馬五郎、小林恭、石井清子等 「ジゼル」パ・ド・ドゥ 出=谷桃子、内田道生 | 1961.02.08 新村英一バレエ・アート創立20周年記念公演(ニューヨーク)「オンディーヌ」「熱帯のエチュード」他を上演 | |
| 1961.02.13 | 本間芳子舞踊公演(札幌市民会館)「オーロラ」「黒い配役」出=江崎司等 | | |
| 1961.02.21-03.30 (27回) | 谷桃子バレエ団・松山バレエ団合同公演(文京公会堂)催=労音 「白鳥の湖」振=松山樹子(1、3幕)、谷桃子(2、4幕) オデット=谷桃子/松山樹子(交替) オディール=石井清子/森田伊保子/小林紀子/谷桃子/柿沼田鶴子(交替) 王子=内田道生/小林恭/石田種生(交替) ロットバルト=有馬五郎/岩田高/外崎芳昭(交替)等 指=三石精一、福田一雄 奏=ABC交響楽団 | | |
| 1961.02.28 | フラメンコとタンゴとトロピカルバラエティショー(愛知文化講堂)出=執行正俊、加藤よう子等 | | 1961.02.28 宇田川栄作、フランスへ |
| 1961.03.10 | バレエ・ド・ブルック公演(イイノホール)振=高橋彪「マダガスカル」出=石井かほる 「対位法」出=井上梅子、酒井達男等 「コンパクト空間R」出=井上梅子、木村百合子、遠藤善久等 「パガニーニの主題による狂詩曲」 | | |
| 1961.03.14-20 | 伊藤道郎舞踊団公演(白木ホール)出=厚木凡人等 | | 1961.04.- 東京文化会館オープン 大ホール 2,303席 小ホール 649席 |
| 1961.04.13 | 関山三喜夫現代舞踊リサイタル(愛知文化講堂)「道」「モナリザ」他 | | |
| 1961.04.15 | 貝谷バレエ団公演(厚生年金会館ホール)「シンデレラ」こけら落とし | | |
| 1961.04.15-16 | 第18回全国舞踊コンクール(日比谷公会堂)催=東京新聞 洋舞第1部=1位・古沢美佐子 2位・石川尚子 3位・牧野京子 創作舞踊部=1位・山田奈々子 2位・金井美三枝 3位・若松美黄、木村百合子 | | |
| 1961.04.17-05.14 | ロイヤル・バレエ団公演(東京文化会館他)「ジゼル」(新演出) 「白鳥の湖」(ニネット・ド・ヴァロアによる改訂版) 「レ・シルフィード」「レ・パティヌール」「チェックメイト」「ダンス・コンセルタン」「ソリテール」「奇妙な祭り」他 出=マーゴ・フォンテイン、マイケル・ソームズ、ベリール・グレイ、アニヤ・リンデン、リン・シーモア、ブライアン・アシュブリッジ、ドナルド・プリトゥン、ドリー・ウエルズ、エリザベス・アンダーソン、ブライアン・ショー等 初来日、総勢60名 | | 1961.04.17 小林紀子、ロイヤル・バレエ・スクール入学のためイギリスへ 1961.04.22-06.17 関矢幸雄・花輪敏子が総評の日ソ交流文化使節団の一員としてソ連、東欧を訪問 「ちとかたる」他を上演 |
| 1961.04.23 | 葉室潔バレエ研究所・田中登バレエ研究所合同公演(広島市公会堂)「祈り」「日本の旋律」 | 1961.04.24 邦正美、ロスアンゼルスニュー・ダンス・シアター(レスター・ホートンにより創立)舞踊創作科主任に任命されアメリカへ | |
| 1961.04.29 | 第3回秋田県芸術舞踊合同公演(横手市北小学校)「禿山の一夜」振=藤井信子 「インド舞踊」振=たなはしあゆこ 「翳」振=竹沢寿英 「スカラ座のまり使い」振・出=江口隆哉 他 | | |
| 1961.04.29 | 巻田貞之助芸術舞踊研究所公演(上野市産業会館ホール)「舌切雀」 | | |

| | | |
|---------------|---|---|
| 1961.05.06 | 合同舞踊公演(毎日ホール)催=毎日新聞 「オルフェウス」「ノックダウン」他 出=江口乙矢・須美子舞踊団、西野バレエ団、法村友井バレエ団 | |
| 1961.05.29 | 大野弘史・和井内恭子舞踊公演(歌舞伎座)「釈君多羅姫」曲=石井欽 美=三林亮太郎 照=大庭三郎 演・振=大野弘史 出=大野弘史、和井内恭子、島田廣、服部智恵子、北井一郎、石井不二香、石井はるみ、石井好美等 | |
| 1961.06.03-04 | 燐 DANCE RECITAL(草月ホール)「EMILYの薔薇(改訂版)」 「架空庭園」他 作・演=土方巽 出=元藤燐子、大野一雄、大野慶人、折田克子、厚木凡人、永田千晴 | |
| 1961.06.04 | 高知市舞踊合同公演(高知市民中央公民館)出=村田君枝、立脇千賀子、平櫛時江、坂口知恵 | |
| 1961.06.09 | 北海道ブロック第3回ジョイント舞踊リサイタル(札幌市民会館)出=林繁子、池田成子、安達久美、八木隆昌、長谷川和子、ささきみつあき | |
| 1961.06.11 | 石井綾子舞踊公演(新潟公会堂) | |
| 1961.06.11 | 石井みどり創作舞踊公演(佐賀劇場)「幻想舞踊～祭り太鼓～」出=石井みどり、折田克子等 | |
| 1961.06.18 | 貝谷バレエ団公演(日比谷公会堂)「白鳥の湖」 | |
| 1961.06.24-25 | 東京青年バレエ団公演(都市センターホール)「藪の中」振=小森安雄、佐多達枝 出=江川明、中村友武、水野貴永子、西田三重子、粕谷辰雄等 「マチネ・ミュージカル」振=河内昭和 「ダンス・メカニック」演=小森安雄 振=佐多達枝 「もめんの唄」振=小森安雄 | |
| 1961.06.30 | 名古屋モダンダンスグループ公演(中小企業センターホール)振・出=関山三喜夫等 | |
| 1961.07.01 | 堀内完ユニーク・バレエ団初公演(産経ホール)「ジャズ・コンチェルト」「ボディ・ガード」「黒と褐色と灰褐色」振=堀内完 出=堀内完、加美早苗、岩崎一等 | 1961.07.- 石井カンナ、アメリカより帰国し、病床の父親、石井漢を見舞う |
| 1961.07.01 | 藤井邦彦創作舞踊研究所公演(イイノホール)「ニグロと河」台=池宮信夫 演・振=藤井邦彦 出=藤井邦彦、大野一雄、小林信次、土方巽、藤平かよ子、元藤燐子、大野慶人等 | |
| 1961.07.07 | 江崎司舞踊公演(横浜市野外音楽堂)「新ロシア民謡集」 | |
| 1961.07.08 | 第9回新人舞踊公演(第一生命ホール)催=全日本芸術舞踊協会 「墜ちた太陽」ささきみつあき 「野鼠のように」渡辺朱美 「黄色い花粉」浅井令子 「テンセントのノスタルジア」藤井久子 「レモン色の午後」石井せつ子 「青い吐息のプレリュード」手島かつこ 「砂恋うる頃」大島迪江 「思索へのプレリュード」塩穴迪子 「走りだした心」江本紫 「爪あと」真船さち子 「揺籃」庄司裕 「海綿」武井慧子 他 | |

| | | |
|------------------|--|--|
| 1961.07.19 | バレエ・ド・ブルゥ公演 (イイノホール) 「バレエ・メカニック」 「パ・センチメンタル」 「コラージュ・エスプレッシボ」 他 振 = 高橋彪 出 = 井上梅子、石井清子、遠藤善久、東海林千万、酒井達男、山路瑠美子、渡辺美津子等 | 1961.07.19 マーサ・グラーム舞踊団のアキコ・カンダが、アメリカより5年ぶりに帰国 |
| 1961.07.20 | NHKバレエの夕 (産経ホール) 振 = ロイ・トバイヤス 「更衣」 出 = 松本道子、岩村信雄等 「セレナード変ホ長調」 出 = 服部・島田バレエ団 「サン・セバスチャン 1912 年」 出 = 谷桃子、有馬五郎、八代清子、袴田夏代等 指 = ウィリアム・マクダーモット 奏 = 東京フィルハーモニック交響楽団 | |
| 1961.07.20 | 大城渥子舞踊詩公演 “心のふるさと” (銀座ガスホール) 「未開からの便り」 「柿の実」 「窓」 「夜の滲」 「砂の墓標」 「母の肖像」 出 = 大城渥子、市毛令子、本田重春、和田寿子、藤井久子等 | 1961.07.22 邦正美、アメリカ、コロナ・デル・コールの国際夏期舞踊学校で「作品第7021番」を発表 |
| 1961.07.22 | 群馬県音楽センター落成記念公演 (群馬県音楽センター) 「幻炎」 振 = 北井一郎 曲 = 石井欽 衣 = 橋本潔 | |
| 1961.07.23 | 西日本合同舞踊祭 (福岡電気ホール) 催 = 西日本新聞社 「佐賀点描」 出 = 杉町美千枝舞踊研究所 「気ままな気質たち」 出 = 木村百合子、若松美黄 「こくてん」 他 | |
| 1961-07.26 | 旭川バレエ研究所公演 (旭川公会堂) 「くるみ割り人形」 他 越智慶子 等 | |
| 1961.08.10-25 | 津田信敏近代舞踊派巡回公演 (東北各地) 「私たちは冷たい星で」 他 出 = 津田信敏、木村百合子、若松美黄等 | 1961.08.01 7万人の夕涼みフェスティバル(国立競技場)の舞踊劇「トロイの木馬」に江口・宮舞踊団出演 |
| 1961.08.20 | 第4回全国芸術舞踊合同公演 (大阪産経ホール) 「作品 No.12」 「地平線」 「霧」 振 = 江口乙矢、江口須美子 「コムポジション」 振 = 高木宏 他 | |
| 1961.08.21-09.28 | チャイコフスキー記念東京バレエ学校・ポリショイ・バレエによる日ソ合同バレエ公演 (東京文化会館、大阪、福岡、八幡、長野、浜松、仙台、札幌他) 「くるみ割り人形」 演・振 = スラミフィ・メッセレル、アレクセイ・ワルラーモフ 出 = アベ・チエ、本田世津子、鈴木光代、ニコノフ、小林恭、小林功、榎本誠、桜井勢以子、石井かほる、ファルマニヤンツ、林陽子、井上梅子、横瀬三郎、成沢規子、高田止戈、村上佳津江、林道紀、岡田京子、長尾まり子等 「バレエ・コンサート」 出 = レペシンスカヤ、プリセツカヤ、ファルマニヤンツ、ヤグジン、ベガーク、シートニコフ、チーホノフ、ワルラーモフ、ルイジェンコ等 レペシンスカヤは1961.08.23 から出演 | |
| 1961.08.26 | 八王子市民祭 (八王子市営富士森野球場) 「星空に祈る」 振 = 伊藤淳子 | |
| 1961.08.27 | 北海道芸術舞踊合同公演 (札幌市民会館) 「熱帯の幻想」 振 = 板谷友恵、「モーメント」 振 = 沙原聖子 「死の舞踏」 振 = 小笠原一枝 「スペインアルバムより」 振 = 越智慶子 他 | 1961.08.26 三越名人会 (大阪三越劇場) に伏屋順仁出演 |

| | | |
|---------------|--|--|
| 1961.08.27 | 合同舞踊公演 (神戸国際会館) 「おしゃれカラス」 振・出 = 加藤きよ子 他 | 1961.09.15 青山圭男舞台生活四十周年記念公演 (東京宝塚劇場) 「青きドナウ」 東京青年バレエ団 「シヤムの踊り」 三橋蓮子舞踊団 他 |
| 1961.09.03 | 土方巽 650 EXPERIENCE の会 (第一生命ホール) 「半陰半陽者の昼下がりの秘儀・参章」 「砂糖菓子・四章」 演・振 = 土方巽 出 = 土方巽、大野一雄、若松美黄、藤井邦彦、遠藤善久、大野慶人、川名かほる、暗黒舞踊派 | |
| 1961.09.05 | 河上鈴子スパニッシュバレエ・リサイタル (第一生命ホール) 「セビリヤの夜霧」 「バレンシアナ」 「ダンス・デ・モロ」 「ソレアレス」 「アレグリアス」 他 | |
| 1961.09.08-10 | 音楽と舞踊の会 (京都会館) 催 = 音協 出 = 加藤よう子、執行正俊等 | |
| 1961.09.10 | 渡辺克美舞踊研究所公演 (砂防会館) | |
| 1961.09.10 | 藤井舞踊団公演 (大宮商工会館ホール) 「狂乱の追跡」 振・出 = 藤井公・利子 | |
| 1961.09.14-15 | 石川みはる・堀幸子合同公演 (札幌市民会館) 「コッペリア」 | |
| 1961.09.17 | 南條雪枝舞踊研究所公演 (愛知文化講堂) 「穴」 「電子」 他 | |
| 1961.09.23 | アソカバレエ公演 (鹿児島中央公民館) 「幻想交響曲」 「レ・シルフィード」 出 = 黒田節子、加藤勝利、黒田美穂子、外崎芳昭、松山バレエ団等 | |
| 1961.09.25 | 沙原聖子舞踊研究所公演 (札幌市民会館) 「新世界と涙」 振 = 篠原和幸 | |
| 1961.09.28 | 斎京昇・斎京和子フラメンコリサイタル (ヤマハホール) | |
| 1961.09.-- | 子供のためのミュージカル (第一生命ホール) 「不思議の国のアリス」 振 = 若松美黄 曲 = 由良一夫 出 = 真船さち子等 | |
| 1961.10.04-20 | 谷桃子バレエ団公演 (宇都宮、福島、青森、札幌、釧路、北見、旭川、室蘭、小樽他) 催 = 労音 「白鳥の湖」 出 = 谷桃子、森田伊保子、内田道生、小林恭、有馬五郎、松本道子、八代清子、小林功、高橋佳子、福沢緋縊子、大原美也子等 指 = 福田一雄 奏 = ABC 交響楽団 | |
| 1961.10.04 | 全国芸術舞踊合同公演 (愛知文化講堂) 振・出 = 奥田敏子、越智實、木方今日子、佐々智恵子、関山三喜夫、松岡伶子、江口隆哉、金井美三枝、福田一平、安積豊、巻田貞之助、木村百合子等 | |
| 1961.10.08 | 旗野恵美創作舞踊リサイタル (砂防会館ホール) 「対話五部作」 他 | |
| 1961.10.14 | 関山三喜夫舞踊団公演 (名古屋女子学院講堂) | |
| 1961.10.14 | 石井綾子舞踊公演 (新潟市公会堂) 「木牛の唄」 振 = 石井綾子 出 = 石井綾子、江崎司等 | |
| 1961.10.14 | 板谷友恵創作舞踊リサイタル (旭川市民公会堂) 「憩の森」 他 | |

| | |
|---------------|---|
| 1961.10.15 | 石井漠舞踊生活 50 周年記念公演 (読売ホール)「嵐のあと」出 = 石井みどり等 「黒い踊り (ダンツァ・ネグロ)」出 = 石井不二香 「小夜曲」出 = 松島トモ子 「スペイン夜曲」出 = 友井唯起子 「白い手袋」出 = 江崎司、黒沢輝夫、石井晶子 「西風のみたもの」石井晶子等 「囚はれ人」寒水多久茂 「山を登る」大野弘史、和井内恭子 「狂へる動き」出 = 北井一郎、渡辺史郎、石井はるみ、石井かほる等 「人間釈迦」出 = 石井漠、加藤博、石井はるみ、北井一郎、渡辺史郎、石井かほる、石井不二香、松島トモ子、友井唯起子、大野弘史、石井晶子、黒沢輝夫、寒水多久茂、石井みどり、和井内恭子、法村康之等 演 = 八木隆一郎 曲・指 = 石井歆 奏 = 新東京管弦楽団 照 = 松崎国雄 舞監 = 石井鷹士 |
| 1961.10.15-22 | 越智實バレエ団巡回公演 (岐阜市公会堂他)「眠れる森の美女」 |
| 1961.10.19 | バレエ・プラス・マイナス (イイノホール)「花々」「古代」「部屋」「ベスト」演 = 及川広信 出 = 大野慶人等 |
| 1961.10.21 | 益田隆舞踊生活 35 年記念公演 “恩師、故高田雅夫の霊に捧げる” (文京公会堂)「袈裟と盛遠」出 = 益田隆、増田光子、黒井隆等 「三つの感情」他 |
| 1961.10.21 | 吉続豊明・吉続久美子創作舞踊公演 (酒田市琢成小学校)「バラ夫人」他 |
| 1961.10.22 | 本城ゆり現代舞踊公演 (神戸海員会館)「雪の夜」他 |
| 1961.10.26 | 九州舞踊学校公演 (川内公会堂)「ザ・コメディアン」振 = 亀井聡一郎 等 |
| 1961.10.27 | 藤井公・藤井利子舞踊団公演 (都市センターホール)「天国の異邦人」振 = 藤井公・利子 台 = 鎌田忠良 曲 = 川崎祥悦 美 = 吉田政次 出 = 藤井公、川名かおる等 |
| 1961.10.28 | 舞踊合同公演 (大阪ABCホール)「観音と悪魔と女」出 = 江口乙矢、高木宏等 |
| 1961.10.29 | 渡辺育美舞踊研究所公演 (神奈川県立音楽堂)「西の空がもえている」他 |
| 1961.10.29 | 牧由紀近代バレエ研究所公演 (九段会館)「火祭り」他 |
| 1961.10.29 | 仙洋舞協創立記念発表会 (仙台市公会堂)「土に生きる」演・振 = 千尋洋子 出 = 千尋洋子、春日静枝、内田和子等 |
| 1961.10.30 | 金松月舞踊団公演 (第一生命ホール)「チャングの踊」「感情」「追憶」「鳳仙花」他 出 = 金松月、金皓月等 |
| 1961.11.01-04 | 大東京祭協賛会舞踊公演 (東京文化会館)「ファウスト」振 = 高田せい子、小牧正英 出 = 渥見利奈、遠藤善久、山田奈々子等 |

| | |
|------------------|---|
| 1961.11.02 | 舞踊集団“東京”第4回公演 (東横ホール)「魚紋」構 = 黒岩延浩 振 = 江崎司、大柴洋子 曲 = 由良一夫 出 = 木村百合子、若松美黄、江崎司、三輝容子、金井美三枝、佐藤桂子、永田千晴、袴田美智子、本田重春、岡野収作等 「ホモ・ホミニ・ルプス」振 = 山本寿美子 曲 = 宇野誠一郎 美 = 松下朗 出 = 厚木凡人、折田克子、江崎司、若松美黄、三上弥太郎、木村百合子、加藤よう子等 「変身」構・台 = 金井美三枝 演 = 美二三枝子 美 = 金森馨 出 = 若松美黄、永田千晴、袴田美智子、萩谷京子、木村百合子、三輝容子、大野慶人、西田堯、小林信次等 |
| 1961.11.04 | 佐賀県芸術祭第2回公演 (佐賀市公会堂)「バレエコンサート」出 = 池田雅子等 |
| 1961.11.05 | 福田一平・幸子創作舞踊公演 (産経ホール) 演・振 = 福田一平 振 = 福田幸子 曲 = 宇野誠一郎、中林淳 「マリアの首」「白い絨毯」「百舌」出 = 福田一平、福田幸子、内田道生、志賀美也子、津田郁子、林成人、石井満隆、田村節子等 |
| 1961.11.06 | 森田真弘・益代モダンダンスリサイタル (大阪産経ホール)「分裂記号 No.1」「黒いMEMO」他 振 = 森田真弘・森田益代 出 = 土方巽、川名かほる、白松圭子、森田モダンダンススタジオ |
| 1961.11.07 | サハラダンスグループ公演 (札幌市民会館)「ある時ある事」他 |
| 1961.11.11-12 | 砂川啓介舞踊公演 (イイノホール) |
| 1961.11.12 | 倉島照代舞踊公演 (小諸市民会館)「皇帝円舞曲」他 |
| 1961.11.14 | 北井一郎舞踊公演 (東横ホール)「青いつるぎ」「幻炎」振 = 北井一郎 美 = 橋本潔 照 = 青木馨伍 |
| 1961.11.17-18 | 牧阿佐美バレエ団公演 (産経ホール)「夢を喰う女」振 = 牧阿佐美 出 = 加藤みよ子、遠藤展弘等 「悲愁」振 = 橋秋子 出 = 牧阿佐美、大原永子、遠藤展弘等 「白夜」出 = 牧阿佐美、福田政夫等 指 = 福田一雄 奏 = インペリアル・フィルハーモニー ピアノ = 館野泉、小林孝典 美 = 三林亮太郎 照 = 松崎国雄 |
| 1961.11.18-12.03 | 国立ベルリン・バレエ団公演 (産経ホール、厚生年金会館、日比谷公会堂他)「ハムレット」「ロミオとジュリエット」「オルフェ」他 |
| 1961.11.18-22 | 越智實バレエ団公演 (愛知文化講堂)「眠れる森の美女」 |
| 1961.11.18 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演 (フェスティバルホール)「日本の幻想」「現代群像」他 |
| 1961.11.19 | 天野潔バレエ団公演 (岡崎勤労会館)「幻想交響曲」他 |

| | |
|------------|--|
| 1961.11.20 | 第10回新人舞踊公演(都市センターホール) 催=全日本芸術舞踊協会 「モダン・パペット」武井慧子 「月の光」亀ヶ谷登美子 「捨てられた無花果」塩穴迪子 「後向きの青春」種子島良子 「路地」藤井久子 「短い息吹き」石井せつ子 「恋をしちゃった」手島かつこ 「白い街光の中で」村井千枝 「機関車は赤く染って」大島迪江 「サクロモンテ・ヒターナ」花岡陽子 「停滞」上飯坂清子 他 |
| 1961.11.22 | 札幌市民劇場洋舞祭(札幌市民会館) 出=林繁子、内山綾子、堀幸子、杉香堡子、本間芳子、沙原聖子、石川みはる等 |
| 1961.11.23 | 第3回神奈川芸術舞踊祭(神奈川県立音楽堂) 合同作品「千円札から聞いた話6景」振=渥見利奈、江崎司、小倉礼子 「仮面と対話」カジガヤ・ミチエ 「雑草」小笠原実穂子 「哀惜」和田寿子 「光と影」黒沢輝夫・下田栄子 「霊野のからす」黒岩延浩・大柴洋子 「走りだした心」江本紫 他 |
| 1961.11.23 | 北九州勤労者音楽祭(八幡市民会館) 「童の為の五つの詩」演・振=黒田呆子 |
| 1961.11.25 | 石井みどり創作舞踊公演(厚生年金会館大ホール) 構・振=石井みどり 美=伊藤寿一 照=松崎国雄 奏=折田泉 「悲愴」「体」「祭り太鼓」「ひめゆりの塔」出=石井みどり、折田克子、厚木凡人、竹沢寿英等 |
| 1961.11.25 | 美二三枝子創作舞踊公演(都市センターホール) 「山ひだ」「離婚」「流水に沈め」「異郷人」振=美二三枝子 演=栗山昌良 美=朝倉撰、田辺誠 舞監=佐々木忠次 出=美二三枝子、遠藤善久、平山洋子、三上緋紗子、長可子等 |
| 1961.11.26 | 松山バレエ団公演(東京文化会館) 「オセロ」(日本初演) 振=松山樹子 出=松山樹子、石田種生、木俣貞雄等 |
| 1961.11.26 | 第8回中国バレエ祭(広島公会堂) 出=田中登、葉室潔、滝いつ子、山木ミュキ、宮崎裕美、加藤耀子、古月澄子等 |
| 1961.11.27 | 東京バレエ・グループ第2回公演(東横ホール) 「雲によるコムポジション」振=高橋彪 「ショート・ショート」振=岩田高 「いすかの嘴」振=尺田知路 「タッチダウン」「泥眼」振=横井茂 他 出=福田通子、江川明、遠藤善久等 |
| 1961.11.27 | 大谷旦・藤井公舞踊公演(都市センターホール) 「遙かなる星」「トーテム・ポール」「誘惑」振=大谷旦 出=大谷旦、矢野通子、永野靖子、池田瑞臣、武井慧子等 「極楽井」「みつめる」「山寺の和尚さん」「天国の異邦人」詩=鎌田忠良 振=藤井公 出=森嘉子、吉岡圭子、袴田美智子、藤井利子、菅田桂子、柳下規夫、大野慶人、菊池朝之、川名かおる、藤井公 |
| 1961.11.28 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演(箕面小学校) 「エチュード」他 |
| 1961.11.30 | 宮操子舞踊研究所公演(葛飾区民会館) |

| | |
|-------------------|---|
| 1961.12.03 | 現代舞踊合同公演(尼崎文化会館) 「会津磐梯山」他 |
| 1961.12.06 | ゲシュタルト高知第11回協同公演(高知市中央公民館) 「凝視」他 出=坂口智恵等 |
| 1961.12.09 | 服部・島田バレエ団公演(日本青年館) 「マスカレード」「スラブニク・ダンス」「道化師」振=島田廣 出=菅井利枝子、上野マリ子、柴田善等 |
| 1961.12.09 | 高谷芳夫ダンスリサイタル(岡山葦川会館) 「ポエム」「野性の女」他 |
| 1961.12.10 | 貝谷バレエ団公演(厚生年金会館ホール) 「海賊」(日本初演) 出=貝谷八百子、大原一男、永江巖、桑原君昂、吉田隆俊、大島妃沙子、加美早苗等 |
| 1961.12.10 | 第2回現代舞踊展(都市センターホール) 催=全日本芸術舞踊協会 「あの娘の心電図」振=江口隆哉、金井美三枝 出=石井せつ子、大島迪江、江本紫、種子島良子、村井千枝、真船さち子、西田堯等 「挑戦」振=平岡斗南夫、志賀美也子 「スペイン舞踊」出=富田澄子等 「伊藤道郎氏を偲ぶ」舞踊三題 振・出=山田五郎、山田奈々子 「ゆきかき」振・出=関矢幸雄 「ウォリア・ダンス」振・出=松健次 「殺人バンザイ！」振・出=大芝信、内田裕子等 「5歩6歩30歩 ALL TO STOP」振・出=渥見利奈 「異郷人」振・出=美二三枝子 他 |
| 1961.12.11-26 | 松山バレエ団公演(神奈川県立音楽堂) 催=横浜労音 「オセロ」 |
| 1961.12.14-24(4回) | タンゴとフラメンコの夕べ(神奈川県立音楽堂、他) 催=横浜労音 出=執行正俊、加藤よう子、本間三郎等 |
| 1961.12.23 | 小牧バレエ団公演(大和証券ホール) 「オーロラの結婚」他 出=太刀川瑠璃子、関直人等 |
| 1961.12.24 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演(フェスティバルホール) 「現代群像」他 |
| 受賞 | 第11回芸術選奨 関矢幸雄 第16回芸術祭奨励賞 法村康之・友井唯起子 「シェヘラザード」の成果 東京バレエ・グループ 「泥眼」他の成果 美二三枝子 「流水に沈め」他の成果 折田克子 「体」の演技 第3回舞踊ペンクラブ賞 作品賞=東京バレエ・グループ 「オルフェ1960」「城砦」 演技個人賞=大原永子 「運命」「四つの大行進」 演出賞=関矢幸雄 「越後山脈」 装置賞=金森馨 「雪ん座の響き」 特別賞=河上鈴子 |
| 出版 | 江口隆哉著 「舞踊創作法」(カワイ楽譜) 牛山充監修・秋山竜英編集 「オペラ・バレエ事典」(創芸社) |
| 出版 | 光吉夏弥著 「ロイヤル・バレエ」(音楽之友社) 松山樹子著 「バレエ(鑑賞と技法)」(社会思想研究会) |

1961.12.26 政治的暴力防止法案の国会提出に対し音楽・舞踊関係者の反対署名者、536名、93団体となる

| | |
|-----|--|
| 物故者 | 伊藤道郎（現代舞踊）1961.11.06 没 1893.04.13 東京生れ 享年 68 |
|-----|--|

1961

1962

| 1962年（昭和37年） | | |
|------------------|---|---|
| 年月日 | 出来事 | 備考 |
| 1962.01.03-07 | 小牧バレエ団公演（文京公会堂、新宿厚生年金会館）「白鳥の湖」オデット＝春山信子／キクチ・チエコ（交替） オディール＝太刀川瑠璃子／杉山恵子（交替） 王子＝関直人／佐々保樹（交替）等 | 1961.12.10-62.01.28 貝谷バレエ団は労音会員のみによる公演で「海賊」を上演している 1962.01.26 笹田繁子、パキスタンのラホールを訪れた皇太子殿下ご夫妻にインド古典舞踊を披露 1962.02.03 全日本芸術舞踊協会総会、創立15周年記念祝賀会（都市センターホール）役員改選が行われ、会長＝高田せい子（再任） 副会長＝河上鈴子（再任）、江口隆哉（新任） 理事長＝山田五郎（新任）を選出 |
| 1962.01.07 | 長野バレエ研究所公演（長野市中条高校講堂）「赤い絹の踊り」他 振＝倉島照代 | |
| 1962.01.26 | 三輝容子舞踊研究所公演（日本橋公会堂）「霧の道」他 | |
| 1962.01.28-02.05 | 牧阿佐美バレエ団、橘バレエ学校合同卒業公演（サンケイホール）「コペリア」スワニルダ＝牧阿佐美／橘秋子／大原永子／大井昌子／加藤みよ子／野長瀬視規子／森下洋子（交替） 第10回卒業生＝鞠啓子（ゆうき・みほ）、武者小路有紀子、森田伊保子、米山彭子、浜田憲子、竹下江里子、渡辺恵利子、鬼頭衣子 | |
| 1962.02.01 | 邦千谷ダンスアクション（朝日生命ホール） | |
| 1962.02.04 | フラメンコ舞踊団公演（朝日新聞ホール）「ファルッカ」「セビリヤナス」他 アノロ・バルガス等 | |
| 1962.02.11 | 貝谷バレエ団公演（新宿厚生年金会館）「海賊」（日本初演）演・振＝貝谷八百子 出＝貝谷八百子、永江巖、吉田隆俊、加美早苗等 | |
| 1962.02.16-17 | 伏屋順仁パントマイム公演（イイノホール）「びびんちょサン」出＝伏屋順仁、志賀美也子等 | |
| 1962.02.18 | 美咲安里舞踊研究所発表会（第一生命ホール）「女の横顔」「消された時間」他 | |
| 1962.02.23,24 | 砂川啓介ダンス・リサイタル（都市センターホール）「山んべ山っ子」他 | |
| 1962.02.27 | 雑賀淑子リサイタル（サンケイホール）「パ・ド・トロワ・ロマンティック」「童謡変奏曲」「トシコさん」「ル・コンパ」他 振＝雑賀淑子 出＝鈴木江美子、田中福枝、中川弓、遠藤善久等 指＝福田一雄 奏＝東京フィルハーモニー交響楽団 | |
| 1962.03.04 | 長野バレエ研究所公演（長野市中条高校講堂）「ピーターと狼」他 出＝倉島照代等 | |
| 1962.03.04 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演（大阪市体育館）「日本の幻想」 | |
| 1962.03.04,06 | 関山三喜夫舞踊団公演（中小企業センターホール・名古屋市公会堂）「ゴールドラッシュ」「おれたちは若い」他 | |

| | | |
|------------------|--|--|
| 1962.03.18 | 音楽と舞踊の夕べ（イイノホール）「小舟にて」「郡上節幻想舞」出＝石井みどり、折田克子、厚木凡人等 | 1962.03.13 デンマーク・ロイヤル・バレエ団のインゲ・サンドら5人が来日したが、帝国ホテルの舞台上で踊っただけで帰国 |
| 1962.03.24 | 石井みどり創作舞踊団公演（伊勢市伊勢会館、松坂市公会堂他）「花のワルツ」「郡上節幻想舞」出＝石井みどり、折田克子、厚木凡人等 | |
| 1962.03.25 | 井形舞踊研究所第17回発表会（大牟田市民会館）「炭都風物語」「サウザンクロス」 | |
| 1962.03.26 | 旭川バレエサークル第1回芸術舞踊祭（旭川公会堂）「私は生きていた」出＝越智慶子、中村恵美子等 | |
| 1962.03.29-04.02 | メキシコ歌劇団来日公演（新宿コマ劇場）芸術監督＝ハビエル・デ・レオン | |
| 1962.04.02-04 | 貝谷バレエ団公演（文京公会堂）「海賊」メドーラ＝加美早苗／大島妃沙子（交替） コンラッド＝大原一男／永江巖（交替） パシヤの妾＝貝谷八百子 ビルバンド＝桑原君昂 王パシヤ＝吉村辰彦等 | |
| 1962.04.04 | バレエ・ド・ブルック公演（イイノホール）「交響的練習曲」「三つの投影」「密度21.5・鳥」「ジャズへのスイッチ」「抒情組曲」「G線上のアリア」他 振＝高橋彪 出＝江川明、井上梅子、広瀬佐紀子、遠藤善久、牧野京子、東海林千万等 | |
| 1962.04.09 | 長野市舞踊協会合同公演（長野市民会館）「マラゲーニャ」他 振＝倉島照代、下沢栄子 出＝宮下京子等 | |
| 1962.04.14-15 | 第19回全国舞踊コンクール（日比谷公会堂）催＝東京新聞 洋舞第1部＝1位・伏江朝子、寺西勤 2位・浦辺日佐夫、横山慶子、塩穴迪子等 3位・牧野京子 創作舞踊部＝1位・金井美三枝 2位・花柳千代 3位・花柳錦勇 | |
| 1962.04.14 | 長野バレエ研究所春の公演（長野市丸光6階ホール）「花のワルツ」他 振＝倉島照代 出＝登内宏子、北原尚子等 | |
| 1962.04.19-23 | ド・ラバロード＝エイリー舞踊団公演（サンケイホール、文京公会堂）「恋と不貞」「ブルースの誕生」他 出＝カルメン・ド・ラバロード、アルビン・エイリー、ジェームス・トゥルーイット等 歌＝ブラザー・ジュン・セラーズ | |
| 1962.04.21 | スペイン舞踊と音楽の夕べ（日立健保会館）「コルドバ」「ゴエスカス間奏曲」他 出＝加藤よう子等 | |
| 1962.04.21 | 毎日ホール主催合同舞踊公演（毎日ホール）出＝江口乙矢・須美子舞踊団、法村・友井バレエ団等 | 1962.04.28 伊藤道郎の舞踊を、真木竜子、峯桐子、渡部伊曾子、古荘妙子、岩田ミツ子、多嘉津才子、井村恭子の7人の合議制により継承、指導していくと発表 |
| 1962.04.22 | 石井みどり舞踊公演（鹿児島市山形屋ホール）「越天楽」他 | |
| 1962.04.22 | 板谷友恵創作舞踊公演（旭川市公会堂）「日本のメロディ」「故郷の風」他 出＝村田高生、八木隆昌等 | |

1962

| | | |
|---------------|--|---|
| 1962.05.03 | 巻田舞踊研究所公演（上野市産業会館ホール）「日本民謡集」他 出＝巻田貞之助、巻田京子等 | 1962.05.24 橋バレエ株式会社 創立 資本金1,000万円 会 長＝橋秋子 社長＝牧阿佐美 |
| 1962.05.03 | 児童憲章制定12周年記念読売全国子供舞踊大会（九段会館） | |
| 1962.05.02 | ミヤキ・バレエ団公演（文京公会堂）「ローマの泉」他 | |
| 1962.05.12 | 旗野恵美舞踊発表会（厚生年金会館小ホール）「虚栄の流れ」「地獄」 「酸素のない喫煙室」「のすたるじあ」「20世紀哀歌」振＝旗野恵 美 曲＝今井重幸 | |
| 1962.05.12 | 曾原貞子舞踊研究所公演（松坂市公会堂）「ゴリウォークのケーキ ウォーク」他 | |
| 1962.05.13 | 酒田市民会館落成記念公演（酒田市民会館）「祭りばやし」他 出 ＝吉統舞踊学園等 | |
| 1962.05.27 | 坂口智恵舞踊研究所公演（高知市民中央公民館）「みち」他 | |
| 1962.05.27 | 長野県バレエ研究所公演（長野市南宮中学校）「ピーターと狼」振 ＝中村友武、倉島照代 出＝宮下京子等 | |
| 1962.05.29 | 石井カンナ帰朝公演“父漠の霊に捧げる”（歌舞伎座）「囃」「憶い出」 「一人の六つの顔」「田舎娘」「映像」「ワルツ」「ゴリウォークのケー クウォーク」「ソルベグの歌」他 演＝八木隆一郎 台＝山野辺 貴美子 曲＝石井歆、藤井凡大、石井眞木 振＝石井漠、石井カ ンナ 出＝石井カンナ、観世武雄、石井はるみ、関矢幸雄、江崎司、 太田順造、高見映、吉村辰彦、渡辺史郎、石井かほる、安田由貴子、 石井久美子等 美＝三林亮太郎 舞監＝石井鷹士 | |
| 1962.06.05 | 邦千谷創作舞踊公演（新宿厚生年金会館） | |
| 1962.06.05 | バレエの歴史講演とバレエの夕べ（長野市やま地下ホール）「サン サーンスの白鳥」他 振＝倉島照代 出＝宮下京子等 | |
| 1962.06.06 | メキシコ歌舞団公演（八幡市民公会堂）「チアパネカス」他 出＝ ハビエル・デ・レオン等 | |
| 1962.06.07-09 | チャイコフスキー記念東京バレエ学校公演（東京文化会館）「まり も」振＝ワルラーモフ、メッセレル 曲＝石井歆 台＝武田泰淳、 ワルラーモフ 美＝妹尾河童 出＝アベ・チエ、鈴木光代、小林恭、 石田種生、横瀬三郎、小林功、桜井勢以子、東海林千万、石井かほる、 矢部栄子、伊藤栄梨、本田世津子等 奏＝東京フィルハーモニー 交響楽団 | |
| 1962.06.09 | 第4回秋田県創作舞踊合同公演（能代市民会館ホール）「ロシアン・ ダンス」振＝棚橋鮎子 「華麗なるボネーズ」振＝竹沢寿英 「赤 黒き私の影」振＝熊谷重子 「相馬盆うた」振＝藤井信子 他 | |
| 1962.06.10 | レダの会発足第1回公演（アスベストホール）演・振＝土方巽 出＝元藤燐子 台＝矢川澄子 美＝野中ユリ 音＝刀根康尚、小 杉武久 | |
| 1962.06.07-15 | 松尾バレエ団野外バレエ公演（麻布プリンスホテル、プール）「か ぐや姫」シンクロナイズド・スイミング、体操チームと共演 | |

| | | | |
|---------------|---|--|--|
| 1962.06.10 | 田中耕二創作舞踊公演（岐阜市公会堂）「郡上」「ピーターと狼」 他 | 1962.06.12 チャイコフスキー 記念東京バレエ学校で教えて いたメッセレル、ワルラーモ フが新潟港より帰国 | |
| 1962.06.17 | 貝谷バレエ団公演（日比谷公会堂）「白鳥の湖」オデット＝貝谷 八百子 オディール＝加美早苗 王子＝永江巖 悪魔＝吉村辰彦 道化＝吉田隆俊 ベザント・パ・ド・ドゥ＝大島妃沙子・桑原 君昂 四羽の白鳥＝三力谷優子・橋静子・渡辺方子・上条都代子 等 | | |
| 1962.06.18 | 第11回新人舞踊公演（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊 協会 「胸裡」吉統正義 「訪れ」橋本佐智子 「銀の風船がふるえ ている、私の心」真船さち子 「細光に染む」塩穴迪子 「銀の泉」 種子島良子 「蕾の季節」石井せつ子 「全力疾走」武井慧子 「は だしの行列」江本紫 「石」田村節子 「愛は白い雲のアドバルーン」 大島迪江 「燃える」矢野通子 「黄昏の部屋」村井千枝 「白い雲」 藤井久子 「青い暮」亀ヶ谷登美子 他 | | |
| 1962.06.19 | 第4回新進舞踊家によるジョイントリサイタル（札幌市民会館）「ガ ボットとバヤデルカ」「月の光」他 振＝オリガ・サファイア 出 ＝佐藤俊子、山本恵子、八木浩子等 | | |
| 1962.06.24 | 中村祐子モダンダンス研究所10周年記念公演（金沢市観光会館 ホール）「たけとり物語」 | | |
| 1962.06.24 | 函館バレエアカデミー公演（HBCラジオホール）「レ・シルフィー ド」「蜜蜂マーヤの冒険」「胡桃割人形」振＝吉安治子、井上博文 | | 1962.06.27 日本音楽舞踊文化 会議創立 舞踊関係の運営委 員＝清水松嶺、花柳徳兵衛、 関矢幸雄、池谷作太郎、有馬 五郎、村松道弥 |
| 1962.06.29 | 舞踊集団「笹」第3回公演（イイノホール）出＝浦辺日佐夫、岡 野収作、黒沢輝夫、本田重春、渡辺史郎 | | |
| 1962.06.30 | 三条万里子渡米記念公演（都市センターホール）「禪に基づく三章」 「ル・ピスティル」「ネペンテス」「かんだたという名の面」 | | |
| 1962.07.07-10 | 情熱のタンゴとフラメンコ公演（新居浜市公会堂、愛媛県民会館） 出＝執行正俊、加藤よう子、本間三郎等 | | 1962.07.- フィンランドのヘ ルシンキで行われた第8回世 界青年学生平和友好祭に、相 島千恵子、厚木凡人、林成人、 平山葉子、矢野通子が参加 |
| 1962.07.08 | 九州バレエ学校第12回公演（熊本太洋ホール）「新世界より」「修 羅」他 出＝亀井聡一郎等 | | |
| 1962.07.12-13 | 東京青年バレエ団第3回公演（イイノホール）「飼育」演＝小森安 雄 原作＝大江健三郎 曲＝小森昭宏 出＝江川明、佐多達枝 等 「奇妙な博物誌」振＝佐多達枝 「ダンス・フォア・ア・ファルス」 振＝中村友武 | | 1962.07.09 三条万里子、アル ビン・エイリーの推薦により コネチカット州立大学で開催 される全米モダンバレエ、モ ダンダンス研究会に参加 |
| 1962.07.13 | 伊藤道郎を偲ぶ集い（東京文化会館小ホール）「鷹の井戸」出＝千 田是也、観世栄夫、真木竜子等 | | 1962.07.13-16 靖国神社奉納舞 踊会（靖国神社）出＝美咲安 里舞踊研究所、横山・香取舞 踊研究所、大芝・内田舞踊研 究所 |
| 1962.07.15 | 江口隆哉・東京新聞舞踊芸術賞、舞踊ペンクラブ賞受賞祝賀舞踊 会（サンケイホール）「雨は愉し」「雑草は詩を語る」「おしどり」 出＝江口乙矢、江口須美子、美咲安里、平多正於、美二三枝子、 奥田敏子、庄司裕、種子島良子、横井眞佐子、花柳茂珠等 | | |
| 1962.07.23 | 江口乙矢・須美子舞踊研究所公演（神戸国際会館）「2人の星」他 | | |

| | | |
|---------------|---|--|
| 1962.07.23 | 西日本芸術舞踊合同祭（福岡電気ホール）「出口なき焔」構・振＝黒田呆子 出＝黒田朋子等 | |
| 1962.07.24-25 | 若松美黄・木村百合子舞踊公演（草月ホール）「自由への祈り」他 | |
| 1962.07.27 | 沙原聖子舞踊研究所発表会（札幌市民会館）「続モーメント」「原罪」「レ・シルフィード」他 振＝沙原聖子、篠原邦幸、中島久、若松美黄 出＝沙原聖子、大坂友子、佐藤俊子等 | |
| 1962.07.28 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演（高野山野外劇場）「炎」他 | |
| 1962.07.28 | 木方今日子創作舞踊の会（岐阜市民会館）「木曾節」「大漁節」他 振・出＝木方今日子等 | |
| 1962.07.29 | 法村友井バレエ団「スペイン舞踊の夕」公演（大和証券ホール）「イペリアの印象」他 | |
| 1962.08.22 | ピラール・ロベス舞踊団のルイサ・コーラル、パコ・ド・ロンダが来日し、法村友井バレエ団と共演（文京公会堂） | |
| 1962.08.25 | 第5回全国芸術舞踊合同公演（大阪産経ホール）「ノクターン」振＝江口乙矢・須美子 「La Fota Moncadena」出＝安積豊、橘照代等 「タブー」振＝市毛令子 「アダムとイヴより」出＝越智實、市川せつ子 「アレグリアス」出＝富田澄子 「おろりんか」振＝桧瑛司 「城ヶ島の雨」振＝巻田貞之助、巻田京子 他 | |
| 1962.08.26 | 袴田美智子舞踊公演（イイノホール）「道成寺」他 出＝袴田美智子、土方巽、西山邦夫等 | |
| 1962.08.27 | 兵庫県洋舞家協会合同公演（神戸国際会館大ホール）「シルヴィア」他 出＝美奈川なるみ、菊池武久、高木宏等 | |
| 1962.08.30 | 全日本芸術舞踊協会北海道ブロック合同公演（札幌市民会館）出＝小沢久子舞踊研究所、函館バレエアカデミー（吉安治子）、沙原聖子舞踊研究所、松本道子バレエ研究所、旭川バレエサークル（越智慶子）貝谷札幌バレエ研究所、小笠原洋舞研究所 他 | |
| 1962.09.03 | 東洋スパニッシュバレエ公演（千代田公会堂）「マンテリヤ」「サパテアード」他 振＝田沢千代子 出＝落合紀子、河野久美子、田沢佳子等 | 1962.08.15 敗戦記念晩餐会（国立公民館）企画＝ヨシダヨシエ 出＝土方巽、風倉匠、小杉武久、吉村益信等 |
| 1962.09.03 | アソカバレエ公演（鹿児島市中央公民館）「レ・シルフィード」他 出＝黒田節子、黒田美穂子等 | |
| 1962.09.08 | 正田千鶴モダンダンスリサイタル（都市センターホール）「空白の詩」「揺れる自画像」「疲れた使徒」他 | |
| 1962.09.09 | 仙台ノイエタンツ研究所創立10周年記念公演（仙台・電力ホール）「こけし物語」構・振＝千尋洋子 演・振＝春日静枝 照＝松崎国雄 出＝千尋洋子、春日静枝、岩沼恵子、内田和子等 | |
| 1962.09.12 | 石井眞木作品発表会（都市センターホール）「群舞と九奏者のためのシーン」他 出＝山田奈々子、石井晶子、折田克子、厚木凡人、石井かほる、堀湧 等 曲・奏＝石井眞木、小沢征爾 | 1962.09.03-30 東宝現代劇団公演（東京宝塚劇場）「君にも金儲けができる」に若松美黄出演 振＝関矢幸雄 |

| | | |
|---------------|--|--|
| 1962.09.16 | 藤井公、吉岡克子合同舞踊発表会（厚生年金会館小ホール）出＝藤井公、藤井利子等 | 1962.09.13 舞踊ペンクラブ第3回研究会（都市センターホール会議室）公開討論「バレエ界の当面する諸問題」村松道弥、橋本潔、高橋彪、林広吉、蘆原英了、法村康之、有馬五郎、早川俊雄 |
| 1962.09.16 | 金光郁子舞踊研究所発表会（都市センターホール）「タンゴの流れ」他 | |
| 1962.09.16 | アソカバレエ公演（鹿児島山形屋ホール）「ガイース」他 出＝黒田節子等 | |
| 1962.09.28 | バレエ・ド・ブルッ公演（文京公会堂）「若きパルク」「牧神の午後」「エボニー・コンチェルト」他 振＝高橋彪 出＝木村百合子、遠藤善久、井上梅子等 | |
| 1962.09.30 | 桧健次独舞展（都市センターホール）「ピタゴラスの星」詩＝石原達二 曲＝諸井誠 衣＝吉田謙吉 「日本の抒情」曲＝宅孝二 「原始からの挑戦」曲＝由良一夫 出＝桧健次、石川須妹子等 | |
| 1962.09.30 | ゲシュタルト高知公演（土佐電気会館）「デモン空間」出＝坂口智恵 等 | |
| 1962.10.01 | バレエ・ワークショップ第1回公演（イイノホール）同人＝石井清子、天野陽子、森田伊保子、直井まき恵、小野正子、袴田夏代、小松ちか子 「対話」振＝石井清子 「パ・ド・シス」振＝内田道生 「イヴェント」振＝堀内完 「牝猫」振＝薄井憲二 | |
| 1962.10.02-06 | 東京都芸術祭「白鳥の湖」第2、3幕・6バレエ団競演（東京文化会館）出＝谷桃子バレエ団（谷桃子）、松山バレエ団（松山樹子、柿沼田鶴子）、牧阿佐美バレエ団（大原永子）、貝谷バレエ団（貝谷八百子、加美早苗）、服部・島田バレエ団（菅井利枝子）、小牧バレエ団（太刀川瑠璃子、岡本佳津子） | |
| 1962.10.03 | 第2回ゴールデングループ舞踊公演（大阪産経ホール）「酒天童子」「蜃気楼」他 出＝江口須美子、山本和子、安積豊等 | |
| 1962.10.05 | 小波俊子・宮下富士子リサイタル（イイノホール）「マリアの眼」「孤島の犯罪」「亡影」出＝小波俊子、宮下富士子、江崎司、石井はるみ | |
| 1962.10.07 | 東京都芸術祭：現代舞踊合同公演（東京文化会館）「湖底の夢」振＝高田せい子 曲＝芥川也寸志 美＝河野鷹思 出＝山田五郎、石井はるみ、真木竜子、山田奈々子、浅井令子、牧野京子、美二三枝子、佐藤祐子、堀内完等 指＝福田一雄 奏＝東京フィルハーモニー交響楽団 | |
| 1962.10.07 | YANO BALLET 公演（釧路市公民館）「花のワルツとディベルティスマン」他 出＝矢野恒等 | |
| 1962.10.09 | 小瀬由紀舞踊公演（東京文化会館小ホール）「愛の三章」振＝若松美黄 | |
| 1962.10.11 | 金井美三枝第1回舞踊公演（都市センターホール）「砂の城」「華四章」「人間の栄光」美＝金森馨 | |

| | | |
|-------------------|---|---|
| 1962.10.11 | 山路曜生作舞リサイタル(水道橋能楽堂)「鷺」他 出=山路曜生、奥田敏子等 | |
| 1962.10.12 | 平櫛安子舞踊公演(新宿厚生年金会館)「源氏物語~須磨の帖」阿修羅」出=平櫛安子、平櫛アヌ、平櫛時江、厚木凡人等 | |
| 1962.10.13 | 第2回八王子市民祭舞踊公演(八王子市民会館)「あるアピール」他 出=伊藤淳子等 | |
| 1962.10.13-28(3回) | 吉統舞踊学園公演(酒田市、鶴岡市、新庄)「酒田ばやし」「ばら夫人」他 | |
| 1962.10.17 | 江口乙矢・須美子舞踊団特別公演(大阪フェスティバルホール)「八人の盗賊」「マスコミ・ジャングル」「幸福について」出=江口乙矢、江口須美子、壺井都、外山千鶴、中村京子等 | |
| 1962.10.20 | 日本産業芸文協会「63年を踊る」(文京公会堂)「モダンリズム」出=江口隆哉、山田五郎、河上鈴子、山田奈々子等 | |
| 1962.10.21 | 第4回全日本芸術舞踊協会中部ブロック公演(愛知文化講堂)合同作品「波紋」振=奥田敏子、関山三喜夫・幸田トキ・関山美子、安藤健三・佐々智恵子・松岡伶子 他 照=松本吉正 美=内山千吉 | |
| 1962.10.23 | 竹沢寿英舞踊公演(山形・桂高校ホール)「独白の女」「埴輪」 | |
| 1962.10.27-11.03 | 国立ベルリン・バイエルン舞踊団公演(読売ホール、名古屋市公会堂)総勢42名 | |
| 1962.10.28 | 全日本芸術舞踊協会ゴールデングループ結成記念公演(a b cホール)「サマータイム」他 出=美奈川なるみ等 | |
| 1962.10.28 | 第12回高岡バレエ発表会(高岡市公会堂)出=可西希代子 | |
| 1962.11.01,02 | 谷桃子バレエ団公演(東京文化会館)「リゼット」(ラ・フィユ・マル・ガルデ)振=谷桃子 演=有馬五郎 リゼット=谷桃子 コーラ=内田道生/小林功(交替)等 母親=関口長世 金持=藤田繁息子=小林恭 | |
| 1962.11.02 | 沢溪子バレエ公演「ノクチュルヌ」他 | |
| 1962.11.03-04 | 牧阿佐美バレエ団公演(東京文化会館)「飛鳥物語」台・振=橘秋子 再作曲=片岡良和 出=遠藤展弘、大原永子、森下洋子、武田潤之助等 指=上田仁 奏=東京交響楽団、新室内合唱団 | 1962.10.30 牧阿佐美、「飛鳥物語」リハーサル中にアキレス腱を切り、出演不能となる |
| 1962.11.03 | 福井県舞踊合同公演(福井市体育館)「春のワルツ」他 出=永田敏子 等 | 1962.11.03-16 東宝劇団公演(芸術座)「カーニバル」に若松美黄、木村百合子出演 |
| 1962.11.03 | 香川県芸術舞踊合同公演(高松公会堂)「ばらの娘たちの踊り」他 | |
| 1962.11.03 | 小樽市文化祭参加合同舞踊祭(小樽市議事堂)出=沙原舞踊研究所、伊藤美波子モダンバレエ研究所、小樽バレエサークル | |
| 1962.11.04 | 名古屋舞踊協会公演(名古屋市公会堂)「デルタ」他 出=奥田敏子等 | |

| | | |
|------------------|---|--|
| 1962.11.05 | 平岡斗南夫・志賀美也子舞踊公演(サンケイホール)「5つのストーリー」「おんぼろ島」「数珠」演=平岡斗南夫 振=志賀美也子 出=平岡斗南夫、志賀美也子、佐藤祐子、浦辺日佐夫、本田重春、藤井久子、渡辺史郎、橋本さち子、橋本文子等 | |
| 1962.11.10 | 笹本公江リサイタル(文京公会堂)「黒猫」「くもの饗宴」振=笹本公江 「ウエスタン・シンフォニー」振=ロイ・トバイアス 出=笹本公江、永江巖、加美早苗、岩田高等 | 1962.11.10-11 三条万里子、ドナルド・マッケイ・カンパニー公演(ハンター・プレイハウス)で「伝説的な風景」の主役を踊り、ニューヨークにデビュー 以後、アルビン・エイリー・カンパニー等で踊る |
| 1962.11.11 | 第2回仙台洋舞協会合同公演(仙台市公会堂)「ここに生きる」演・振=千尋洋子 出=千尋洋子、北広人、石沢志郎、大久征、内田和子等 | |
| 1962.11.17 | 安藤哲子(三子より改名)第1回舞踊公演(サンケイホール)「第三の神話」演=武智鉄二 振=安藤哲子 曲=宅孝二 「ケッチ・ヨール街」原案=池宮信夫 曲=三保敬太郎、千野寛、中村八大 出=安藤哲子、伊東竜、佐久間俊直、中村友武、江川明、岩田高等 | |
| 1962.11.17 | 江口乙矢・須美子舞踊団特別公演(フェスティバルホール)「八人の盗賊」「マスコミ・ジャングル」他 | |
| 1962.11.18-12.01 | 国立ベルリン・バレエ団公演(サンケイホール、新宿厚生年金会館、日比谷公会堂、神戸、名古屋、大阪、富山、金沢、京都で公演)「オルフェ」「三つの夜景画」「ハムレット」「ロメオとジュリエット」他 振=タチヤーナ・グソフスキー 総勢22名 | |
| 1962.11.19 | チャイコフスキー記念東京バレエ学校公演(東京文化会館)「まりも」出=アベ・チエ、北原秀晃等 | |
| 1962.11.20 | 大谷旦舞踊団公演(都市センターホール)「誘惑」「賭ける」「みのり」 | |
| 1962.11.21 | 美二三枝子創作舞踊公演(サンケイホール)「はじめあれ」「異郷人」「駆込」出=美二三枝子、平山葉子等 | |
| 1962.11.22 | 東京バレエ・グループ第3回公演(東横ホール)「ひとり」「海人」「ハムレット」振=横井茂 出=新井雅子、江川明、成沢規子、石沢智代、中村友武等 | |
| 1962.11.23 | 第4回神奈川県芸術舞踊祭(神奈川県立音楽堂)「銀の風船がふるえていたあたしの心」振=真船さち子 「水車はもう回らない」振=大柴洋子 「ギターに寄せて」振=黒沢輝夫 「千手観音」振=湊舞富世 「風花」振=江崎司 「残照」振=渥見利奈 「Lullaby」振=吉永ひろ子 合同バレエ「黒い交叉点」振=渥見利奈・渡辺育美・黒沢輝夫 他 | |
| 1962.11.25 | 平多正於舞踊団公演(サンケイホール)「異説・大日本大文明大発展史」「シャボン玉とんだ」他 | |
| 1962.11.28 | 東京創作舞踊団第1回公演(日本青年館)「りんごの木」「天国の異邦人」振=藤井公 出=藤井公、藤井利子、厚木凡人、柳下規夫、大山デブ子、袴田美智子、川名かほる、大野慶人等 | |

| | | |
|---------------|---|--|
| 1962.11.29 | 法村友井バレエ団公演（東京文化会館）「三角帽子」「星空を盗む奴は誰だ」「寶石」「躍動のシンフォニー」振＝法村康之、友井唯起子 | |
| 1962.12.01 | 高知県芸術舞踊公演（高知市中央会館）「奇妙な生物」「透きとおる個体」「青のカテゴリー」 | |
| 1962.12.02 | 江口乙矢・須美子舞踊研究所公演（和歌山市民会館） | |
| 1962.12.02 | サハラ・ダンスグループ（沙原聖子主宰）公演（札幌婦人会館） | |
| 1962.12.05-07 | ルイシロ・スペイン舞踊団公演（サンケイホール）「セビリアのシンフォニー」「血染めの月」他 | |
| 1962.12.06 | 市毛令子モダンダンスグループ公演（ヤマハホール）「泥棒と少年」「ソナタ」「黒のエチュード」他 | |
| 1962.12.08 | 服部・島田バレエ団公演（日本青年館）「ヘルナンドス・ハイダウエイ」振＝柴田善 出＝小倉礼子、菅井利枝子、上野マリ子等 | |
| 1962.12.09 | 第23回芸術舞踊合同公演（日比谷公会堂）出＝江口・宮舞踊団、河上鈴子舞踊団、伊藤道郎舞踊芸術研究所、益田隆舞踊団、彭城秀子舞踊研究所、富田澄子スペイン舞踊研究所、黒沢輝夫・下田栄子舞踊研究所、安藤哲子ユニーク・バレエ団、執行正俊バレエ団等 | 1962.12.13 日本音楽舞踊文化会議臨時総会（丸の内工業倶楽部）舞踊関係の運営委員＝村松道弥、花柳徳兵衛、関矢幸雄 |
| 1962.12.18 | 労音フェスティバル（長野市民会館）「ピーターと狼」振＝中村友武、倉島照代 出＝宮下京子等 | 1962.12.15 邦正美、教育舞踊研究会に参加のためアメリカより帰国 |
| 1962.12.21 | 牧阿佐美バレエ団公演（サンケイホール）「くるみ割り人形」「四つの大行進」振＝橘秋子 「ラブソディ・イン・ブルー（夢を喰う女）」振＝牧阿佐美 出＝大原永子、森下洋子、遠藤展弘、横山忠滋等 | |
| 1962.12.23 | チャリティ舞踊合同公演（大阪フェスティバルホール）「新しき星空にいっぱい」出＝壺井都等 | |
| 受賞 | 第12回芸術選奨＝石井みどり | |
| | 第17回芸術祭賞＝チャイコフスキー記念東京バレエ学校「まりも」の成果に対し 芸術祭奨励賞＝谷桃子「リゼット」の演技に対し 牧阿佐美バレエ団「飛鳥物語」の成果に対し 横井茂「ハムレット」の振付に対し | |
| | 第10回舞踊芸術賞＝江口隆哉 | |
| | 第4回舞踊ペンクラブ賞 演技個人賞＝遠藤善久 振付賞＝高橋彪 研究・評論賞＝江口隆哉 | |
| 出版 | 山野辺貴美子著「をどるばか＝人間石井漢」（宮坂出版社） | |
| 物故者 | 石井漢（現代舞踊）1962.01.07 没 1886.12.25 秋田生れ 享年 75 | |

| 年月日 | 出来事 | 備考 |
|---------------|--|----|
| 1963.01.13 | 本田・佐藤モダンバレエ研究所第6回発表会（品川公会堂）「終曲」「妖火」出＝本田重春、佐藤三喜子、加賀美泰次郎等 | |
| 1963.01.26 | 松尾バレエ団公演（東京文化会館）「かぐや姫」台・振＝川路明 振＝松尾明美 曲＝小山清茂 出＝松尾明美、薄井憲二等 | |
| 1963.01.29,30 | 牧阿佐美バレエ団第1回定期公演（サンケイホール）「白鳥の湖」美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝日本新交響楽団 舞監＝佐々木忠次 出＝大原永子、加藤みよ子、横山忠滋、遠藤展弘等 | |
| 1963.02.01 | NHKバレエの夕（東京文化会館）「交響曲第8番」振＝島田廣 出＝小倉礼子、柴田善等 「ウエスタン・シンフォニー」振＝ロイ・トバイアス（バランシンによる）1楽章＝松山樹子、石田種生等、2楽章＝谷桃子、内田道生等、3楽章＝菅井利枝子、島田廣等、4楽章＝貝谷八百子、永江巖等 他 指＝森正 奏＝東京フィルハーモニー交響楽団 | |
| 1963.02.02 | 舞踊会（文京公会堂）催＝日本産業人芸文協会 「ソレアレス」他 出＝伊藤道郎バレエ団、河上鈴子舞踊団等 | |
| 1963.02.12 | ゴールデングループ第2回舞踊公演（大阪産経ホール）「昼も夜も」出＝江口須美子 「酒天童子」出＝巻田貞之助 「歯車の中で」出＝山本和子 他 | |
| 1963.02.20 | 1963年を飾る舞踊合同公演（文京公会堂）「郡上節幻想舞～小舟にて」出＝石井みどり舞踊団 「孔雀」出＝伊藤道郎舞踊団（真木竜子）「木挽き唄」出＝北井一郎モダンバレエ団 「猩々」出＝高田・山田舞踊団 「スペイン舞踊組曲」出＝河上鈴子舞踊団 「スカラ座のまり使い」出＝江口隆哉 | |
| 1963.02.26 | 第1回新鋭中堅舞踊家による創作舞踊公演（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「わらばしら」藤井公 「オルフェウス」永田千晴 「古い日記」「白い風」浅井令子 「枯葉」「残照」和田寿子 「ちぎれ雲」「悲しみは消えない」森嘉子 他 | |
| 1963.02.27 | 牧阿佐美バレエ団第2回定期公演（サンケイホール）「ラブソディ・イン・ブルー～夢を喰う女～」振＝牧阿佐美 「未成交響楽」「運命」振＝橘秋子 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝日本新交響楽団 舞監＝佐々木忠次 | |
| 1963.03.01 | 西田堯現代舞踊公演（都市センターホール）「コンポジション」「五つの母音」「鬼界ヶ島」出＝西田堯、池田瑞臣、庄司裕、吉統正義、木村百合子、正田千鶴等 | |
| 1963.03.02 | バレエ・ド・ブルー公演（サンケイホール）「ソレア」振＝雑賀淑子 「エヴァ63」振＝木村百合子 「子守歌」「投影」振＝高橋彪 | |

| | | | |
|---------------|--|---|--|
| 1963.03.04-23 | パリ芸術バレエ団公演（東京文化会館他）「カルナバル」他 出＝アンナ・ガリーナ、井上博文等 | 1963.03.10 貝谷総合文化学院（現在は貝谷芸術学院）設立 院長＝貝谷八百子 | |
| 1963.03.05 | 小牧バレエ団公演（日比谷公会堂）「お蝶夫人」振＝小牧正英 台＝久野春光 出＝岡本佳津子、佐々保樹等 「ジゼル」第2幕 | | |
| 1963.03.05 | 舞踊集団「東京」公演（都市センターホール）「橋」振＝美二三枝子 「ドン・キホーテもハムレットも」演・振・美＝若松美黄 振＝折田克子 出＝若松美黄、石井かほる、折田克子、金井美三枝等 「橋」振＝美二三枝子 美＝藤本久徳 | | |
| 1963.03.08,09 | 第3回市民劇場特別公演（札幌市民会館）「白鳥の湖」演＝篠原邦幸 振＝堀幸子 出＝佐藤俊子、小林功、本間芳子、高田止戈、中島久、牧野京子等 | | |
| 1963.03.14 | 第1回バレエ・フェスティバル（日比谷公会堂）催＝日本バレエ協会 「或る表現」振＝岩村信雄 「オーケストラのためのセレナーデ」振＝柴田善 「コンチェルト」振＝由井カナコ 「枯野」振＝石田種生 「魂の詩」振＝薄井憲二 「クロイツェルソナタ」振＝友井桜子 「遊戯」振＝井上博文 「パ・ド・トロワ・スボルティープ」振＝雑賀淑子 「コンツェルト」振＝笹本公江 「くさり」振＝横井茂 「ふる里」振＝小林恭 | | |
| 1963.03.18 | 折田克子・久保陽子ジョイント公演（イイノホール） | | |
| 1963.03.27-28 | 牧阿佐美バレエ団第3回定期公演（サンケイホール）「コッペリア」出＝大原永子、森下洋子、遠藤展弘、福田政夫等 「レ・シルフィード」出＝加藤みよ子、豊川美恵子、斉藤弘子等 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝日本新交響楽団 舞監＝佐々木忠次 | | |
| 1963.04.06-08 | 橘バレエ学校第11回卒業記念公演（サンケイホール）「コッペリア」他 卒業生＝川口ゆり子、横山忠滋 | | |
| 1963.04.07 | 北九州芸術祭第1回公演（八幡市民会館）「土」「海」「太陽」構・振＝黒田呆子 出＝黒田朋子等 | | 1963.04.08 石井漢「山を登る」記念碑除幕式（浅草寺境内） |
| 1963.04.10 | 服部・島田バレエ団公演（東京文化会館）「春の声」他 | | 1963.04.17 堂本正樹演りサイタル（草月ホール）「降霊館死学」他 演＝堂本正樹 美＝池田満寿夫 出＝土方巽、葵妖子、ジャン・ヌーボ等 |
| 1963.04.13,14 | 第20回全国舞踊コンクール（日比谷公会堂）催＝東京新聞 洋舞第1部＝1位・石川尚子 2位・牧野京子 3位・田中公子 創作舞踊部＝1位・可西希代子 2位・古沢美佐子 3位・和田寿子 | | |
| 1963.04.25-26 | 牧阿佐美バレエ団第4回定期公演（サンケイホール）「アダムとイヴ」振＝牧阿佐美 出＝加藤みよ子、横山忠滋 「四季」振＝橘秋子 出＝大原永子、遠藤展弘等 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝日本新交響楽団（ピアノ・小林孝典） 舞監＝佐々木忠次 | | |
| 1963.04.28 | 舞踊会（産業会館ホール）催＝上野市児童福祉連合会「四季の子供たち」他 出＝巻田貞之助、巻田京子等 | | |

| | | |
|---------------|--|----------------------|
| 1963.04.28 | 第5回秋田県芸術舞踊合同公演（秋田県民会館）「海辺」振＝藤井信子 「椅子」振＝竹沢寿英 「舞踊劇」振＝棚橋鮎子 他 | 1963.05.07 伏屋順仁、パリ留学 |
| 1963.04.28 | 葉室潔バレエ研究所公演（広島市公会堂）「祈り」他 出＝葉室潔、田中登等 | |
| 1963.04.29 | 王耀会舞踊公演（伊勢崎市民会館）「群犬」振・出＝正田千鶴等 | |
| 1963.05.01 | 邦千谷ダンスアクション公演（都市センターホール）「抒情の森」「悲しみの象形」他 | |
| 1963.05.08-17 | パリ・オペラ座バレエ団公演（東京文化会館他）「ダフニスとクロエ」「フェードル」「ビュー」「レ・ミラージュ」他 出＝アッティリオ・ラビス、クレール・モット、クロード・ベッシー、ジョゼット・アミエール、ミシェル・ディスコンベ等 総勢65名 | |
| 1963.05.16 | 善宝寺千百年大祭記念公演（酒田市民会館）「善宝寺物語」出＝吉続正義等 | |
| 1963.05.18 | 旗野恵美創作舞踊第4回リサイタル（厚生年金会館小ホール）「むかしむかし」「花粉の舞」振・出＝旗野恵美 | |
| 1963.05.19 | 津田郁子近代舞踊発表会（大宮商工会館）「古典交響楽」他 出＝津田郁子、若松美黄等 | |
| 1963.05.20 | 池田瑞臣第1回ダンス・リサイタル（都市センターホール）「充たされた退屈」「砂のいのち」「恋の夢」「花と少年」出＝池田瑞臣、高井富子、庄司裕等 | |
| 1963.05.25-26 | 牧阿佐美バレエ団第5回定期公演（サンケイホール）「ジゼル」出＝橘秋子等 「シンフォニー・イン・C」振＝牧阿佐美 出＝大原永子、大井昌子、森下洋子、加藤みよ子等 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝日本新交響楽団 舞監＝佐々木忠次 | |
| 1963.05.27 | 第12回新人舞踊公演（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「燃える蜃気楼」種子島ヨシ子 「やぶれ風」武井慧 「サイネリヤ」真船さち子 「真砂」藤井久子 「鶴」矢野通子 「古城の壁画」田村節子 「朱の墓」塩穴迪子 「とちの木」高井富子 「化身」村井千枝 他 | |
| 1963.06.02 | ユリス美共舞踊発表会（栃木会館ホール） | |
| 1963.06.12 | 市毛令子第3回リサイタル（第一生命ホール）「小市民の七つの大罪より」「アルプスのヨーデル」他 | |
| 1963.06.22-23 | 牧阿佐美バレエ団第6回定期公演（サンケイホール）「ワルツ合戦」振＝橘秋子・牧阿佐美 出＝石津輝美、横山忠滋等 「パキータ」出＝加藤みよ子、大原永子、横山忠滋等 「アダムとイヴ」振＝牧阿佐美 「ワルツ合戦」美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝日本新交響楽団 舞監＝佐々木忠次 | |

| | | |
|---------------|--|--|
| 1963.07.07 | 藤里舞踊研究所発表会（大和証券ホール）「くるみ割り人形組曲」 出＝藤里照子等 | 1963.07.26-09.07 西田堯、総 評文化使節団に同行し、モ スクワ公演を行う |
| 1963.07.07 | 名曲を踊る小品集の会（大宮商工会館ホール）「黒い河」他 振＝ 藤井公 出＝藤井利子等 | |
| 1963.07.15 | 加藤よう子ソロダンス・リサイタル（第一生命ホール）「ざくろ」「ス ペイン舞踊から」「野あざみ」他 出＝加藤よう子 | |
| 1963.07.20 | 奥田敏子舞踊団公演（愛知文化講堂）「海の雪」出＝奥田敏子、西 田堯等 | |
| 1963.07.26 | 小牧バレエ団公演（サンケイホール）「蝶々さん」振＝小牧正英 出＝岡本佳津子、佐々保樹、石田広子、小牧正英等 | |
| 1963.08.10 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演（高野山野外劇場）「日本の幻想」「太 鼓」他 | |
| 1963.08.11 | 松健次創作舞踊展（徳島市文化センター）「風景」「原始からの挑戦」 「素描」「日本の抒情」 | |
| 1963.08.12 | 北海道ブロック合同舞踊祭（札幌市民会館）「瀕死の白鳥」出＝佐 藤俊子 「春苑」出＝吉安治子、井上博文 「心の洞穴」出＝内山 綾子 「屑星」振＝沙原聖子 出＝堀久子、芝木厚子等 「日本民 謡集」出＝小笠原一枝、福士絹子 他 | |
| 1963.08.16,17 | 第6回全日本芸術舞踊合同公演（大阪産経ホール）「新しき星空に いっぱい」出＝江口乙矢・須美子舞踊団 「愛惜」出＝平岡・志賀 舞踊団 「スカラ座のまり使い」出＝江口隆哉 「猩々」出＝山田 五郎 「プラネーズ」演＝安積豊 振＝山本博子 他 | |
| 1963.08.20 | 第3回東北ブロック合同舞踊公演（酒田市民会館）「飛鳥」「海を 渡る風」出＝千尋洋子バレエ研究所 「ナルシス」出＝新宮登バレ エ団 「黒人哀歌」出＝吉統正義バレエ研究所 「スパニッシュダ ンス」出＝河上鈴子 他 | |
| 1963.08.26 | 袴田美智子創作舞踊リサイタル（イイノホール）「闘牛」他 | |
| 1963.09.05-19 | マーゴ・フォンテイン、ルドルフ・スレイエフ公演（厚生年金会 館）「海賊」のパ・ド・ドゥ 「ラ・シルフィード」のパ・ド・ドゥ 他 | |
| 1963.09.09 | マスダ・モダン・バレエアート公演（宮崎県公会堂）「こぶ」他 振＝益田純 出＝益田純、益田輝子等 | |
| 1963.09.12 | 河上鈴子スペイン舞踊リサイタル（第一生命ホール）「カジス」「宿 命のジプシー」他 | |
| 1963.09.15 | 三橋蓮子第10回記念発表会（文京公会堂）「タイの舞踊」他 | |
| 1963.09.18 | 鶴岡芸術祭主催舞踊公演（鶴岡市体育館）「みちのくの唄」「五つ の母音」「鬼界ヶ島」出＝西田堯、池田瑞臣、庄司裕、吉統正義、 木村百合子、正田千鶴等 | |

| | | |
|---------------|--|--|
| 1963.09.23 | 第2回新鋭中堅舞踊家による創作舞踊公演（文京公会堂）「無言詩」 木村百合子 「石像」可西希代子 「夜に擦過したもの」永田千晴 「檜」平山葉子 「行人」正田千鶴 「ひき潮」「孤独」「風潮」小 澤侑子 他 | 1963.10.24 石井みどり、国連 の会で踊る（東京商工会議 所ホール）「越天楽より」「八 月踊」出＝石井みどり、折 田克子 |
| 1963.09.26 | 関山三喜夫舞踊団公演（名古屋市公会堂）「日本の唄」他 | |
| 1963.09.27-28 | 牧阿佐美バレエ団第7回定期公演（サンケイホール）「スコッチ・ シンフォニー」振＝牧阿佐美 出＝大原永子、原田二三代、遠藤 展弘等 「ライモンダ」「白夜」他 美＝三林亮太郎 照＝松崎国 雄 指＝福田一雄 奏＝日本新交響楽団 舞監＝佐々木忠次 | |
| 1963.09.29 | 北井モダンバレエ団公演（高崎音楽センター）「朱の断章」「能面 の幻想」「祈り」振＝北井一郎 | |
| 1963.10.03 | 山路曜生作舞リサイタル（安田生命ホール）「虎」「幻墨像」「立春 大吉」出＝奥田敏子舞踊団 | |
| 1963.10.04-07 | 東京都芸術祭参加バレエ合同公演（東京文化会館）6団体による「ジ ゼル」競演 出＝谷桃子バレエ団（谷桃子、内田道生、天野陽子等）、 小牧バレエ団（岡本佳津子、関直人、太刀川瑠璃子等）、松山バレ エ団（松山樹子、石田種生、塚越清恵）、法村友井バレエ団（友井 桜子、十川義男、石川恵都子等）、服部・島田バレエ団（三宅はる み、島田廣、菅井利枝子等）、貝谷バレエ団（貝谷八百子、永江巖、 加美早苗等） | |
| 1963.10.12 | バレエ・ド・ブルック公演（文京公会堂）「コンステレーション」「ヴィ オレーヌ」「夜間飛行」「犠牲」振＝高橋彪 出＝井上梅子、雑賀淑子、 木村百合子、柴田善、厚木凡人等 | |
| 1963.10.16 | 松山バレエ団公演（札幌市民会館）「祇園祭」 | |
| 1963.10.17-18 | 牧阿佐美バレエ団第8回定期公演（サンケイホール）「惑星」振＝ 牧阿佐美 出＝加藤みよ子、原田二三代等 「四季」 美＝三林亮 太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝日本新交響楽団 舞監 ＝佐々木忠次 | |
| 1963.10.27 | 牧由紀舞踊研究所公演（文京公会堂）「悲愴」他 | |
| 1963.10.28 | 竹部玲子モダン・バレエ・グループ公演（東横ホール）「ミュージッ ク・ミュージック・ミュージック」他 | |
| 1963.10.28 | 安積バレエ団特別公演（大阪産経ホール）「なにわの都」他 | |
| 1963.10.28 | 内山綾子モダンダンスリサイタル（草月ホール）「地の果て」「核」 | |
| 1963.10.29 | 坂本晴江舞踊発表会（イイノホール）「白蛇紅恋」「大仏」出＝青 山圭男、坂本晴江、坂本明江等 | |
| 1963.10.31 | 旗野恵美舞踊公演（文京公会堂）「現代への孤独」「20世紀哀歌」「第 5次元」 | |
| 1963.11.03 | 渥見利奈・寿子舞踊公演（小田原市民会館）「枯木と太陽」出＝本 田重春、岡野収作、吉統正義、和田寿子、渥見利奈等 | |

| | | |
|------------------------|--|--|
| 1963.11.04 | 彭城秀子舞踊公演 (イイノホール)「四君子」振・出=彭城秀子 曲・奏=渡辺浩風 美=吉田謙吉 | |
| 1963.11.05 | 美二三枝子創作舞踊公演 (厚生年金会館大ホール)「橋」「孤島苦」 「盾」「こうのとりの鎮魂曲」 | |
| 1963.11.05 | 土方巽 DANCE EXPERIENCE の会 (草月ホール) 暗黒舞踊派結 成八周年記念「あんま-愛慾を支える劇場の話-」作・演・振= 土方巽 美=風倉匠、赤瀬川原平、池田満寿夫、勝井三雄 音楽 =小杉武久 出=土方巽、大野一雄、大野慶人等 | |
| 1963.11.06 | 金井美三枝モダンダンスリサイタル(東横ホール)「華」「三つのヴァ リエーション」他 構・振=金井美三枝 出=江口隆哉、金井美 三枝等 美=有賀二郎 | |
| 1963.11.08 | 大滝バレエ団公演 (東京宝塚劇場)「バイオリン協奏曲ホ短調」「巴 里のアメリカ人」振=大滝愛子 出=大滝愛子、江川明等 | |
| 1963.11.08 | 森田真弘・益代モダンダンスリサイタル (大阪産経ホール)「オル フェの死」出=小林淑夫、土方巽等 「自然から抽象へ」作・演= 安部豊武 出=森田モダンダンススクール 「善意野郎」演・振= 森田真弘 出=中納俊夫、小林淑夫、藤波美美子、土方巽等 | |
| 1963.11.12 | 東京バレエ・グループ公演 (東横ホール)「愛と死と憎しみと」振 =横井茂 出=有馬五郎、江川明、厚木凡人、石井清子、鈴木江美子、 新井雅子等 | |
| 1963.11.13 | 女性三人舞踊展 (サンケイホール)「夜と霧」石井晶子 「たなばた」 雑賀淑子 「おひまなレディ」安藤哲子 | |
| 1963.11.14 | 大谷旦舞踊団公演 (都市センターホール)「破戒僧」「賭ける」「み のり」 | |
| 1963.11.16 | 江口乙矢・須美子舞踊団特別公演 (大阪フェスティバルホール)「防 人の詩」「四つのバリエーション」「ペレアス」出=江口乙矢、江 口須美子、田中正夫、外山千鶴、北川洋子等 | |
| 1963.11.16 | 伊藤淳子第6回創作舞踊の集い(八王子市民会館)「虫と鬼の唄」「北 国抄」「波と風の対話」他 振=伊藤淳子、西田かほる | |
| 1963.11.17 | チャイコフスキー記念東京バレエ学校公演 (東京文化会館)「白鳥 の湖」演=イーゴリ・スミルノフ オデット=アベ・チエ オディール =鈴木光代 王子=吉田矩夫 等 | |
| 1963.11.17 | 第5回神奈川芸術舞踊祭 (神奈川県立音楽堂)「黒い牧歌」台= 江口博 振=江崎司、小倉礼子、永田千晴等 出=黒沢輝夫、島 田佐智子、庄司裕、本田重春、真船さち子、吉続正義、亀ヶ谷環、 渥見利奈、永田千晴等 | |
| 1963.11.18-23 (4 回) | 平岡斗南夫・志賀美也子舞踊団公演 (サンケイホール)「ピルマの 豎琴」演=平岡斗南夫 振=志賀美也子 出=平岡斗南夫、志賀 美也子、浦辺日佐夫、花輪洋治、藤崎恵三、橋本文子、佐々木善作、 横山慶子等 | |

| | | |
|------------------|--|---|
| 1963.11.18 | 林成人ダンス・リサイタル (虎ノ門ホール)「奥津姫物語」出=林 成人、石井不二香、吉村辰彦、本田重春、甲斐ひかり等 | |
| 1963.11.20-21 | 牧阿佐美バレエ団第9回定期公演 (サンケイホール)「角兵衛獅子」 台・振=橋秋子 曲=山内正 出=大原永子、森下洋子等 美= 三林亮太郎 照=松崎国雄 指=福田一雄 奏=日本新交響楽団 舞監=佐々木忠次 | |
| 1963.11.25 | 江口隆哉舞踊公演 (サンケイホール)「綾の鼓」「鎖による思索」「は かないいちめんの雨のように」振=江口隆哉 出=江口隆哉、横 井真佐子、渥見利奈、西田堯、金井美三枝等 | |
| 1963.11.25 | 北井一郎舞踊団公演 (東横ホール)「朱の断章」「能面の幻想」「木 挽唄」振=北井一郎 曲=小山清茂、渡辺浦人 出=北井一郎、 池内新子、渡辺史郎、野呂修平、横瀬三郎、畑佐俊明、斉藤勝、 鈴木達也、石井満隆等 | |
| 1963.11.29-12.17 | ホセ・リモン舞踊団公演 (サンケイホール)「ムーア人のパバース」 「夜の呪」「反逆者」他 出=ホセ・リモン、ルーカス・ホーピング、 ベティ・ジョーンズ、ルス・カリア等 | |
| 1963.11.30-12.01 | 松山バレエ団公演 (東京文化会館)「祇園祭」台・監=木下順二 演=宇野重吉 振=松山樹子 曲=間宮芳生 出=松山樹子、石 田種生、薄井憲二等 | |
| 1963.12.01 | 第3回仙台舞踊協会合同公演 (仙台市公会堂)「牡鹿」他 振=海 鋒章子、千尋洋子 出=岩沼恵子、北広人、斎藤洋子等 | |
| 1963.12.08 | 芸術舞踊合同公演 (日比谷公会堂) 催=東京新聞 「赤き落日にむ かいて」出=藤井公・利子舞踊研究所 「幻想佐渡」出=平岡・志 賀舞踊団 「蓮の国」出=高田せい子・山田五郎舞踊団 「バカワリ・ ノーチ」出=彭城秀子 「スカラ座のまり使い」出=江口隆哉 「ち ぎれ雲」出=森嘉子 「プーシキン詩集より」出=山田奈々子 「三 つのバリエーションB」出=金井美三枝 他 | 1963.12.15 ホセ・リモン舞踊 団と石井みどり舞踊団が日 米芸術交歓会 (日生国際会 議場)「ブランデンブルグ協 奏曲」の一部を石井みどり 舞踊団が踊る |
| 1963.12.18 | 石井かほるダンス・リサイタル (都市センターホール)「くるめき」 「愛の詩」「古典舞踊小品集」振・出=石井かほる | |
| 1963.12.19-20 | 牧阿佐美バレエ団第10回定期公演 (サンケイホール)「くるみ割 り人形」振=牧阿佐美 出=大原永子、加藤みよ子、武者小路有 紀子、遠藤展弘、横山忠滋等 美=三林亮太郎 照=松崎国雄 指=福田一雄 奏=日本新交響楽団 舞監=佐々木忠次 | |
| 1963.12.22-23 | 松尾バレエ団公演 (久保講堂)「ジゼル」出=松尾明美等 | |
| 1963.12.23 | 現代舞踊合同公演 (大阪フェスティバルホール)「四つのバリエー ション」他 出=江口乙矢・須美子舞踊団、法村友井バレエ団等 | 1963.12.03-05 パフォーミング・ フェスティバル SWEET16(草 月ホール) 出=邦千谷、土 方巽、小杉武久、風倉匠等 |
| 1963.12.25 | 津田郁子舞踊公演 (第一生命ホール)「小品集」 | |

| | | |
|-----|--|--|
| 受賞 | 第18回芸術祭奨励賞=松山樹子「祇園祭」の成果に対し 芙二三枝子「孤島苦」「こうのとりの鎮魂曲」の成果に対し 平岡斗南夫・志賀美也子「ビルマの堅琴」の成果に対し 江川明「ドン・ファン」の演技に対し | |
| | 第5回舞踊ペンクラブ賞 作品賞=東京バレエ学校 演技個人賞=江川明 音楽賞=石井歆 演出賞=横井茂 | |
| | 東京新聞：第11回舞踊芸術賞 橘秋子 | |
| 出版 | 石福恒雄著「肉体の芸術」(紀伊国屋書店) | |
| | 小林信次著「新体育学講座第28巻・舞踊美学」(逍遥書院) | |
| | 池田林儀著「石井漠とささら踊り」(生活記録研究所) | |
| | 前川峯雄・佐藤正・石渡義一・島中富久子共著「ダンス」(岩崎書店) | |
| 物故者 | 小林宗作(現代舞踊) 1963.02.08 没 | |
| | 安部峯子(現代舞踊) 1963.06.04 没 | |
| | 牛山充(舞踊評論) 1963.11.09 没 1884.06.12 長野・諏訪生れ 享年79 | |

| 1964年(昭和39年) | | |
|---------------|---|--|
| 年月日 | 出来事 | 備考 |
| 1964.01.04-05 | 貝谷バレエ団公演(日比谷公会堂)「白鳥の湖」オデット=貝谷八百子 オディール=加美早苗 王子=永江巖 パ・ド・トロワ=吉田隆俊/品川祐子/橘静子/吉田隆俊/大竹みか/三力谷優子(交替)等 | |
| 1964.01.06 | 伊藤道郎芸術舞踊研究所新作公演(厚生年金会館)「ピチカット」「蓮の国」「パバーヌ」振=伊藤道郎 出=真木竜子、古莊妙子、峯桐子、大沢範子、佐藤桂子等 「夜明けへの鳴動」振=真木竜子 出=真木竜子、峯桐子、粕谷辰雄、井村恭子、厚木凡人等 | |
| 1964.01.16-17 | 牧阿佐美バレエ団第11回定期公演(サンケイホール)「白鳥の湖」出=大原永子、森下洋子、豊川美恵子、遠藤展弘、横山忠滋等 美=三林亮太郎 照=松崎国雄 指=福田一雄 奏=日本新交響楽団 舞監=佐々木忠次 | 1964.01.- 平林和子、ニューヨークのY W H Aで振付者デビューし「ファミリー・タイ」「スティルメント」「リフト」を発表 三条万里子が出演した |
| 1964.01.17-19 | 谷桃子バレエ団公演(名古屋市公会堂)「白鳥の湖」出=谷桃子、小林紀子、石井清子、上月倫子、小林恭、小林功、有馬五郎、高田止戈、ナデジダ・パウロバ、関口長世等 指=福田一雄、三石精一 奏=A B C交響楽団 | 1964.01.20 N H K歌劇の夕べ(東京文化会館)「役の行者」曲=石井歆 演=青山圭男 振=志賀美也子 出=北井一郎、西田堯等 |
| 1964.02.01-02 | 東京青年バレエ団公演(朝日生命ホール)「ひかりごけ」「藪の中」「飼育」出=中村友武、河内昭和、粕谷辰雄、五条雅巳、水野貴永子、石田種生、江川明等 | |

| | | |
|----------------------|--|--|
| 1964.02.02 | N H Kバレエの夕(サンケイホール)「土の舞」振=松山樹子 出=松山樹子、石田種生等 「ファンファール」振=谷桃子 出=松本道子、内田道生、石井清子、森田伊保子、八代清子、小林紀子等 「スペイン交響曲」振=貝谷八百子・友井唯起子 出=笹本公江、永江巖等 指=三石精一、福田一雄 奏=東京フィルハーモニー交響楽団(バイオリン=ウィルフレッド・レーマン) | |
| 1964.02.06 | 東京バレエ劇場公演(東京分化会館)「長崎物語」振=志賀美也子 曲=陶野重雄 出=南麻美、高田止戈等 | |
| 1964.02.14-16 | 牧阿佐美バレエ団第12回定期公演(サンケイホール)「コッペリア」出=大原永子、斉藤弘子、武者小路有紀子、遠藤展弘、横山忠滋、佐藤栄弥等 「四つの大行進」出=大原永子、森下洋子、豊川美恵子、斉藤弘子、大井昌子、近藤紀子、二井啓子、遠藤展弘、横山忠滋等 美=三林亮太郎 照=松崎国雄 指=福田一雄 奏=日本新交響楽団 舞監=佐々木忠次 | |
| 1964.02.16 | 第2回全国芸術舞踊合同公演(愛知文化講堂)モダンダンス合同作品「海は死んだ」振=奥田敏子 振(補佐)=関山三喜夫、宇治原光 出=奥田敏子、関山三喜夫、幸田トキ、関山美美子、宇治原光、倉知八州土、倉知外子、溝口和歌男等 バレエ合同作品「赤と黒」振=越智實、松岡伶子 出=杉山末子、吉田昇、深川秀夫、市川せつ子、松岡伶子等 他 | |
| 1964.02.18, 20,25,27 | フランス・バレエ4大スター合同公演(日比谷公会堂、大阪産経ホール)「ロメオとジュリエット」「白の組曲」振=セルジュ・リファール 「パ・ド・トロワ・クラシック」振=ジョージ・バランシン 「黒鳥」他 出=リアヌヌ・ダイデ、ミシェル・ルノー、ロゼラ・ハイタワー、アンドレ・プロコフスキー等 | |
| 1964.02.28-03.16 | ジジ・ジャンメール公演(日比谷公会堂)「ダイヤモンドを噛む女」振=ローラン・プティ 「ご馳走」「エスパーナ」「ラ・シラ」「バラ色のシャンパン」「かりかりした菓子」「泳いでいるザリガニ」他 出=工藤大武 衣=イブ・サン=ローラン 総勢40名 | |
| 1964.02.29 | 厚木凡人ダンス・リサイタル(都市センターホール)「扉」「入江」他 振=厚木凡人 「鼻糞の勝利」振=永田千晴、厚木凡人、若松美黄 「Ode」振=高橋彪 「ナルキソスが陽を浴びた」振=厚木凡人 「他人の作品」振=土方巽 「Death Line」振=横井茂 「年上の女と」振=若松美黄 出=厚木凡人等 | |
| 1964.02.29 | 法喜聖二舞踊研究所公演(大阪産経ホール)「影のタンゴ」「穢身」振=法喜聖二 出=鳳皓子等 | |
| 1964.03.06 | ブラジル舞踊の夕(サンケイホール)「マクンバ」「カルナバル」他 出=若松慶子、ビクトル・マウステイン等 | |
| 1964.03.09 | インド・カタック古典舞踊団公演(共立講堂)「カリヤ・ダマン」「妖精の踊り」他 | |

| | | |
|------------------|---|--|
| 1964.03.18-19 | 牧阿佐美バレエ団第13回定期公演(サンケイホール)「シンフォニー・イン・C」出=大原永子、森下洋子、斉藤弘子、原田二三代、近藤紀子等 「ル・コンパ」出=豊川美恵子、横山忠滋 「レ・シルフィード」出=武者小路有紀子、森田美保子、渡辺恵理子等 「運命」出=鞠啓子、川口ゆり子等 美=三林亮太郎 照=松崎国雄 指=荒谷俊治 奏=日本新交響楽団 舞監=佐々木忠次 | 1964.03.26 芸術振興国会議員懇談会発足 会長=中曾根康弘(自民) 副会長=佐藤観次郎(社会)、永田亮一(自民)、青柳秀夫(自民)、渋谷邦彦(公明) 理事長=麻生良方(民社) 会員数約200名 |
| 1964.03.18 | 三上弥太郎舞踊公演(都市センターホール)「白蓮」「ラブソディ」「陽旋法による交響曲」他 | |
| 1964.03.19 | 石井みどり創作舞踊記念公演(都市センターホール)「越天楽より」「南風の吹く処」「涯てなき幻覚」「鐘の谷」「小舟にて」「四壁」他 | |
| 1964.03.19 | 佐藤桂子第1回ダンス・リサイタル(東京文化会館)「思い出のアンダルシヤ」「フラメンコの足跡」 | |
| 1964.03.19 | 関山三喜夫舞踊団公演(愛知文化講堂)「メビウスの帯」 | |
| 1964.03.20 | 八木隆昌ダンスリサイタル(札幌大谷会館)「丹頂鶴」他 | |
| 1964.03.30-31 | 松尾バレエ団公演(俳優座)「コッペリア」スワニルダ=松尾明美/牧陽子(交替) コッペリウス=薄井憲二 等 | |
| 1964.04.04 | 小牧バレエ団公演(サンケイホール)「寓話」振=橋浦勇 出=岡本佳津子、馬場公江等 「画家とエロス」振=小牧正英 出=升田道子、小牧正英等 「絹」振=関直人 出=春山信子、石田広子等 | |
| 1964.04.09 | バレエ・ド・ブルウ公演(文京公会堂)「アゴン」「三つの詩的構図」「オルフェのヴェール」振=高橋彪 出=井上梅子、厚木凡人、江川明等 | |
| 1964.04.14-17 | 牧阿佐美バレエ団第14回定期公演・橘バレエ学校第12回卒業記念公演(サンケイホール)「ジゼル」出=大原永子、斉藤弘子、武者小路有紀子、遠藤展弘、横山忠滋、佐藤栄弥等 「四つの大行進」出=大原永子、斉藤弘子、遠藤展弘等 「小品集」「白鳥の湖」第2幕 美=三林亮太郎 照=松崎国雄 指=福田一雄 奏=日本新交響楽団 舞監=佐々木忠次 卒業生=二井啓子、蒲原敏子、田中みしね、大関牧子 | |
| 1964.04.18-19 | 第21回全国舞踊コンクール(日比谷公会堂)催=東京新聞 洋舞第1部=1位・牧野京子 2位・尾崎浩子・漆原宏 3位・市川せつ子・深川秀夫 創作舞踊部=1位・和田寿子 2位・庄司裕 3位・花柳千代 | |
| 1964.04.19 | チャイコフスキー記念東京バレエ学校公演(東京文化会館)「まりも」出=アベ・チエ、江川明、石井かほる、北井一郎等 | |
| 1964.04.23-05.04 | ユーゴスラヴィア国立ベオグラード歌劇場バレエ団公演(東京文化会館、大阪フェスティバルホール)「ジンジャー・ブレッド・ハート」「中国の不思議な役人」振=ディミトリエ・バルリッチ 「白鳥の湖」第2幕 「ロメオとジュリエット」他 出=ドゥシャンカ・シフニオス、ミラ・サニーナ、ヨバンカ・ビエゴイエヴィッチ、リディヤ・ピリベンコ、カタリナ・オブラドビッチ等 総勢68名 大阪国際フェスティバル出演のため来日 | |

| | | |
|------------------|---|---|
| 1964.04.25 | 第1回なにわ芸術祭バレエ・現代舞踊合同公演(大阪産経ホール)「絢爛たる輪舞」振=荒堀利一、北本四郎、宮脇翠、中村京子 出=岸上ゆき代、橘照代、中村京子、近藤千恵子、三好智子、北本四郎、荒堀利一等 「日本夜話」振=江口乙矢、巻田貞之助、江口須美子、安積豊、山本和子 出=江口須美子、山本和子、安積豊、巻田貞之助、田久麻錠等 | 1964.06.01-08.07 イゴール・シュヴェツォフ、牧阿佐美バレエ団を指導 |
| 1964.04.26 | 葉室潔バレエ研究所公演(広島市公会堂)「洛陽のバラ」他 出=葉室潔、田中登、林成人等 奏=広島放送管弦楽団 | |
| 1964.04.28 | 第5回秋田県芸術舞踊合同公演(秋田県民会館)「海辺」振=藤井信子 「舞踊劇」振=棚橋鮎子 「椅子」振=竹沢寿英 「冬来たりなば春遠からじ」振=熊谷重子 他 | |
| 1964.04.29 | 平岡志賀舞踊団公演(サンケイホール)「ビルマの竖琴」 | |
| 1964.04.30 | 第2回バレエ・フェスティバル(日比谷公会堂)「ジャズ組曲」振=柴田善 「夏の日」振付=吉安治子 「あらべすく」振付=有馬竜子 「黒い太陽の伝説」振=山口優子 「東の間の幻影」振=為清夫紗子 「無題」振=直江陽子 「見えない壁」振=高田由紀子 「パ・ロマンティック」バレエ・ワークショップのメンバーによる共同振付 | |
| 1964.05.01-24 | ジーン・アードマン舞踊団公演(草月ホール他)「六人を乗せた馬車」 | |
| 1964.05.01 | 第13回新人舞踊公演(都市センターホール)催=全日本芸術舞踊協会 「ものいわぬ木偶」村井千枝 「花」笠井淑 「東の間の残影」池内新子 「パパーヌ」内藤泰江 「水の花」真船さち子 「或る寄生植物の独白」武井慧 「水の映る影」日野善子 「遠い日の幻影」石井早苗 「抵抗」中條富美子 「実」中村友美 他 | |
| 1964.05.03 | 藤井公・利子舞踊団公演(大宮商工会館ホール) | |
| 1964.05.05 | 東洋スパニッシュバレエ公演(千代田公会堂)「アルマダカルメン」「ピラリヤ」「サクロモンテ」他 振・出=田沢千代子 | |
| 1964.05.09-06.01 | 谷桃子バレエ団公演(北上、岡山、尾道、広島、大津、京都、高知、徳島、松山、高松他)催=労音 「ジゼル」出=谷桃子、内田道生、小林恭、小林紀子、ナデジダ・パウロバ、関口長世、有馬五郎等 「バレエ・コンサート」出=藤本エミ、袴田夏代、松本道子、高橋佳子、森田伊保子、上月倫子、横瀬三郎、浅見捷二郎、石井清子、八代清子、野呂修平、石田泰、金井利久等 | |
| 1964.05.13 | 渥見利奈舞踊発表会(平塚市民センター)「日本のうた」「幸は遠い山の霧のように」出=渥見利奈、和田寿子、日比野雅江等 舞監=伊東功 | |
| 1964.05.13 | 坂口智恵舞踊研究所第10回公演(高知市中央会館)「群舞」「土佐」振=坂口智恵 照=松本正吉 | |
| 1964.06.03-04 | インドネシア・ガメラン音楽舞踊団公演(厚生年金会館)「ラーマヤーナ物語」他 | |

| | | | |
|------------------|---|---|--|
| 1964.06.06 | 小牧バレエ団公演 (サンケイホール)「白鳥の湖」オデット=春山信子 オディール=岡本佳津子 王子=関直人等 | 1964.06.09-22 日劇のショーでバレエを上演 「ドン・キホーテ」のグラン・パ・ド・ドゥの拡大版 振=関直人 出=三力谷優子・吉田隆俊、升田道子・香田秀実、鈴木光代・吉田矩夫、菅井利枝子・柴田善、宮坂博子等 | |
| 1964.06.07 | 長野バレエ研究所第8回発表会 (上田市民会館)「雪女」他 振=倉島照代 出=北原尚子、山田宏允等 | | |
| 1964.06.09 | 益田純・輝子舞踊公演 (宮崎県公会堂)「月のファンタジア」他 | | |
| 1964.06.13-07.18 | 谷桃子バレエ団公演 (東京文化会館、文京公会堂) 催=労音 「リゼット」リゼット=谷桃子 コーラ=内田道生/小林功 (交替) 「白鳥の湖」第2幕 オデット=小林紀子 王子=小林功 悪魔=高田止戈 | | |
| 1964.06.18 | 貝谷バレエ団公演 (日比谷公会堂)「白鳥の湖」オデット=貝谷八百子 オディール=加美早苗 王子=永江巖 等 | | |
| 1964.06.21 | 亀井聡一郎ソロリサイタル (熊本県立図書館ホール)「ラプソディー」「日本のかたち」他 | | |
| 1964.06.28 | 沙原聖子舞踊研究所公演 (中島児童会館)「竜の子空へ昇る」他 | | |
| 1964.07.02 | 第3回新鋭中堅舞踊家による創作舞踊公演 (文京公会堂) 催=全日本芸術舞踊協会 「霧の中に」柴内啓子 「マルジュは生きた」平山葉子 「土の鼓動」森嘉子 「失われた過去の愛着」浅井令子 「かなしむ」高井富子 「月におくる詩」田村節子 「雪女」矢野通子 他 | | 1964.07.01 チャイコフスキー記念東京バレエ学校、経営不振により閉鎖 林広吉理事長辞任 世田谷の校舎は債権者の手に渡った |
| 1964.07.02 | 山田恵子スパニッシュ・ダンス・リサイタル (朝日生命ホール) 出=山田恵子、江川明等 | | |
| 1964.07.04-08.17 | ハンガリー民族音楽舞踊団=ハンガリー青年芸術家アンサンブル公演 (東京文化会館他) 催=労音 「シンカ・パンナのうた」「夕べの踊り」「拍車をつけたチャルダス」「壺の踊り」他 | | |
| 1964.07.19 | 石井かほるを送る会 (都市センターホール)「神とバヤデーレ」「田舎娘」「月光」「ハンガリアン・ダンス第1番」「西風の見たもの」「哀愁」「食欲をそそる」「ケーキウォーク」「大地の精」「華麗なるワルツ」「ハンガリアン・ダンス第2番」振=石井漠 他 出=石井かほる、石井早苗等 | | |
| 1964.07.26 | 森嘉子アフロ・キューバン・ダンス・リサイタル (第一生命ホール)「赤い砂」「土の鼓動」「悲しみは消えない」「ちぎれ雲」「忍ぶ」他 出=森嘉子、柳下規夫、加藤みや子等 | | |
| 1964.07.26 | 沙原聖子舞踊研究所公演 (札幌・中島児童会館)「続・竜の子空へ昇る」他 | | |
| 1964.08.01 | 西日本合同舞踊祭 (福岡電力ホール)「今様」振=杉町美千枝 出=井出玖美子等 | | |
| 1964.08.03 | 第14回堀幸子バレエ発表会 (札幌市民会館)「森から来た手紙」「プレーイングカード」他 振=堀幸子 照=武内昭二 | | |
| 1964.08.07-09 | 松尾バレエ団公演 (俳優座)「白鳥の湖」 | | |

| | | |
|---------------|---|------------------------------------|
| 1964.08.08 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演 (高野山野外)「日本の幻想」「火祭り」 | 1964.08.08 石井かほる、フルブライト留学生としてアメリカへ |
| 1964.08.10 | 第6回全道合同芸術舞踊祭 (旭川市公会堂)「ふきだまり」矢野恒 「マラゲーニヤ」越智慶子 「モダン・パ・ド・ドゥと作品」沙原聖子 「民族のエチュード」本間芳子 「青さぎ」板谷友恵 「黒潮」松本道子 「ラ・メールをテーマに」沢田裕子 「TANGO」八木隆昌 「沈むユリ」越智慶子、中村恵美子 「小品3題」横山慶子 | |
| 1964.08.21 | 第7回全日本芸術舞踊合同公演 (大阪フェスティバルホール)「地に燃える花」振=江口乙矢、江口須美子 「母貝」振=奥田敏子 「バラの精」出=市川せつ子、深川秀夫 「抜け穴」振=安積豊 他 | |
| 1964.08.26 | 南条雪枝舞踊研究所リサイタル (愛知文化講堂)「ふるさとの秋」振=松本吉正 出=南条雪枝等 | |
| 1964.08.31 | 佐藤祐子舞踊研究所公演 (厚生年金会館)「あまのじゃく」他 | |
| 1964.09.01-02 | スターダンサーの競演によるバレエ特別公演 (日比谷公会堂) 制作=太刀川瑠璃子 「白の旋律」「帯」「ワルツ・ノーブル・センチメンタル」振=関直人 「星座」振=雑賀淑子 他 出=アベ・チエ、岡本佳津子、鈴木光代、春山信子、北原秀晃、石垣和代、須永晶子、太刀川瑠璃子、菅井利枝子、柴田善、江川明、小川亜矢子、森竜朗、畑佐俊明等 | |
| 1964.09.04 | アキコ・カンダ舞踊公演 (サンケイホール)「ゼフィロス」「二つの魂」「黄昏」美=岡本太郎 曲=黛敏郎 出=アキコ・カンダ、江川明、松乃美登里等 | |
| 1964.09.12 | 石井みどり舞踊生活35年記念第2回公演 (都市センターホール)「打楽器による3章」「ブランデンブルグ・コンチェルト」「邪鬼」「孤島記」「豊年踊り」他 出=石井みどり、折田克子、石川尚子、内藤泰江、浜田歌子、有富幸子、高崎奈代子、諸国カンナ、李桂英、池田瑞臣、畑佐俊明、岡田春男、高田止戈、野呂修平等 | |
| 1964.09.12 | アソカ・バレエ研究所発表会 (鹿児島中央公民館)「シンデレラ」振=黒田美穂子 | |
| 1964.09.13 | 千尋洋子・春日静枝第10回研究所公演 (仙台電力ホール)「歌はほろびず」「日本の人形」他 振・出=千尋洋子 照=松崎国雄 出=春日静枝等 | |
| 1964.09.17 | バレエ・グループ“うしお”デビュー公演 (都市センターホール)「ピアノ・ファンタジー」「ナタリア」「春待つ心」他 出=稲城明美、東博子等 | |
| 1964.09.19 | 市毛令子舞踊リサイタル (第一生命ホール)「ロマンの夢…銀座風景」他 出=市毛令子、池田瑞臣等 | |
| 1964.09.20 | 曾原貞子舞踊研究所公演 (伊勢市修道小学校講堂)「愉快な娘」他 | |
| 1964.09.20 | 山形県芸術舞踊公演 (山形県民会館)「のぼら」出=吉統正義等 | |

1964.08.30 チャイコフスキー記念東京バレエ学校は、チャイコフスキー記念東京バレエ団付属バレエ学校として再出発 代表=佐々木忠次 校長=榎本誠 教師=黒田登、アベ・チエ、鈴木光代、南麻美、鈴木滝夫、山路瑠美子、木村公香

1964.09.01 スラミフィ・メッセレル、谷桃子バレエ団に「ドン・キホーテ」指導のため来日

| | | |
|------------------|---|--|
| 1964.09.22 | 巻田貞之助・京子芸術舞踊研究所公演（大阪産経ホール）「鶴女房」 「キューバの幻想」「佐渡の印象」他 | 1964.09.22-12.12 松山バレエ団（清水正夫団長以下55名）第2回訪中公演「祇園祭」 「土の舞」「赤い陣羽織」などを北京、ハルビン、南京、上海、広州など各地で43公演 10.10の北京、首都劇場での公演には周恩来、江青ら政府高官が来場 |
| 1964.09.23 | 美咲安里舞踊研究所公演（イイノホール） | |
| 1964.09.24 | 現代舞踊公演（田園コロシウム）「フラメンコ」他 出＝本田重春、佐藤三喜子、佐藤徳枝等 | |
| 1964.09.25 | 現代舞踊ジョイントリサイタル“シェークスピア生誕400年記念” （第一生命ホール）「オフィーリアとジュリエット…私の女友達」 振＝若松美黄 出＝若松美黄、石井せつ子、松浦悦子、中城まさを、秋山祐貴子等 | |
| 1964.09.27 | ユリス舞踊公演（栃木県民会館） 振＝ユリス美共 | 1964.10.02-09 東京都芸術祭：オリンピック芸術展示協賛公演オペラ（東京文化会館） 「トゥランドット」振＝友井唯起子 出＝雑賀淑子、由井カナコ、宮木登美、石井晶子、加藤よう子、渥見利奈、山田奈々子、北井一郎、西田堯、本田重春、森竜朗等 「マノン・レスコー」 出＝彭城秀子、山田奈々子、折田克子等 |
| 1964.10.02-27 | オリンピック芸術展示・牧阿佐美バレエ団特別公演（サンケイホール） 催＝文部省芸術祭執行委員会、全日本芸術舞踊協会 協賛＝1964年オリンピック東京大会組織委員会 「四つの大行進」 出＝大原永子、遠藤展弘等 「飛鳥物語」 出＝牧阿佐美、遠藤展弘、横山忠滋等 「角兵衛獅子」 出＝大原永子、川口ゆり子等 「白鳥の湖」 出＝大原永子／斉藤弘子／森下洋子（交替）、横山忠滋等 「ジゼル」 出＝牧阿佐美／大原永子（交替）、遠藤展弘、横山忠滋等 「コッペリア」 出＝武者小路有紀子／蒲原敏子／鞠啓子（交替）、佐藤栄弥等 「運命」 大原永子、森下洋子等他 演・振＝橘秋子 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄、荒谷俊治 奏＝東京フィルハーモニー交響楽団、日本新交響楽団 舞監＝佐々木忠次 | |
| 1964.10.04 | バレエ・ド・ブルック公演（厚生年金会館）「主題と変奏」「フェードル」 「犠牲」 振＝高橋彪 出＝井上梅子、厚木凡人、遠藤善久、新井雅子等 | |
| 1964.10.07 | 東京青年バレエ団公演（新宿文化センター）「飼育」 出＝佐多達枝、江川明等 | |
| 1964.10.11 | 関山三喜夫舞踊団公演（愛知県体育館）「女学生」 他 | |
| 1964.10.14 | 東京創作舞踊団第2回公演（朝日生命ホール）「津軽・家出節」「わら柱」 「赤き落日に向いて」 振＝藤井公・利子 出＝藤井公、藤井利子、厚木凡人、柳下規夫、川名かおる等 | |
| 1964.10.16-11.15 | 谷桃子バレエ団公演（沖縄琉球大学体育館、日南、宮崎、熊本、佐賀、福岡、小倉、会津若松、喜多方、仙台、能代他） 催＝音協、労音 「白鳥の湖」 出＝谷桃子、小林紀子、石井清子、森田伊保子、上月倫子、内田道生、小林恭、小林功、有馬五郎、高田止戈、ナデジダ・パヴロバ、関口長世等 | |
| 1964.10.25,28 | 小牧バレエ団公演（日比谷公会堂）「絹」 振＝関直人、出＝春山信子、石田広子、関直人等 「レ・シルフィード」 出＝春山信子、植田好文等 「蝶々さん」 振＝小牧正英 出＝岡本佳津子、植田好文等 | |
| 1964.10.25 | 牧由紀近代バレエ研究所公演（文京公会堂）「金魚」「ジプシー」 他 | |

| | | |
|----------------------|---|--|
| 1964.10.27 | 大谷旦舞踊団公演（都市センターホール）「破戒僧」「雪女」 他 出＝大谷旦、矢野通子、池田瑞臣、林成人、和田寿子等 | 1964.11.09-12.27 日生劇場開場1周年記念として「ウエストサイド・ストーリー」を上演 出＝タッカー・スミス、ドン・マッケイ、マイケル・モウラー、ベン・ジェラード、マーリス・ワターズ等 |
| 1964.10.27 | 竹沢寿英舞踊公演（大館市民体育館）「椅子」 出＝竹沢寿英、平泉セイ子等 | |
| 1964.10.28-29 | 芸術祭主催舞踊公演（都市センターホール） 催＝文部省芸術祭執行委員会、全日本芸術舞踊協会 協賛＝オリンピック東京大会組織委員会 「童画」 振＝山本寿美子 「夜の汽車」 振・出＝厚木凡人 「雲雀のうた」 振・出＝佐藤祐子 「積木」 振・出＝志賀美也子 「枯木と太陽」 振・出＝渥見利奈 「最後の電話」 振・出＝三輝容子 「朱の断章 No.3」 振・出＝北井一郎 「影のある双曲線」 振・出＝石井晶子 「陽だまりの対話」 振・出＝本田重春 「千鳥」 振・出＝浅井令子 「3」 振・出＝金井美三枝 「花粉」 振・出＝折田克子 「マノン・レスコー」 振・出＝山田奈々子 「アポロ讃歌」 振・出＝彭城秀子 「灯」 振・出＝佐藤桂子 「祈り－第1章－水」 振・出＝美二三枝子 | |
| 1964.11.03 | 長野バレエ研究所公演（須坂市民会館）「荒城の月」 他 振＝倉島照代 出＝三井智恵子等 | |
| 1964.11.04 | 第1回関西舞踊団公演（大阪産経ホール）「長い歩み」 出＝森田真弘、岸上ゆき代等 衣＝緒方規矩子 | |
| 1964.11.07 | 桧瑛司創作舞踊公演（徳島市文化センター）「舞踊風土記“阿波”第1集」 | |
| 1964.11.08 | 東京バレエ劇場公演（東京文化会館）「長崎物語」 演＝青山圭男 出＝石井晶子、南麻美、高田止戈、吉村辰彦等 指＝福田一雄 奏＝ABC交響楽団 | |
| 1964.11.10-11, 24-25 | マース・カニングハム舞踊団公演（サンケイホール）「チェンジリング」「ノクターン」「七人のための踊り」「夜のさすらい」 出＝マース・カニングハム、キャロリン・ブラウン、バイオラ・ファーバー等 曲・奏＝ジョン・ケージ | |
| 1964.11.14 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演（大阪フェスティバルホール）「黒い霧に泣く」「日本の幻想」「ファンタジー'64」 振＝江口乙矢・江口須美子 出＝江口乙矢、江口須美子、北川洋子、壺井都、米谷真弓、黒沢葉子、辻佳代子、田中正夫、梶原格男等 | |
| 1964.11.14-15 | 吉統豊明追悼舞踊公演（鶴岡市体育館、酒井市民会館）「鎖」「ジャングル・ファンタジー」「シャンソンで踊ろう」 他 | |
| 1964.11.15 | 渥見利奈舞踊発表会（小田原市民会館）「惑星」 他 出＝渥見利奈、和田寿子、日比野雅江、一寸木美津子、江崎司 舞監＝伊東功 | |
| 1964.11.15 | 大宮市合同舞踊フェスティバル（大宮商工会館ホール） 出＝藤井公・利子舞踊団等 | |
| 1964.11.15 | 第11回岐阜県芸術祭参加舞踊公演（岐阜市公会堂）「四人の女」 出＝三田美代子、尾関昭子、村瀬節子、幸田トキ等 | |

| | |
|----------------------------|--|
| 1964.11.15 | 佐賀県芸術祭参加舞踊公演（嬉野公会堂）「バレエコンサート」振 = 杉町美千枝 出 = 池田雅子等 |
| 1964.11.17-12.18 | 谷桃子バレエ団公演（札幌市民会館、小樽、室蘭、山形、秋田、青森、 福島他）「ジゼル」出 = 谷桃子、内田道生、小林功、小林恭、小林 紀子等 「くるみ割り人形組曲」出 = 小林紀子、松本道子、本田世 津子、藤本エミ、小林恭、小林功、八代清子、森田伊保子、上月倫子、 高田止戈等 |
| 1964.11.17 | 浅井郁子バレエ団創立10周年記念公演（日比谷公会堂）「蒼炎」 振 = 浅井郁子 出 = 浅井郁子、粕谷辰雄、藤田彰彦等 |
| 1964.11.18 | 林成人創作バレエ公演（虎ノ門ホール）「興津姫物語」演・振 = 林 成人 |
| 1964.11.19 | 金井美三枝舞踊公演（東横ホール）「対位法による試作」「ファン タジア」「サンディとテニイ」振 = 金井美三枝 美 = 藤本久徳 照 = 今井直次 舞監 = 赤木知雅 出 = 金井美三枝、西田堯、正田千鶴、 高井富子、山本恭子、大島迪江、長可子、厚木凡人、佐々木善作、 柳下規夫、笠井毅等 |
| 1964.11.20 | 東京バレエ・グループ公演（東横ホール）「リチャード三世」振 = 横井茂 出 = 江川明、菅井利枝子、雑賀淑子等 「プレイ・パッハ」 振 = 横井茂 出 = 木村百合子、亀ヶ谷環、漆原宏樹、雑賀淑子等 「ワンス・アポンナ・タイム」振 = 雑賀淑子 出 = 新井雅子、畑 佐俊明等 |
| 1964.11.21-12.25 (20公演) | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演（毎日ホール、日比谷公 会堂、和歌山、尼崎、福岡、名古屋、岐阜、愛媛、広島、徳山、 下関他）催 = 民音 「白鳥の湖」オデット = 鈴木光代／山路瑠美子 (交替) オディール = 鈴木光代／アベ・チエ／菅庸子 (交替) 王 子 = 北原秀晃／森竜朗 (交替) 悪魔 = 太田宗三／岡田祥造 (交替) 道化 = 漆原宏樹 等 |
| 1964.11.21 | 第6回神奈川県芸術舞踊祭（神奈川県立音楽堂）「稲はぎのならば 頃」振 = 吉永ひろ子 「淡き光の中で」振 = 柏木淳子 「缶の中」 振 = 真船さち子 「裁きへ続くぬれた顔」振 = 和田寿子 「東洋の 印象」振 = 黒沢輝夫 「虫送り」振 = 江崎司 「天王星」振 = 渥見 利奈 「ベルシャの市場」振 = 小倉礼子 他 |
| 1964.11.22 | 伊藤淳子第7回創作舞踊発表会（八王子市民会館）「詩集」「こけ しぼっこ」他 振 = 伊藤淳子 出 = 太田美代子、糸川洋子、小島 陽子等 |
| 1964.11.22 | 第4回仙台洋舞協会合同公演（仙台市公会堂）「みちのく3景」振 = 今村昌子、海鋒幸子、千尋洋子、日野貞子 |
| 1964.11.23 | 会田久子舞踊研究所発表会（目黒公会堂）「愛に寄せて」他 |
| 1964.11.23 | 名古屋舞踊協会合同公演（名古屋市公会堂） |

| | |
|---------------|--|
| 1964.11.24 | 大阪府民劇場舞踊公演（フェスティバルホール）「日本の幻想」他 出 = 江口乙矢・須美子舞踊団、法村友井バレエ団、西野バレエ 団 等 |
| 1964.11.26 | 第5回美二三枝子創作舞踊公演（厚生年金会館）「祈り」「異郷人」 「マルジュは生きた」「殉教」他 振 = 美二三枝子 出 = 美二三枝子、 平山洋子、三上緋紗子、萩谷京子、関山美美子、木曾邦子等 舞 監 = 佐々木忠次 |
| 1964.11.26 | 沙原聖子舞踊研究所公演（札幌市民会館）「序とモダン・パ・ド・ドゥ と作品7」「F意識の表出」他 出 = 沙原聖子、若松美黄等 |
| 1964.11.28 | 藤井公・利子舞踊団公演（大宮商工会館ホール）「津軽・家出節」 他 |
| 1964.11.29-30 | 三条万里子ダンス・リサイタル（草月ホール）「秘呪」「レ・ネグル」 他 出 = 深沢せつ子、塩穴迪子、三条万里子、勝田健、 |
| 1964.11.29 | 若松美黄リサイタル（小樽市民会館）「抽象の戦争」振 = 若松美黄 出 = 若松美黄、石井せつ子、松浦悦子等 |
| 1964.12.01,03 | 日韓舞踊合同公演（東京文化会館）「自鳴鼓」他 美 = 三林亮太郎 照 = 穴沢喜美男 出 = 金順星、北井一郎、江川明等 |
| 1964.12.01 | スペイン芸術祭舞踊公演（千代田公会堂）「ソレア」他 出 = 河上 鈴子、加藤よう子、香取希代子等 |
| 1964.12.02-03 | 旗野恵美第6回舞踊公演（厚生年金会館）「宮沢賢治幻想」「巨木」 他 |
| 1964.12.06 | 現代舞踊フェスティバル（日比谷公会堂）催 = 東京新聞 「静」矢 野通子 「蜃気楼」橋本文子 「木漏れ日」増村克子 「手紙」厚木 凡人 「残照」横山慶子 「対角線」渥見利奈 「洞窟」橋本佐智子 「太陽と罌粟」田中公子 「爛れた月」石川須妹子 「野盗」平岡 斗南夫・志賀美也子 「輪舞・クリシュナ神とラーダー姫」大野弘史・ 和井内恭子 「夜の自画像」松健次 「つゆ空」山田奈々子、浅井 令子 「ファルッカ」河上鈴子 「虫送り」江崎司 「20歳のコン ポジション」江口隆哉 「ティット・アウス」真木竜子 「古代の アリア」彭城秀子 「弱音機」藤井公・利子 「黒人霊歌より」森 嘉子 「チャングを打つ女」小澤恂子 「カスタニェラス」山田恵 子 他 |
| 1964.12.06 | 曾原貞子舞踊研究所公演（伊勢会館）「インディアン」「小品集」 他 |
| 1964.12.12 | 小諸市民会館新築祝賀芸術祭舞踊公演（小諸市民会館）「森のくじゃ く」振 = 倉島照代 出 = 依田三千也等 |
| 1964.12.14 | 大城渥子創作舞踊公演（銀座ガスホール）「魂のピザ」「のぎく」「野 のとり」演・振 = 大城渥子 美 = 金森馨 照 = 松崎国雄 |

| | | |
|---------------|---|--|
| 1964.12.18-20 | 牧阿佐美バレエ団第15回定期公演(サンケイホール)「くるみ割り人形」出=川口ゆり子、武者小路有紀子、大原永子、牧阿佐美、横山忠滋、福田政夫等 美=三林亮太郎 照=松崎国雄 指=福田一雄 奏=日本新交響楽団 舞監=佐々木忠次 | |
| 1964.12.19-26 | 貝谷バレエ団公演(文京公会堂)催=労音「ロメオとジュリエット」出=貝谷八百子、大原一男、永江巖等 | |
| 1964.12.22-23 | 松尾バレエ団公演(俳優座)「くるみ割り人形」 | |
| 1964.12.22 | ジョイント・ダンスリサイタル(朝日生命ホール)「錬金術」振=早田洋子、小林恵美、倉持千鶴子 出=若松美黄、小林恵美、倉持千鶴子等 | |
| 1964.12.25 | 現代舞踊合同公演(フェスティバルホール)催=朝日新聞社「日本の幻想」「ファンタジー'64」他 出=江口乙矢・須美子舞踊団等 | |
| 受賞 | 第19回芸術祭賞=東京バレエ・グループ「リチャード3世」芸術祭奨励賞=美二三枝子「祈り・第1章水」「殉教」 第6回舞踊ペンクラブ賞 作品賞=平岡斗南夫・志賀美也子 演技個人賞=彭城秀子 特別賞=橘秋子、牛山充 | |
| 出版 | 戸倉ハル著「学校ダンス創作集」(新思潮社) 島田豊著「私の歩いた五十年」(島田舞踊研究所) | |
| 物故者 | 寒水多久茂(現代舞踊)1964.02.01没 1911.01.30生 享年53 木村和子(現代舞踊)1964.08.03没 1931.07.03生 享年33 貝谷和昭(作曲、バレエ制作)1964.08.29没 | |

| 1965年(昭和40年) | | |
|--------------|--|----|
| 年月日 | 出来事 | 備考 |
| 1965.01.04 | 貝谷バレエ団公演(日比谷公会堂)「白鳥の湖」オデット=貝谷八百子 オディール=加美早苗 王子=大原一男 ベンノ=桑原君昂 パ・ド・トロワ=吉田隆俊、大竹みか、三力谷優子 等 | |
| 1965.01.05 | アソカバレエ公演(鹿児島山形屋ホール)「ルーマニヤ民族舞踊集」他 出=黒田美穂子、元田純二等 | |
| 1965.01.09 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演(東京文化会館)「白鳥の湖」オデット=鈴木光代 オディール=アベ・チエ 王子=北原秀晃 悪魔=太田宗三 道化=田中俊行 指=三石精一 奏=A B C交響楽団 | |
| 1965.01.10 | 小沢金四郎舞踊研究所公演(本庄市高校体育館)「早春」他 | |
| 1965.01.10 | 徳島洋舞合同公演(徳島市文化センター)「土柱」出=松瑛司「レ・シルフィード」演=国領朝子 出=清水洋子、山口純子等 | |
| 1965.01.11 | 貝谷バレエ団公演(東京厚生年金会館)「ロミオとジュリエット」 | |

| | | |
|----------------------|--|--|
| 1965.01.12 | 服部智恵子舞踊生活40周年記念リサイタル(日比谷公会堂)振=島田廣「誕生日の贈物」出=古藤かほる、菅井利枝子、柴田善等「マドモアゼル・アング」出=菅井利枝子、上野マリ子、野呂修平等「トリスタンとイゾルデ」出=服部智恵子、島田廣等「オオ・タン・ド・レバランス」振=東勇作、出=服部智恵子、東勇作等 他に服部智恵子のソロで「春の歌」「秋の歌」「東洋風舞踊」「ルスカヤ」「調馬」 | 1965.01.18 ポーリン・コナー来日し、東京アメリカ文化センターで講習会を開く |
| 1965.01.21-24 | 牧阿佐美バレエ団第16回定期公演(サンケイホール)「白鳥の湖」オデット/オディール=牧阿佐美/大原永子/森下洋子/鞠啓子(交替) 王子=福田政夫/横山忠滋(交替)等 美=三林亮太郎 照=松崎国雄 指=福田一雄 奏=日本新交響楽団 舞監=佐々木忠次 | |
| 1965.01.29 | グループ<VAN>第1回公演(朝日生命ホール)振=武井慧 出=武井慧、若松美黄、三浦一壮 | |
| 1965.01.30 | 邦舞踊研究所公演(都市センターホール)「空間都市」他 振=邦正美 | |
| 1965.02.13 | 雑賀淑子リサイタル(虎ノ門ホール)振=雑賀淑子「かちかち山」曲=服部公一 出=雑賀淑子、粕谷辰雄、関口長世、江川明等「2丁目20番地」出=雑賀淑子、粕谷辰雄等「小さな羊飼い」出=新井雅子「グラン・パ・クラシック」(日本初演)出=菅井利枝子、江川明 他 | |
| 1965.02.13 | 江口乙矢・須美子舞踊研究所公演(毎日ホール)「小鹿物語」 | |
| 1965.02.15 | 第3回芸術舞踊合同公演(愛知文化講堂)「流紋」山田鈴子「枯花」渥見利奈「木彫」奥田敏子「抜け穴」安積豊「おどる」関山三喜夫「木曾の幻想」幸田トキ「ラブソディ・イン・ブルー」北本四郎「対比と対応」木方今日子「乾杯」田中孝児「川」松岡伶子「失われた作品」宇治原光「太陽」坂口智恵「ばらの精」越智実「四人の女」三田美代子「切れた糸」南条雪枝「ニグロスピリチュアル」森嘉子 照=松本吉正 舞監=若尾正也 | |
| 1965.02.18-19, 22-23 | 牧阿佐美バレエ団第17回定期公演(サンケイホール)「ダフニスとクロエ」出=牧阿佐美、大原永子、森下洋子、福田政夫、横山雅年等「ル・コンパ」出=大原永子、豊川美恵子、斉藤弘子、森下洋子、横山忠滋等「パ・ド・カトル」美=三林亮太郎 照=松崎国雄 指=福田一雄 奏=日本新交響楽団、二期会合唱団 舞監=佐々木忠次 | |
| 1965.02.18 | 第14回新人舞踊公演(都市センターホール)催=全日本芸術舞踊協会「クーニーのキョンキョン太鼓」西山クニオ「吹きぬける風」真船さち子「三叉路」武井慧「相剋」中條富美子「藻」中村友美「空裏にささぐ」藤本幸子「沼に咲く花」村井千枝「遥かなる碧稜」池内新子「我が愛は深し」日野善子「歪んだ柱」木方トシ子「山門に佇む」藤崎恵三「禁じられたもの」狩谷滯子「青の輪舞」渡辺宏美「作品K.H.(髪)」山本恭子 他 | |

| | |
|---------------|---|
| 1965.02.18 | 長野バレエ研究所公演(坂城劇場)「川辺にて」他 振=倉島照代 |
| 1965.03.11-12 | 札幌市民劇場第5回特別公演(札幌市民会館)「コッペリア」演=篠原邦幸 出=深林輝子、大坂友子、峰村令子等 指=福田一雄 奏=札幌交響楽団 |
| 1965.03.14 | NHK音楽祭(サンケイホール)「レ・シルフィード」振=橘秋子 出=牧阿佐美、福田政夫等 「日本ばやし」振=石田種生 曲=外山雄三 出=石田種生、薄井憲二、小平艶子等 「ピーターと狼」振=横井茂 出=畑佐俊明、江川明、新井雅子、鈴木江美子等 「ドン・キホーテ(ダイジェスト版)」振=メッセレル、谷桃子 出=谷桃子、小林恭、有馬五郎、小林紀子等 指=三石精一 奏=東京フィルハーモニー交響楽団 美=青根宏 照=松崎国雄 |
| 1965.03.19 | バレエ・ド・ブルージュ公演(サンケイホール)振=高橋彪「ムッシュ・アポロ」出=佐久間俊直、井上梅子、鬼沢徳子、斎藤美恵子等 「ディアスポラ」出=三条万里子、遠藤善久等 「フェードル」出=井上梅子、厚木凡人、遠藤善久、鬼沢徳子 |
| 1965.03.22 | 日本民族舞踊第1回試演会(虎ノ門ホール)「麦屋節」北井一郎 「飾山ばやし」青山圭男 「荒踊」福田一平 「西音馬内盆踊」「鬼剣舞」石井みどり 「有田神楽」青山圭男、江崎司 「阿波踊」友井唯起子 「傘踊」花柳徳泉、石田種生 他 |
| 1965.03.25-28 | 橘バレエ学校第13回卒業公演(サンケイホール)卒業生=霧島信子、河田量子「角兵衛獅子」出=大原永子、森下洋子、川口ゆり子、黒羽素子、杉田千波等 指=福田一雄 奏=東京交響楽団 |
| 1965.03.26,30 | パリ芸術バレエ団公演(サンケイホール)「椿姫」振=ウィリアム・ダラー 他 出=アンナ・ガリーナ、ロイ・トバイヤス、井上博文等 |
| 1965.03.29 | 第3回バレエ・フェスティバル(日比谷公会堂)催=日本バレエ協会 「雪女」振=薄井憲二、石田種生 曲=小山清茂 出=春山信子、森竜朗、粕谷辰雄、林世起子等 「くるみ割り人形組曲」演=小牧正英、島田廣 出=松山樹子、友井唯起子、外崎芳昭、八代清子、袴田夏代、高田止戈、古藤かほる、菅井利枝子、関口長世等 他 |
| 1965.03.30 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演(大阪産経ホール)「四角い檻」 |
| 1965.04.06 | イトウ・ミチオ同門会公演(文京公会堂)「シンフォニック・エチュード」「幻想即興曲」「蓮の国」「ケーキウォーク」「音の流れ」振=伊藤道郎 「タンゴの流れ」金光郁子 「寓話」大沢範子 「ふるさと」熊生貴子 「灯」佐藤桂子 「組曲女性より指、脚」宮崎まどか 「麦を踏む」山本寿美子 「野人」会田久子 「扉」振=井村恭子、岩田ミツ子、古荘妙子、真木竜子、峯桐子、渡辺伊曾子 |
| 1965.04.11 | 長野バレエ研究所春のバレエ祭り(勤労者福祉センター)「花のワルツ」他 振=倉島照代 出=宮下京子等 |

| | |
|---------------|--|
| 1965.04.17 | 由井カナコ リサイタル第1回(読売ホール)「空の金魚」構・演=由井カナコ 出=由井カナコ、雑賀淑子、加藤よう子、江川明、遠藤善久、佐久間俊直、畑佐俊明等 照=大庭三郎 |
| 1965.04.17-18 | 第22回全国舞踊コンクール(日比谷公会堂)催=東京新聞 洋舞第1部=1位・橋本文子 2位・亀ヶ谷環 3位・池内新子 創作舞踊部=1位・松賀藤雄 2位・浅井令子 3位・花柳千代 |
| 1965.04.19 | 長野バレエ研究所公演(長野県自治会館)「インドの舞姫」他 振=倉島照代 出=宮下京子等 |
| 1965.04.25 | 田中登バレエ研究所・葉室潔バレエ研究所合同公演(広島市公会堂)「ブリューンヒルデの炎の岩屋」出=葉室潔、田中登等 |
| 1965.04.29 | 笠木啓子バレエ研究所公演(別府国際観光会館)「コッペリア」「白鳥の湖」第2幕 出=笠木啓子、粕谷辰雄、市川歌子、執行伸宜等 |
| 1965.05.01 | 平泉セイコ創作バレエ研究所公演(秋田県鷹巣町公民会館)「鼓動」「胡桃割り人形」出=平泉セイコ、竹沢寿英等 |
| 1965.05.02 | 津田・若松近代舞踊発表会(大宮商工会館)「抽象の戦争」他 振=津田郁子 出=若松美黄、石井せつ子等 |
| 1965.05.02 | アフリカ・バレエ団公演(後楽園ホール)「バガタイ」他 |
| 1965.05.04 | 越智實バレエ団東京公演(文京公会堂)「白鳥物語」振=越智實 曲=杉原良雄 出=深川秀夫、伊藤多恵子等 「バラの精」出=深川秀夫 |
| 1965.05.06 | 第2回なにわ芸術祭:バレエ・現代舞踊合同公演(大阪産経ホール)「GO-S TOP」振=江川幸作、江川のぶ子 出=安積豊、江川幸作、三宅哲司、西村昇、赤沢哲也、江川のぶ子、高田由起子、為清夫紗子、石川恵津子、川上恵子、橘照代、幸徳豊子等 「抜け穴」振=安積豊、北本四郎、江口乙矢 出=西村昇、三好智子、北川洋子、波多野すみ子、山本博子、田久麻実、北本四郎、江口須美子、幸徳豊子、近藤千恵子、橘照代等 「胡桃割り人形」振=友井唯起子 出=高田由起子、小西美智子、三宅哲司、長宗我部はま子、鈴木多起子、橘照代、為清夫紗子、友井唯起子、藤木俊彦、石川恵津子等 「四角い檻」振=江口乙矢、江口須美子、巻田貞之助 出=巻田貞之助、波多野すみ子、西村昇、江口須美子等 |
| 1965.05.07 | 新鋭舞踊家による第1回ジョイント・リサイタル(都市センターホール)催=全日本芸術舞踊協会 「24時1分」武井慧 「黒い足」真船さち子 「民芸品」上飯坂清子 「黒いオルガン “あるレクイエーム”」種子島良子 「濃霧」村井千枝 「地鳴唄」吉永ひろ子 「みお」杉町純子 「1の対話」内藤泰江 「仮面の微笑」広瀬ミネ 他 |
| 1965.05.08 | 集団「四月の会」公演(大阪YMCAホール)「具体音についての即興作舞」出=高木宏、中多美保子等 |

| | | |
|---------------|--|---|
| 1965.05.09 | 杉町バレエ研究所舞踊公演（佐賀県体育館）「ペーターと狼」 | |
| 1965.05.12-13 | 石井みどり舞踊生活 35 周年記念舞踊公演（サンケイホール）「体」「伽藍」「みこし」「ブランデンブルグ・コンチェルト」「死の寓話」「さぎ舞」「花粉」他 出＝石井みどり、折田克子、北井一郎、厚木凡人、浜田歌子、有富幸子、李桂英、畑佐俊明等 | |
| 1965.05.17 | 鈴木江美子リサイタル（都市センターホール）「風変わりな出会い」「プレリュード」振＝鈴木江美子 「夜のレモン」振＝横井茂 出＝鈴木江美子、新井咲子、新井雅子、亀ヶ谷環、江川明、畑佐俊明、漆原宏樹等 | |
| 1965.05.18 | BONJIN ダンスリサイタル（厚生年金会館小ホール）「白い帆」「3人の対話による伝説的な情事」「高貴にして優雅なる典舞」振＝厚木凡人 出＝厚木凡人、折田克子、永田千晴、和田寿子、種子島良子、江川明等 | |
| 1965.05.20 | グループ・時間外舞踊公演（日経ホール）「女が踊る時」振＝深沢せつ子 「白い面」振＝山下真智子 「花園」振＝池田瑞臣 「同志」振＝内田和子・山下真智子 「遠くなった客席」振＝内田和子 出＝池田瑞臣、内田和子、深沢せつ子、山下真智子、秋山七絵、浅井令子、石井せつ子、熊谷邦夫、酒井元令、庄司裕、平田嘉子、和田寿子 | |
| 1965.05.23 | 和歌山洋舞協会第4回公演（和歌山市民会館）「小品」出＝巻田貞之助、江口隆哉、宮操子等 | |
| 1965.05.29 | 奥田敏子舞踊団公演（愛知文化講堂）「冬の花」振・出＝奥田敏子 | |
| 1965.05.30 | 長野バレエ研究所公演（長野市民会館）「火祭り」振＝倉島照代 出＝北原尚子、宮下京子等 | |
| 1965.06.03 | 小松原庸子スペイン舞踊団第1回公演（朝日生命ホール） | |
| 1965.06.07 | 第15回新人舞踊公演（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「光の沈黙」木川たづ子 「鳥人」渡辺元 「隘路」吉統正義 「夕暮れの砂丘」中村友美 「クーニエの黄色い傘」西山クニオ 「幻の帆」渡辺宏美 「遠い足音」佐藤敏子、小沢秀江、桐山良子 「ヘッドライト」花輪洋治 「瞬流」池内新子 「茜色の散歩道」石毛聖子 「蒼のしずく」山本恭子 「潤れた時間」藤本幸子 「愛の泉」日野善子 「夜の詩」布施田泰子 他 | 1965.06.04 イゴール・シュヴェッツォフ、牧阿佐美バレエ団指導のため再来日 |
| 1965.06.10 | 佐藤桂子ダンスリサイタル（虎ノ門ホール）「フェスタ・フラメンカ」「オルケスタ・デ・バイレエスパニョール」他 出＝佐藤桂子、江川明、漆原宏樹、畑佐俊明、水沢明、山崎泰等 美＝伊藤寿一 照＝今井直次 指＝福田一雄 奏＝東京交響楽団 | |
| 1965.06.13 | 笹野バレエ研究所公演（豊橋市公会堂）「火の鳥」他 | |
| 1965.06.15 | ポーリン・コーナー舞踊の夕（都市センターホール）「告別」振・出＝ポーリン・コーナー 他にレクチャー・デモンストレーション「私の舞踊言語」 | |

| | | |
|---------------|--|---|
| 1965.06.20-21 | 牧阿佐美バレエ団第18回定期公演（サンケイホール）「オーロラの結婚」「火の鳥」振＝牧阿佐美 出＝牧阿佐美、大原永子、森下洋子、横山忠滋、武者小路有紀子、鞠啓子、蒲原敏子等 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝東京交響楽団 | |
| 1965.06.20 | 関原生子舞踊研究所発表会（東京都児童会館） | |
| 1965.06.25 | 石井みどり舞踊公演（群馬県太田市）「小舟にて」「越天楽」「壁画」他 出＝石井みどり、折田克子、李桂英等 | |
| 1965.06.26 | 第6回秋田県芸術舞踊合同公演（大館市民会館）「そうらん節」藤井信子モダンバレエ研究所 「翳」竹沢寿英創作バレエ研究所 「赤と黒」熊谷重子創作舞踊研究所 「組曲沖繩」たなはし・あゆこ舞踊研究所 他 | |
| 1965.06.27 | 曾原貞子舞踊研究所公演（松阪市第2小学校講堂）「春のささやき」他 | |
| 1965.06.30 | 坂口智恵舞踊研究所第12回定期公演（高知市中央会館）「一角獣」出＝坂口智恵、上村直等 | |
| 1965.07.05 | 牧阿佐美バレエ団公演（厚生年金会館）催＝学校法人日本聾話学校 「飛鳥物語」出＝牧阿佐美、木俊徳 指＝福田一雄 奏＝東京交響楽団 | 1965.06.28 高橋彪、レニングラード、ストックホルム、コペンハーゲン、デュッセルドルフ、ハンブルグ、ベルリン等のバレエ教育事情視察の旅（約2ヶ月）から帰る |
| 1965.07.08 | 第4回新鋭中堅舞踊家による創作舞踊公演（虎ノ門ホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「愛の追想」越智慶子 「ロロの日課」上飯坂清子 「ニグロスビリチュアル」森嘉子 「此岸」塩穴迪子 「乳母車」高井富子 「遺跡その3-塑像との対話-」田村節子 「明日を待つ」平山洋子 「ころも」渡辺朱美 「二つの心の悲劇」矢野通子 「土に生きる女」田中公子 「黒い椿」和田寿子 他 | 1965.07.10-21 バルナの第2回国際バレエコンクールで深川秀夫が「バラの精」を踊り第4位となる |
| 1965.07.17 | 黒沢輝夫・下田栄子舞踊研究所第8回公演（神奈川県立音楽堂）「SAX」振＝黒沢輝夫、下田栄子 他 | |
| 1965.07.18 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演（東京文化会館）「まりも」出＝アベ・チェ、北原秀晃等 指＝福田一雄 奏＝ABC交響楽団 | |
| 1965.07.19 | 高田・山田舞踊団公演（虎ノ門ホール）「黄色い薔薇」振＝高田せい子、山田五郎 出＝山田奈々子、浅井令子等 | |
| 1965.07.24-25 | 谷桃子バレエ団公演（東京文化会館）「ドン・キホーテ」全幕日本初演 振＝メッセレル、谷桃子 キトリ＝谷桃子／小林紀子（交替） バジル＝小林恭／小林功（交替） ドン・キホーテ＝有馬五郎／浅見捷二（交替） サンチョ・パンサ＝齋藤勝 エスパルダ＝内田道生 | |
| 1965.07.24 | 八木隆昌リサイタル（札幌白石劇場）「日本の唄」他 | |
| 1965.07.28 | 沙原聖子舞踊研究所公演（札幌市民会館）「私とユナニスムとの3章」 | 1965.07.28 服部智恵子、島田廣、フランスへ 1965.09.-森竜朗、久保田紀子が師の後を追ってフランスへ渡り、パリ・テアトル・バレエ団に入る |

| | |
|------------------|--|
| 1965.08.07 | 現代舞踊九州・四国・中国ブロック合同公演（宮崎市民会館）出＝笠木啓子、坂口智恵、杉町美千枝、松瑛司、亀井聡一郎、板谷友恵、井形久仁子等 |
| 1965.08.18 | 全道合同舞踊祭（札幌市民会館）「建設の譜」「むっくり」板谷友恵「チェス」矢野恒「鶴」八木隆昌「猫のファタジー」越智慶子「レ・シルフィード」堀幸子「道成寺」小笠原一枝「シジフォスの独白」小沢久子「パ・ド・シス」吉安治子「私とユナニミスムの31章」沙原聖子 |
| 1965.08.20 | 第8回全日本芸術舞踊合同公演（大阪フェスティバルホール）「そららん節」宮脇翠舞踊研究所「彩う」吉田洋子舞踊研究所「バレエ・アンダルシア」和泉千枝バレエ研究所「八木節」ナカムラダンシンググループ（中村祐子）「生命のリズム」田久麻詔創作バレエ研究所「日本の郷愁」巻田貞之助・巻田京子研究所「青山」立仙悦子舞踊研究所「コロブチカ」岸上ゆき代舞踊研究所「夜想曲」北本バレエ研究所（北本四郎）「日本のしらべ」安積バレエ研究所（安積豊）「作品 No.7」江口乙矢・須美子舞踊団 |
| 1965.08.23 | 美奈川なるみ第3回リサイタル（神戸国際会館大ホール）「花時計」「コッペリア」第3幕 |
| 1965.08.25 | 南条雪枝舞踊研究所リサイタル（愛知文化講堂）「ふるさとの秋」 |
| 1965.08.28-09.04 | スターダンサーズによるアントニー・チューダー特別公演（東京宝塚劇場、東京厚生年金会館）制＝太刀川瑠璃子 振＝A・チューダー「ライラック・ガーデン」出＝新井咲子、尺田知路、中島久、佐々保樹等「暗い悲歌」出＝チエコ・キクチ、升田道子、新井咲子等「火の柱」出＝鈴木江美子、春山信子、小川重矢子、尺田知路、石田広子、遠藤善久等「底流」出＝佐々保樹、漆原宏樹、小川重矢子、新井咲子等「小さな即興曲」出＝佐々保樹、石田広子、漆原宏樹、三力谷優子 |
| 1965.09.05 | 橋詰信子・横浜舞踊学園第10周年記念リサイタル（神奈川県立音楽堂） |
| 1965.09.06 | 竹沢寿英舞踊公演（秋田県産業会館ホール）「雨とコスモス」他 |
| 1965.09.22 | 浅井令子舞踊公演（第一生命ホール） |
| 1965.09.23 | 十勝バレエ研究所公演（帯広市民会館）「シンデレラ」出＝中原龍昇、本江憲子等 |
| 1965.09.25-26 | 牧阿佐美バレエ団第19回定期公演（サンケイホール）「飛鳥物語」演・振＝橘秋子 出＝牧阿佐美、木俊徳、大原永子、佐藤栄弥、森下洋子等 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝東京交響楽団 |
| 1965.09.27 | 今井美佐子舞踊公演（名古屋市公会堂）「浜辺のうた」他 |

| | |
|---------------|--|
| 1965.10.02 | 西田堯舞踊公演（虎ノ門ホール）「地炎」「オイディプスの子ら」振＝西田堯 美＝金森馨 出＝西田堯、小柴実、小野かほる、池田瑞臣、行田英夫、池田貞臣、帆足和、村井千枝、真船さち子、岡延子、倉持千鶴子、長可子、加賀美次郎等 |
| 1965.10.02 | 若松美黄舞踊公演（芸大ホール）「兵士の物語」振＝若松美黄 出＝若松美黄、石井せつ子、庄司裕等 指＝手塚幸紀 |
| 1965.10.03-05 | 東京都芸術祭（東京文化会館）「くるみ割り人形」牧阿佐美バレエ団 演＝橘秋子 振＝牧阿佐美 出＝牧阿佐美、川口ゆり子、北原秀晃等「レ・シルフィード」東京バレエグループ（新井雅子等）、バレエ・ド・ブルゥ（池上小百合等）、東京青年バレエ団 美＝三林亮太郎 指＝大町陽一郎 奏＝東京都交響楽団 |
| 1965.10.12 | 東京バレエグループ公演（東京文化会館小ホール）振＝横井茂「マクベス」出＝江川明、折田克子、畑佐俊明、亀ヶ谷環等「能による小品」出＝新井雅子等「ユーリディーチェ」出＝新井雅子、江川明、小原織江、岡田祥造 |
| 1965.10.12 | 正田千鶴第2回舞踊公演（都市センターホール）「行人」「嘔吐」「風土記」構・振＝正田千鶴 出＝西田堯、正田千鶴、茅野克子、広瀬ミネ、藤本幸子、種子島良子、真船さち子、石井せつ子、平田嘉子、村井千枝、北村雅子、三吉京子、山本恭子、小川マリ子、中条富美子、竹屋啓子、酒井元令、岡本高政、池田貞臣、大倉伸展、スズキ達弥、石田泰己、岡田春男、齋藤勝等 美＝金森馨 照＝根本吉章 舞監＝赤木知雅 |
| 1965.10.15-16 | 旗野恵美第5回創作舞踊公演（厚生年金会館小ホール）「東京SOS」振＝旗野恵美 曲＝長沢勝俊 衣＝もたいまり 出＝旗野恵美、行田英夫等「土のこぼ」 |
| 1965.10.18-19 | 文部省助成舞踊公演（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊協会「山のあなた」振＝高田せい子 出＝山田奈々子、山中有子等「水の断章」振・出＝奥田敏子 出＝木方今日子、三田美代子、南条雪枝、関山三喜夫等「デフリュウシェの帯」振・出＝折田克子 美＝前田哲彦「ブラインド」振・出＝厚木凡人 出＝種子島良子、池田貞臣、浜畑賢吉、鈴木勲等「夕日をふむ」振＝江口乙矢「原生花園」振・出＝牧野京子 出＝石井せつ子、漆原宏、中島久「叫ぶ」振・出＝西田堯「禁断の実」振・出＝金井美三枝 出＝長可子「北国の四季」振・出＝江崎司「女」振・出＝山田奈々子「作品一番」振・出＝安藤哲子、出＝佐久間俊直、南雅人、谷津勝、布施田泰子等「即興舞踊詩」振・出＝彭城秀子 他 照＝松崎国雄七人会 音響＝大河原健友 舞監＝大野晃 |
| 1965.10.20 | 小澤恂子舞踊公演（都市センターホール）「アリアン・ファンタジー」「孤独」他 |
| 1965.10.23 | 旭川バレエ研究所公演（旭川公会堂）「ラッシュアワー」出＝越智慶子等 |

| | | |
|---------------|--|---|
| 1965.10.23 | アソカバレエ団公演（鹿児島医師会館）「恋は魔術師」出＝黒田美穂子、元田純二等 | 1965.11.13 中国舞踊家代表团と日本の舞踊関係者の交流が行われた（銀座東急ホテル）出席者＝陳錦清（団長）、汪曙雲、宋彬、櫻井勤、村松道弥、江口隆哉、佐藤寅雄、古沢武夫、本多静雄、大れい子、橘秋子、山田五郎等 |
| 1965.10.27 | 由田彰子舞踊公演（虎ノ門ホール）「誓」「ゴエスカス」 | |
| 1965.10.28-29 | 中国舞踊家代表团公演（歌舞伎座）「赤い布の踊り」「収穫の踊り」「洗濯の歌」他 | |
| 1965.10.30 | 神沢和夫創作舞踊第4回リサイタル（大阪厚生年金会館） | |
| 1965.11.05 | 東京創作舞踊団第3回公演（日本青年館）「津軽家出節」台＝鎌田忠良 曲＝川崎祥悦 「笛吹き少年」詩＝鎌田忠良 「彼岸への対話」振＝藤井公 曲＝三木稔 出＝藤井公、藤井利子、厚木凡人、牧野京子、柳下規夫等 | |
| 1965.11.06 | 橋本知奈舞踊公演（虎ノ門ホール）「西遊記」振＝橋本知奈 美＝有賀二郎 照＝松崎国雄 | |
| 1965.11.11 | 小松原庸子スペイン舞踊リサイタル（朝日生命ホール）「エル・タブラオ」「バイレ・エスパニョール」他 | |
| 1965.11.13 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演（大阪フェスティバル・ホール）「オルフェウス」「止める！地球を俺は降りたい！！」「八人の盗賊」 | |
| 1965.11.19 | 真木竜子舞踊公演（虎ノ門ホール）「ラリータ」「プレリュード」「ケイクウォーク」「執念」「狼」振＝真木竜子 出＝真木竜子、執行伸宜、井村恭子、遠藤善久等 | |
| 1965.11.21 | 平多正於舞踊公演（サンケイホール）「泣いた赤鬼」振＝平多正於 台＝吉永淳一 曲＝山下毅雄 美＝有賀二郎 照＝岩崎令児 出＝西田堯、池田瑞臣、庄司裕、上田紀子、長野美子、荒木裕子等 | |
| 1965.11.21 | 第7回神奈川県芸術舞踊祭（神奈川県立音楽堂）「黒い椿」振＝和田寿子 「潮騒」振＝渥見利奈 「あるところで」振＝島田佐智子 「地鳴鳥」振＝吉永ひろ子 合同創作バレエ「リズム1965」監＝江口博 演＝江崎司・渥見利奈 振＝カジガヤ・ミチエ、平野智子、小倉礼子、庄司裕 出＝下田栄子、江崎司、黒沢輝夫、柏木淳子、真船さち子、和田寿子等 「狂想曲」振＝小倉礼子、大井晴子、平野真沙美 出＝近正文子、大井晴子、後藤初子、高木俊徳等 | |
| 1965.11.23-24 | 平岡斗南夫・志賀美也子舞踊団公演（サンケイホール）「破戒」原＝島崎藤村 台＝杉賀代子 曲＝石井欽 演＝平岡斗南夫 振＝志賀美也子 照＝穴沢喜美男 出＝平岡斗南夫、志賀美也子、平岡一路、浦辺日佐夫、橋本文子、村松淳子等 | |
| 1965.11.23 | 会田久子舞踊研究所公演（目黒公会堂）「植物と女」他 | |
| 1965.11.24 | 徳島バレエ研究所公演（徳島市文化センター）「くるみ割り人形」振＝国領朝子 出＝清水洋子等 | |
| 1965.11.24 | 本城ゆり現代舞踊リサイタル（大阪産経ホール）「裸者」他 | |

| | |
|------------------|---|
| 1965.11.26 | 金井美三枝舞踊公演（東横ホール）「ジャンヌ・ダルク」「エチュード・アフリカーナ」「雲と海と一人の女」「禁断の実」構＝金井美三枝、庄司裕 響＝大河原健友 出＝金井美三枝、中島久、西田堯、平田嘉子等 |
| 1965.11.26-27 | 美二三枝子舞踊公演（厚生年金会館）「クール」「昇れ太陽」振＝美二三枝子 「破片」振・出＝平山葉子 他 |
| 1965.11.27 | 斎京昇・斎京和子フラメンコ公演（帝国ホテル、スカイルーム）出＝斎京昇、斎京和子、小島章司 |
| 1965.11.27-28 | ガルメラ商会謹製暗黒舞踊派提携記念公演（千日谷公堂）「バラ色ダンス a la maison de M.Civeçawa 澁澤さんの家の方へ」演・振＝土方巽 出＝大野一雄、土方巽、石井満隆、笠井叡、玉野黄市等 美＝中西夏之、加納光於、赤瀬川原平 音楽＝小杉武久、刀根康尚 |
| 1965.11.28 | 渡辺育美創作舞踊公演（虎ノ門ホール）「雲中菩薩」「北上川」 |
| 1965.11.28-29 | 三条万里子ダンス・リサイタル（草月ホール）「エレクトラ」「パッサカリア」「対話」「ネベンテス」他 出＝三条万里子、深沢せつ子、西田三重子等 |
| 1965.11.30 | 法村友井バレエ団公演（サンケイホール）「タマール」「パール・ギェント」「スペイン交響曲」出＝友井唯起子、法村康之、友井桜子、永江巖、石川恵津子、三宅哲司、浜田紀子等 |
| 1965.11.30-12.01 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演（神戸国際会館）「まりも」出＝アベ・チエ、鈴木光代、北原秀晃等 |
| 1965.11.31 | 桧瑛司舞踊公演（徳島市文化センター）「赤いろうそくと人魚」「海潮音」 |
| 1965.12.11 | 第3回青少年バレエ鑑賞会：牧阿佐美バレエ団公演（神奈川県立青少年センターホール）「くるみ割り人形」出＝牧阿佐美、大原永子、緒方千恵美、佐藤栄弥等 |
| 1965.12.17 | 厚木凡人ダンス・アトリエ公演（朝日生命ホール）「四人の踊り手のためのソナタ」「老人と少女」他 振＝厚木凡人 出＝厚木凡人、種子島良子、速水容子、池田貞臣 |
| 1965.12.18 | 牧阿佐美バレエ団公演（渋谷公会堂）催＝青少年音楽協会 「くるみ割り人形」出＝牧阿佐美、大原永子、福島妙子、佐藤栄弥等 |
| 1965.12.19 | 島みち子スペイン舞踊リサイタル（第一生命ホール）「アレグリアス」「セギディリーヤス」他 |
| 1965.12.22 | 川名かおる舞踊リサイタル（朝日生命ホール）「紫苑物語」振＝川名かおる 出＝川名かおる、佐久間俊直、若松美黄、大野一雄等 |
| 1965.12.23-26 | 牧阿佐美バレエ団第20回定期公演（サンケイホール）「オーロラの結婚」「くるみ割り人形」演＝橘秋子 振＝牧阿佐美 出＝牧阿佐美、江川明、大原永子、豊川美恵子、斉藤弘子、武者小路有紀子、蒲原敏子、西優一、横山雅年等 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝ABC交響楽団 |

| | | |
|------------------|--|--|
| 1965.12.25,01.07 | バレエ・ド・ブルージュ特別公演（イイノホール）「主題と変奏」「パ・ド・ドゥ・シンプル」「G線上のアリア」「若きパルク」「ムッシュ・アポロ」「古代舞曲によるデサン」「さすらう若人」「3つの投影」「アレグロ・マエストロ」「エチュード・パテティーク」振＝高橋彪出＝井上梅子、鬼沢徳子、池上小百合、新井雅子、千田康子、近藤美恵子、遠藤善久、厚木凡人、佐久間俊直 | |
| 1965.12.26 | 津田・若松近代舞踊団クリスマス公演（イイノホール）「小品集」出＝津田郁子、若松美黄等 | |
| 受賞 | 第20回芸術祭奨励賞＝平岡・志賀舞踊団「破戒」美二三枝子「昇れ太陽」法村友井バレエ団「タマール」 | |
| | 第7回舞踊ペンクラブ賞 作品賞＝東京バレエ・グループ「リチャード三世」演技個人賞＝井上梅子 舞台装置賞＝藤本久徳 特別賞＝石井みどり | |
| 出版 | ゲルハルト・ツァハリアス著・渡辺鴻訳「バレエ 形式と象徴」（美術出版社） | |
| | 榊原帰逸著「アジアの舞踊」（わせだ書房） | |
| 物故者 | 吉岡圭子（現代舞踊）1965.07.24 没 享年 34 | |
| | 渡辺史郎（現代舞踊）1965.08.04 没 享年 38 | |
| | 永田竜雄（舞踊評論）1965.09.29 没 享年 75 | |

1965

| 1966年（昭和41年） | | |
|---------------------------|---|----|
| 年月日 | 出来事 | 備考 |
| 1966.01.05 | 貝谷バレエ団公演（文京公会堂）「白鳥の湖」オデット＝貝谷八百子 オディール＝加美早苗 王子＝永江巖 | |
| 1966.01.09-02.18 | 谷桃子バレエ団公演（渋谷公会堂、厚生年金会館、文京公会堂、サンケイホール他）催＝芳音 「白鳥の湖」 | |
| 1966.01.10 | 雑賀淑子バレエ団公演（イイノホール）「犬神」「ソナタ」「男と女」振＝雑賀淑子 演＝堂本正樹 構＝谷川俊太郎 曲＝服部公一 出＝雑賀淑子、藤木俊彦、畑佐俊明、若松美黄等 | |
| 1966.01.11-02.10 (10回) | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演（東京厚生年金会館、文京公会堂、東京文化会館）催＝芳音 「白鳥の湖」 | |
| 1966.01.28-30 | 牧阿佐美バレエ団第21回定期公演（サンケイホール）「白鳥の湖」演＝橋秋子 振＝牧阿佐美 出＝森下洋子、川口ゆり子、武者小路有紀子、鞠啓子、横山忠滋等 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝東京交響楽団 | |
| 1966.01.28 | 石井晶子舞踊公演（虎ノ門ホール）「焼けたトタン屋根の上の猫」他 振＝石井晶子 出＝石井晶子、畑佐俊明等 | |

| | | |
|---------------------|--|--|
| 1966.01.30 | 松山バレエ団公演（渋谷公会堂）「白鳥の湖」オデット＝宮坂博子／佐原冬子（交替） オディール＝柿沼田鶴子／塚越清恵（交替） 王子＝石田種生／外崎芳昭（交替） | |
| 1966.01.31 | 舞踊会（札幌市民会館）「アダージオ」他 出＝佐藤俊子等 | |
| 1966.02.01 | 第16回新人舞踊公演（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「古典的幻想（箏曲“みだれ”による）」渡辺宏美 「追憶」中村友美 「点」A佐藤敏子 「線」B桐山良子 「面」C小沢秀江 「形」D坂井陽子 「浮標」藤本幸子 「不思議なこと」一戸小枝子 「逆流の中の歌」中條富美子 「波の戯れ」近正文子 「光への歩み」池内新子 「ハトの涙」西山クニオ 「孤立の冬」木川たづ子 「(根)より」木曾邦子 「波紋」日野善子 他 | |
| 1966.02.05 | 石井みどり舞踊公演（栃木県今市市）「伽藍」「死の寓話」「越天楽」「鬼剣舞」出＝石井みどり、折田克子、内藤泰江、李佳英等 | |
| 1966.02.12-27 (11回) | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演（東京厚生年金会館、横須賀、大阪、京都、北九州、熊本他）催＝民音 「まりも」出＝アベ・チエ、鈴木光代、北原秀晃等 指＝福田一雄 奏＝ABC交響楽団 | |
| 1966.02.13 | 佐藤祐子舞踊公演（厚生年金会館小ホール）振＝佐藤祐子 出＝佐藤祐子、宮本由美子 | |
| 1966.02.15 | 若松美黄舞踊公演（イイノホール）「集合」「状況Ⅲ」振＝若松美黄 出＝若松美黄、津田郁子、石井せつ子、厚木凡人等 | |
| 1966.02.28 | 第4回バレエ・フェスティバル（サンケイホール）催＝日本バレエ協会 「サロメの悲劇」振＝友井唯起子 出＝加美早苗、永江巖等 「オルフォイスの詠唱」江川明 「愛のよろこび」越智実 「愛について」雑賀淑子 「くもの饗宴」笹本公江 「ラブソディー・イン・ブルー」柴田善 「巣立ち」瀬尾理子 「病葉」高田由紀子 「愛の悲しみと喜び」国元紘子 「森のささやき」宮本登美 「行列」由井カナコ | 1966.02.28 日本バレエ協会のバレエ・フェスティバルに初めて文化庁の助成金が出た この年から文化庁の舞台芸術への助成金制度がスタート |
| 1966.02.28 | エル・フラメンコ舞踊団公演（虎ノ門ホール）「ファルーカ」「アレグリアス」他 出＝三木千枝子、石川マルハ、安藤テレサ、鈴木達也、香山和生等 | |
| 1966.02.29 | 浅井令子第1回ダンスリサイタル（第一生命ホール）「仮面三題」他 振＝浅井令子 出＝浅井令子、池田瑞臣、熊谷邦夫等 | |
| 1966.03.09 | 北井一郎モダンバレエ団公演（高崎音楽センター） | |
| 1966.03.11-13 | アルト一館第1回公演（草月ホール）「爆弾」「部屋」出＝及川広信、高塔翠、大野一雄、武井慧、大野慶人等 | |
| 1966.03.12 | 小牧バレエ団結成20周年記念公演（サンケイホール）「スラブ舞曲」振＝小牧正英、田村征子 「展示会の絵」振＝小牧正英 「限りなき果て」振＝石田広子 「バレエ・プリリアン」振＝春山信子 | |

1966

| | | |
|--------------------------|---|--|
| 1966.03.18 | NHK音楽祭：バレエの夕べ（サンケイホール）「ステージ'66」 振＝牧阿佐美 曲＝平井哲三郎 出＝大原永子、横山忠滋等 「決闘」振＝谷桃子（W・ダラーによる） 出＝石井清子、岡田任史、高田止戈、加藤正雄、浅見捷二 「御者パエトーン」振＝横井茂 出＝江川明、畑佐俊明、三条万里子、本田世津子等 指＝三石精一 奏＝東京フィルハーモニー交響楽団 舞監＝大沼清 | |
| 1966.03.21 | 牧由紀舞踊公演（大和証券ホール）「パリーの歓び」他 | |
| 1966.03.22-26 | 牧阿佐美バレエ団第22回定期公演・橘バレエ学校第14回卒業記念公演（サンケイホール）卒業生＝手島洋子、鮎川絹代、沢田加代子、北村妃美納、劉清恵 「白鳥の湖」第2幕 「小品集」「 Coppélia」他 演・振＝橘秋子、牧阿佐美 出＝牧阿佐美、大原永子、森下洋子、武者小路有紀子、川口ゆり子、江川明、佐藤栄弥等 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 奏＝福田一雄指揮・東京交響楽団 | |
| 1966.03.28 | 日本民族舞踊団国内発表会（虎ノ門ホール）演＝青山圭男 振＝石井みどり、江崎司、五条雅巳、福田一平、藤蔭静枝等 出＝青山圭男、石井みどり、江崎司、五条雅巳、福田一平、藤蔭静枝、折田克子、亀ヶ谷環、諸国カンナ、有富幸子、日野善子、泉勝志、寒水征矢夫、野呂修平、林成人、畑佐俊明、亀井隆一郎、木村公子、高田止戈、花柳錦之輔等 | |
| 1966.04.02-05.15 (5回) | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演（東京文化会館）「ジゼル」 演＝タラーソワ ジゼル＝鈴木光代／アベ・チエ（交替） アルブレヒト＝坂井靱彦／北原秀晃（交替） ヒラリオン＝岡田祥造／藤木俊彦（交替）等 「アーラとローリー」（バレエ団初演）アーラ＝アベ・チエ／鈴木光代／安田由貴子（交替） ローリー＝北原秀晃／岡田祥造（交替） 指＝福田一雄 奏＝東京フィルハーモニー交響楽団 | |
| 1966.04.10 | 牧阿佐美バレエ団広島公演（広島公会堂）催＝中国新聞社、森下洋子広島後援会 「白鳥の湖」出＝森下洋子、横山忠滋等 指＝福田一雄 奏＝大阪フィルハーモニー交響楽団 | |
| 1966.04.16-17 | 第23回全国舞踊コンクール（日比谷公会堂）催＝東京新聞 洋舞第1部＝1位・池内新子 2位・日野善子 3位・有富幸子 創作舞踊部＝1位・庄司裕 2位・松賀藤雄 3位・浅井令子 | |
| 1966.04.24 | 葉室バレエ研究所公演（広島市公会堂）「古城の幻想」出＝葉室潔、田中登等 | |
| 1966.04.26 | 松山バレエ団公演（文京公会堂）「小刀会」振＝松山樹子、石田種生 曲＝宗像和 出＝松山樹子、大久保公子、小沢佳代、島田孝子等 | |
| 1966.04.28 | 大阪国際フェスティバル参加牧阿佐美バレエ団特別公演（大阪フェスティバルホール）「パ・ド・カトル」出＝豊川美恵子、齋藤弘子、武者小路有紀子、鞠啓子 「飛鳥物語」出＝牧阿佐美、江川明等 指＝福田一雄 奏＝大阪フィルハーモニー交響楽団 | |

| | | |
|---------------|---|--|
| 1966.04.29 | 九州バレエ学校（亀井聡一郎主宰）公演（熊本太洋ホール）「日本のしらべ」 | |
| 1966.04.29 | 井形久仁子舞踊生活30年記念公演（大牟田市民会館）「レ・シルフィード」「シンデレラ」「不知火」振＝井形久仁子、斎藤勝 出＝小山ルイ、広瀬ルミ、横田栄子、高野恭子、井形久仁子、斎藤勝等 | |
| 1966.05.01-08 | ポリショイ・バレエ等混成バレエ団公演（厚生年金会館）「めくらの少女」「パリの炎」「ワルプルギスの夜」「白鳥の湖」第2幕他 出＝コルパコワ、フェディチェワ等 一行30名 | |
| 1966.05.05-07 | 貝谷バレエ団公演（大阪フェスティバルホール）「ロミオとジュリエット」出＝貝谷八百子、加美早苗、今泉乃婦子、永江巖、桑原君昂等 | |
| 1966.05.05 | 黒田美穂子舞踊公演（鹿児島山形屋デパート劇場）「動きのスケッチ」「わらべうた」出＝黒田美穂子、大田京子、山田みほ子等 | |
| 1966.05.11 | イトウ同門会第2回公演（文京公会堂）「パパーヌ」「舞踊へのおさそい」他 出＝峯桐子、渡部伊曾子、石井仙太郎等 | |
| 1966.05.12 | 法喜聖二創作舞踊合同公演（大阪産経ホール）「風漂」振＝法喜聖二 出＝鳳皓子、上甲裕久等 | |
| 1966.05.14 | 現代舞踊フェスティバル（日比谷公会堂）催＝東京新聞社 出＝執行正俊、平岡斗南夫、志賀美也子、山田五郎、桧健次、河上鈴子、高田せい子、石井みどり、北井一郎、大芝信、加藤よう子、黒沢輝夫、下田栄子、藤井公、橋本文子、古沢美佐子、美咲安里、藤井久子、山田恵子、石井晶子、金光郁子、石井不二香、横井真佐子、富田澄子、彭城秀子、小沢金四郎、山田奈々子、安藤哲子、和田寿子、市毛令子、小澤恂子、本田重春、渡辺育美等 | |
| 1966.05.22 | ミヤキバレエ団公演（共立講堂）「ガヤーン」他 | |
| 1966.05.24 | モダンダンスフォームス公演（アメリカ文化センター講堂）指導＝ラヴィオ・ホーヴィング 「エアプリミティブ」振＝横井茂 出＝池内新子、藤井久子、横井真佐子等 | |
| 1966.06.02-04 | 小松原庸子渡西送別ダンスリサイタル（新宿アートシアター） | |
| 1966.06.03 | 新鋭舞踊作家と新人舞踊家の会（都市センターホール）振＝厚木凡人、庄司裕、藤井公、折田克子、若松美黄、美二三枝子 出＝池田貞臣、速水容子、江本紫、加藤みや子、柳下規夫、五木田勲、諸国カンナ、芝木厚子、松浦悦子等 | |
| 1966.06.05 | 長野市文芸協会公演（長野市民会館）「ベルシアの市場」他 振＝倉島照代 出＝宮下京子、北原尚子等 | |
| 1966.06.10 | 佐藤桂子スペイン舞踊リサイタル（虎ノ門ホール）「オーケストラによるスペイン舞踊」出＝佐藤桂子、江川明、漆原宏樹等 指＝福田一雄 奏＝東京交響楽団 | |
| 1966.06.12 | 箏とバレエによる公演（大牟田市民会館）「白鷺」振＝井形久仁子 | |

| | |
|------------------|---|
| 1966.06.18 | 江口乙矢・須美子モダンダンスグループ公演（青少年文化ホール） 「悲しみの鐘」「小品」「プリズムの幻想」振＝高橋功、木本敏夫 出＝北川洋子、壺井都、前田真弓等 |
| 1966.06.18 | 第7回秋田県芸術舞踊合同公演（能代市民体育館）「マラゲニア」 振＝藤井信子 「MANTECA」振＝竹沢寿英 「二人のリズム」振 ＝熊谷重子 他 |
| 1966.06.19 | 坂口智恵舞踊研究所第13回定期公演（高知市中央公民館）「天地 創造」出＝坂口智恵等 |
| 1966.06.20 | 清水市民会館落成記念公演（清水市民会館）「茶切り節」「雪ん子」 他 出＝黒沢輝夫、渡辺悦子等 |
| 1966.06.20 | 第2回現代舞踊ジョイントリサイタル（都市センターホール）催 ＝全日本芸術舞踊協会 「あたりまえのなりゆき」出＝上飯坂清 子、柴内啓子、安部祥、嶋能子等 「あきうた」出＝吉永ひろ子、 宮川弘子等 「虫封じ」出＝武井慧、寒水征矢夫、岡田美恵子等 「MARIANA」出＝藤井利子、柳下規夫、熊谷邦夫、酒井元令、 安藤勝子、加藤みや子、小黒美樹子等 「あしたの花」「創造の夜」 振＝大城渥子 「行為の顛末」出＝渡辺朱美、渡辺宏美、渡辺元等 「部屋」出＝種子島良子 「待っているベネロピー」出＝石井せ つ子 「鉛の夜」出＝矢野通子、池田早苗、前沢百合子等 「存在 と悲喜」出＝塩穴みち子、小林和加枝、塩穴よう子 |
| 1966.06.21 | 堀内完ユニーク・バレエ団公演（虎ノ門ホール）「ジャズコンチェ ルト No.2」「宇宙から来た男」振＝堀内完 曲＝服部克久 指＝ 福田一雄 奏＝東京交響楽団 |
| 1966.06.23-07.20 | 谷桃子バレエ団公演（平塚市民センター他）催＝芳音 「白鳥の湖」 |
| 1966.06.24-26 | 牧阿佐美バレエ団第23回定期公演（サンケイホール）「パ・ド・デイ ス」「パリのアメリカ人」「ジゼル」演＝橘秋子 振＝牧阿佐美 出＝牧阿佐美、江川明、大原永子、豊川美恵子、鞠啓子、横山忠 滋等 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝東京 交響楽団 |
| 1966.06.25 | 藤沢史枝舞踊公演（科学技術会館ホール）「The Last Spring」「女 人三態」「Clio」他 出＝藤沢史枝等 |
| 1966.06.26 | 藤井公舞踊公演（埼玉会館大ホール）「彼岸への対話」振＝藤井公・ 利子 出＝藤井利子、柳下規夫等 |
| 1966.06.26 | フォンテーヌ・カトル第1回創作発表会（厚生年金会館小ホール） 出＝内藤泰江、高崎奈代子、森尻妙子、浜田歌子等 |
| 1966.07.01 | 花輪洋治第1回ダンスリサイタル（農協ホール）「ジャズタイム」 「僕自身の闘い」「モノローグのある8景」出＝花輪洋治、藤崎恵三、 船橋啓子等 |
| 1966.07.02 | 雑賀淑子バレエ団公演（東京文化会館小ホール）「ルナールの博物 誌」「たなばた」振＝雑賀淑子 出＝雑賀淑子、由井カナコ、江川 明、関口長世等 |

| | |
|---------------|---|
| 1966.07.03,10 | 石井綾子舞踊公演（新潟市公会堂、長岡市厚生年金会館大ホール） 「現代を病む」曲＝石井眞木 「つる女房」出＝石井綾子、高橋幸子、 江崎司等 |
| 1966.07.08-09 | 安藤哲子ユニークバレエ団公演（厚生年金会館小ホール）「耽美家 の村落」「ソウルを求めて」他 出＝布施田泰子、小林喜美子、石 井あつ子等 |
| 1966.07.10 | 八木隆昌ダンス・リサイタル（札幌道新ホール）「鶴」他 |
| 1966.07.13 | 靖国神社みたままつり奉納舞踊大会（靖国神社能楽堂）「世界のお どり」出＝石井不二香、甲斐ひかり等 「鶯」出＝前田みつ子等 「バラ・ビンバ」出＝江崎司、榊原絹子等 |
| 1966.07.15 | スターダンサーズ・バレエ団公演（虎ノ門ホール）「舗道のある館」 振＝厚木凡人 出＝遠藤善久、小川亜矢子、鈴木江美 「高熱」振 ＝遠藤善久 出＝升田道子 「化粧室」振＝尺田知路 出＝石垣和 代、遠藤善久等 「絹」振＝関直人 出＝新井咲子等 |
| 1966.07.16-18 | 暗黒舞踏派解散公演（紀伊国屋ホール）「性愛恩讐学指南図絵 ト マト」演・振＝土方巽 出＝土方巽、大野一雄、藤井邦彦、川名 かおる等 |
| 1966.07.21 | 東京バレエ劇場公演「ロイ・トバイヤス作品の夕」（虎ノ門ホール） 「西寺」「邦楽器による六重奏曲」「フレスク・ソノール」「シバの 神」「冬の歌」他 出＝南麻美、新井恭子、内藤瑠美等 曲＝芝祐 靖、山川園松、松下真一、寺島尚彦 |
| 1966.07.21 | 宮脇翠舞踊公演（京都会館）「展覧会の絵」他 |
| 1966.07.23-25 | 発見の会（千日谷会堂）「ゴキブリの作り方」作＝内田栄一 振＝ 山田奈々子 演＝瓜生良介 美＝ワダ・エミ |
| 1966.07.24 | 渥見利奈舞踊発表会（平塚市民センター）「不思議な国のアリス」 他 出＝渥見利奈、石毛聖子、一寸木美津子、加藤千恵子等 |
| 1966.07.24 | 田沢千代子演舞公演（千代田公会堂）「フラメンコ・マニア」他 |
| 1966.07.28 | 豊辺つぎ子バレエ生活20周年記念公演（サンケイホール）「アラビ アの恋」振＝豊辺つぎ子 出＝豊辺つぎ子、粕谷辰雄、遠藤展弘等 |
| 1966.07.31 | 平櫛バレエスクール公演（高新ホール）「くるみ割り人形」出＝平 櫛安子、平櫛アンス等 「ノートルダムのせむし男」振＝平櫛安子、 若松美黄 出＝平櫛健二郎、平櫛時江、若松美黄、西山クニオ等 |
| 1966.07.31 | 三人の会モダンダンス発表会（大阪厚生年金会館）出＝北川洋子、 滝口順子、川村喜美 |
| 1966.08.05-06 | 三色劇場第1回公演（朝日生命ホール）「モダン狂詩曲」曲＝川添 象太郎 演＝白浜研一郎 振＝折田克子 出＝牧嗣人、川名かお る、池田貞臣、五木田勲、内藤泰江、亀ヶ谷環、有富幸子 |
| 1966.08.15 | 神戸バレエ学園美奈川はるみ第4回リサイタル（神戸国際会館ホー ル）「ボレロ」「ローレライ」「お母様見て頂戴」他 |

| | | | |
|------------------|--|--|--|
| 1966.08.16 | 貝谷バレエ団公演（東京文化会館）「眠れる森の美女」出＝貝谷八百子、永江巖、加美早苗、細川能理子、吉田隆俊等 | 1966.08.18-09.10 チャイコフスキー記念東京バレエ団：第1次海外公演 ソ連のカザン、レニングラード、モスクワで22回公演 「まりも」「ジゼル」他を上演 | |
| 1966.08.17 | 松尾バレエ団公演（俳優座）「マスカレード」振＝松尾明美 「かぐや姫」振＝川路明 | | |
| 1966.08.20 | 第9回全国芸術舞踊合同公演（大阪産経ホール）「月の光」「愛憎」安積バレエ研究所 「要－この遠い道程のため－」木方今日子 「柱－愛のうた－」関山三喜夫 「木彫（樹によせる挽歌）」奥田敏子 「追憶」他 江口乙矢・須美子舞踊団 他 | | |
| 1966.08.25 | 南条雪枝舞踊りサイタル（愛知文化講堂）「満たされぬもの」他 出＝南条雪枝等 照＝松本吉正 | | |
| 1966.08.26 | 笠井淑処女祭他瑠（銀座ガスホール）「磔刑聖母」「母装束」「龍座の森」他 出＝笠井淑、高井富子 | | 1966.08.26 松山バレエ団、ベトナム侵略に対する音楽舞踊家の集い（文京公会堂）に参加し「ピーターと狼」を上演 |
| 1966.08.27 | 関山舞踊団公演（愛知県中小企業センターホール）「風」振・出＝関山三喜夫 | | |
| 1966.08.28 | 杉町美千枝バレエ公演（佐賀市民会館）「白鳥の湖」より抜粋 | | |
| 1966.08.29 | 高田せい子・山田五郎舞踊研究所発表会（日経ホール）「フェニックス」出＝山田奈々子、山中有子等 | | |
| 1966.09.03 | 貝谷バレエ団・貝谷芸術学院創立1周年記念公演（厚生年金会館） | | |
| 1966.09.06 | 20世紀バレエ団（旧バレエ・ド・ブルウ）公演（サンケイホール）「いかれた牝猫たち」「ブダベスト 10.23」「タイム・サイクル」振＝高橋彪 出＝一戸小枝子、若松美黄、井上梅子、野呂修平、新井雅子、遠藤善久等 | | |
| 1966.09.10 | 松健次・藤間喜与恵合同舞踊公演（高田市厚生会館）「霊界通信」他 | | |
| 1966.09.11-10.14 | ノボシビルスク・バレエ団公演（東京文化会館、大阪フェスティバルホール他）「白鳥の湖」「石の花」「海賊」「お嬢さんとならずもの」他 出＝リージャ・クレベニーナ、タチヤーナ・ジミナー、フローラ・カイダニー、ナターリヤ・アレクサンドロワ、ニキータ・ドルゲーシン等 総勢94名 | | |
| 1966.09.12 | 竹沢寿英舞踊公演（弘前市民会館）「リズム&リズム」他 | | |
| 1966.09.13 | 第17回新人舞踊公演（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「凍った夕焼雲」安藤勝子 「三世相」遺跡グループ 「盲目の女断崖にたちて」加藤みや子 「魂の惑乱」日野善子 「盲目の窓」柴内啓子等 「ロシニョール」有富幸子 「祈る」長可子 他 | | |
| 1966.09.15 | 河上鈴子ダンス・リサイタル（第一生命ホール）「アレグリアス」「サパテアド」「モーロ風の踊」他 | | |
| 1966.09.18 | 石井漢記念創作バレエスタジオ秋の会（虎ノ門ホール）「白い手袋」「目で見るオーケストラ」「7枚のペール」他 出＝石井カンナ、石井早苗、一戸小枝子、江崎司等 | 1966.09.18 帝劇新装オープン 貝谷バレエ団出演 | |
| 1966.09.25 | 山口県合同舞踊公演（防府市公会堂）「一体どこまで」出＝加藤燿子等 | | |

| | | | |
|------------------|---|---|--|
| 1966.09.28-10.06 | 谷桃子バレエ団公演（彦根、神戸、岡山、大阪他）催＝芳音 「ドン・キホーテ」 | 1966.10.- アンナ・ソコロフ、モダンダンス講習会（都市センターホール） | |
| 1966.10.02 | 合同舞踊公演（旭川公会堂）「ガボット」振＝オリガ・サファイア 出＝佐藤俊子 他 | | |
| 1966.10.03 | 森田真弘・益代モダンダンスリサイタル（朝日生命ホール）「釜ヶ崎」「まんだら」「花空間」他 出＝森田真弘、森田益代、土方巽、藤波美美子等 | | 1966.10.- 松山バレエ団、第2回日中青年大交流にバレエ・コンサートで参加 |
| 1966.10.06 | アンナ・ソコロフ舞踊公演（都市センターホール）「霧」「鳥」「小さい部屋」出＝石井かほる、池内新子、横井真佐子等 | | |
| 1966.10.08 | 堀幸子バレエ研究所公演（札幌市民会館）「オーロラの結婚」他 | | |
| 1966.10.09 | 杉香堡子バレエ公演（小樽市民会館）「夢の宇宙」「真夏の夜の夢」 | | |
| 1966.10.10 | 石田雅一創作舞踊リサイタル（農協ホール）「首」「喊声」 | | |
| 1966.10.15 | 松本道子創作舞踊発表会（帯広市民会館）「ピーターパン」「ジェリコの戦い」 | | |
| 1966.10.16 | 河上一男ダンス・リサイタル（伊勢崎市公会堂）「アレグリアス」他 出＝河上鈴子、河上一男等 奏＝若林五百子等 | | |
| 1966.10.20 | 小澤恂子舞踊公演（都市センターホール）「長鼓の舞」他 | | |
| 1966.10.27-28 | 文部省助成現代舞踊公演（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「フェードル」振＝牧野京子 出＝牧野京子、中島久、柳下規夫、石田広子 「黒い霧」振＝本田重春 出＝本田重春、佐藤三喜子、片山志津子、加賀美泰次郎、青木建男、河野潤等 「鉄輪」振＝浅井令子 「朱の断章」No.4 振＝北井一郎 「デフリュウシェの環」振＝折田克子 裳＝前田哲彦 出＝折田克子、内藤泰江、高崎奈代子、有富幸子、浜田歌子、諸国カンナ等 「亜熱帯の決闘」振＝和井内恭子 出＝和井内竹胡、和井内梅胡 「インフィデルティ」振＝真木竜子 「なぎさの夜」振＝小澤恂子 出＝小澤恂子、日野善子、中村友美 「しぐれに寄せる抒情」振＝渥見利奈 「真説カムイ伝」振＝上飯坂清子 出＝上飯坂清子、柴内啓子等 「作品I」振＝石井晶子 「夜」振＝黒沢輝夫 「蠟燭のような女」振＝山田奈々子 美＝ワダ・エミ 出＝山田奈々子、本多実男等 「秋」振＝彭城秀子 「神々の戯れ三景」演＝石井不二香 振＝林成人 他 | | |
| 1966.10.28-30 | 牧阿佐美バレエ団第24回定期公演（サンケイホール）「眠れる森の美女」演＝橘秋子 振＝イゴール・シュベツツォフ オーロラ姫＝牧阿佐美／大原永子／森下洋子／武者小路有紀子（交替）王子＝江川明／横山忠滋／畑佐俊明／西優一（交替）リラの精＝菅井利枝子等 青い鳥のパ・ド・ドゥ＝森下洋子、深川秀夫 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝福田一雄 奏＝東京交響楽団 | | |
| 1966.10.30 | 第8回仙台湾舞協合同公演（仙台市公会堂）「深海の花」他 振＝千尋洋子 出＝春日静枝、石橋典子、岩沼恵子、佐取紀子等 | | |

| | |
|-------------------------|--|
| 1966.11.01 | スターダンサーズによるバレエ公演 (厚生年金会館)「遊戯」振 =尺田知路 出=小川亜矢子、石垣和代、鈴木江美等 「レ・シル フィード」出=升田道子等 「暗い悲歌」「化粧室」 |
| 1966.11.03 | 東京バレエ劇場公演 (東京文化会館)「さむらい」他 振=ロイ・ トバイヤス 出=南麻美、内藤瑠美、漆原宏樹、深川秀夫等 |
| 1966.11.05 | 東京バレエ・グループ公演 (東横ホール)「オセロ」「カウノスと ビビュリウス」「心のゆくところ」振=横井茂 出=江川明、新井 雅子、遠藤展弘、畑佐俊明、亀ヶ谷環等 |
| 1966.11.09 | 東京創作舞踊団第4回公演 (厚生年金会館小ホール)「芽むしり仔 撃ち」「白狐の湯」「彼岸への対話」振=藤井公・利子 曲=間宮 芳生 出=柳下規夫、加藤みや子、町田栄、藤井公・利子等 |
| 1966.11.09-10 | 西田堯舞踊団公演 (朝日生命ホール)「作品2番-喪失」「死者の パレード」「鬼界ヶ島」出=西田堯、帆足和、岡延子、並木淑枝、 石黒豊子、村井千枝、真船幸子、長可子、行田英夫、加賀美泰次 郎等 |
| 1966.11.13-26 (15 回) | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演 (平、福島、山形、宮城、 弘前、札幌等) 催=民音 「まりも」出=アベ・チエ、北原秀晃等 指=福田一雄 奏=A B C交響楽団 |
| 1966.11.14 | 美二三枝子創作舞踊公演 (厚生年金会館ホール)「太陽風」構・振 =美二三枝子 出=美二三枝子、平山葉子、関山美美子、萩谷京子、 木曾邦子、内田好子、堀切紘子等 |
| 1966.11.14-15 | 平岡斗南夫・志賀美也子舞踊団公演 (サンケイホール)「雪の日」 「にごりえ」「たけくらべ」台=杉賀代子 曲=石井欽 演=平岡 斗南夫 振=志賀美也子 出=平岡斗南夫、志賀美也子、藤崎恵三、 平岡一路、花輪洋治、岡村えり子、片岡あい、津田郁子等 |
| 1966.11.18 | 東京バレエ・グループ公演 (虎ノ門ホール)「リア王」「讃歌」他 振=横井茂 |
| 1966.11.19 | 江口乙矢・須美子舞踊研究所公演 (大阪フェスティバルホール)「現 代神話」「太陽に鳥が飛んでいく」他 |
| 1966.11.20 | 第8回神奈川県芸術舞踊祭 (神奈川県立音楽堂)「くるみ割り人 形」より 振=小倉礼子 「あきうた」振=吉永ひろ子 「巨人と玩 具」振=庄司裕 「ロマンスによせて」振=江崎司 「影像」振= 下田栄子 「わが腰掛の上の見知らぬ人」振=真船さち子 「遠い 国」振=渥見利奈 合同バレエ「惑星」演=渥見利奈 振=庄司裕、 小倉礼子、大柴洋子、江崎司、カジガヤ・ミチエ 他 |
| 1966.11.22 | 金井美三枝舞踊公演 (東横ホール)「レイモン・バイネ風の2人」「め じか」「ある疎外」「ゲルニカ」構・振=金井美三枝 美=有賀二郎、 前田哲彦 曲=由良一夫 照=稲垣勝彦 音響=大河原健友 舞 監=赤城知雅 |

| | |
|---------------|--|
| 1966.11.23 | 平多正於舞踊公演 (渋谷公会堂)「アンクル・トム」振=平多正於 台=吉永淳一 曲=山下毅雄 美=有賀二郎 照=岩崎令児 出=平多正於、石田種生、長野美子、岡野収作、熊谷邦夫、熊倉 一雄等 |
| 1966.11.24 | 小沢久子創作舞踊団東京公演 (サンケイホール)「ユダの樹」構・ 振=小沢久子 「涯に咲く」振=ささきみつあき 出=小沢久子、 江川明等 照=大庭三郎 指=福田一雄 奏=東京交響楽団 |
| 1966.11.25-27 | 牧阿佐美バレエ団第25回定期公演 (サンケイホール)「戦国時代」 演・振=橘秋子 出=牧阿佐美、江川明、横山忠滋、横井茂、中 村和代等 曲=小杉太一郎 美=三林亮太郎 照=松崎国雄 指 =福田一雄 奏=東京交響楽団 |
| 1966.11.27 | 第13回岐阜県芸術祭公演 (岐阜市商工会議所)「甍の上」「秋扇」 出=木方今日子、三田美代子、篠田侑子、村瀬幸子等 |
| 1966.11.28 | 渡辺育美創作舞踊公演 (東横ホール)「北上川 盆念」構・振=渡辺 育美 台=吉永淳一 曲=入野義郎 出=渡辺育美、育かほる等 |
| 1966.12.04 | 第4回東北ブロック合同舞踊公演 (山形県民会館)「くるみ割り人 形」横尾喜代江バレエ研究所 「モダンジャズによるコンポジショ ン」吉統芸術舞踊学園 「さすらい」藤井信子モダンバレエ研究所 「オアシスの幻影」千尋洋子ノイエタンツ研究所 他 |
| 1966.12.16 | 谷桃子バレエ団公演 (文京公会堂)「ジゼル」「胡桃割り人形」 |
| 1966.12.21-25 | 牧阿佐美バレエ団第26回定期公演 (サンケイホール)「くるみ割 り人形」演=橘秋子 振=牧阿佐美 出=牧阿佐美、江川明、森 下洋子、川口ゆり子、畑佐俊明、漆原宏樹、岡田任史、高村美智子、 杉田千波、佐々木葉子、寺延真奈美等 美=三林亮太郎 照=松 崎国雄 指=福田一雄 奏=東京交響楽団 |
| 1966.12.26-27 | 松尾バレエ団公演 (俳優座)「くるみ割り人形」 |
| 受賞 | 第14回舞踊芸術賞=河上鈴子 第8回舞踊ペンクラブ賞 演出賞=平岡斗南夫 演技個人賞=折 田克子 舞台美術賞=有賀二郎 台本賞=杉賀代子 特別賞=太 刀川瑠璃子 第21回芸術祭奨励賞=橘秋子「戦国時代」 横井茂・江川明「オ セロ」 平多正於「アンクル・トム」 スターダンサーズ・バレエ「化 粧室」 西田堯「鬼界ヶ島」 大庭三郎「太陽風」 |
| 出版 | 邦正美著「動きとリズム」(万有社) 柿沢充著「クラシックバレエとモダンダンス」 |
| 物故者 | 藤蔭静樹 (初代、藤蔭会を組織、新舞踊運動の推進者) 1966.01.02 没 享年 85 法村康之 (法村友井バレエ団主宰、日本バレエ協会事務局長) 1966.03.15 没 1904.12.19 東京生れ 享年 61 勲四等瑞宝章 |

| 1967年(昭和42年) | | |
|-------------------|---|----|
| 年月日 | 出来事 | 備考 |
| 1967.01.08 | 小倉礼子バレエ公演(神奈川県立音楽堂)「コッペリア」第3幕 「白鳥の湖」 出=杉原千草、野村久美子、野呂修平、岩崎勝、江崎司、小倉礼子等 | |
| 1967.01.11-24 | 谷桃子バレエ団公演(東京文化会館、平塚) 催=労音 「ジゼル」「くるみ割り人形」 | |
| 1967.01.18 | 東京青年バレエ団公演(虎ノ門ホール)「ボレロ」 振=西田三重子 出=石垣和代、江川明等 「影と…」 振=中村友武 出=佐久間俊直、佐多達枝 「ル・シッドによる試作」 振=粕谷辰雄 出=西田三重子、中島久等 「游泳」 振=佐多達枝 出=佐多達枝、中村友武等 「マヤのいる部屋」 振=江川明 出=水野貴永子、畑佐俊明等 | |
| 1967.01.24 | 第5回新鋭中堅舞踊家による創作舞踊公演(虎ノ門ホール) 催=全日本芸術舞踊協会 「印象」塩穴みち子 「藍のしずく」渡辺珠実 「歩む、そして…とまる」亀ヶ谷環 「狂った一秒」藤里照子 「予感」石井せつ子 「いとしき者へ」一戸小枝子 他 | |
| 1967.01.31 | 東勇作舞踊生活40周年記念公演(虎ノ門ホール)「ルネッサンスの舞踊」「牧神の午後」「カルナバル」「愛の夢」「海の嘆き」「ジプシーダンス」他 振=東勇作 出=東勇作、貝谷八百子、松尾明美、松山樹子、谷桃子、佐多達枝、広瀬佐紀子、由井カナコ、水野貴永子、金安トモ子、薄井憲二、鈴木滝夫、黒田登 他 | |
| 1967.02.04-05 | 牧阿佐美バレエ団第27回定期公演(サンケイホール)「白鳥の湖」 出=牧阿佐美、江川明、畑佐俊明等 指=福田一雄 奏=東京交響楽団 | |
| 1967.02.04-12(6回) | チャイコフスキー記念東京バレエ団創立3周年記念公演I(東京文化会館)「白鳥の湖」オデット、オディール=アベ・チエ/鈴木光代(交替) 王子=石井潤/坂井鞆彦(交替) 悪魔=太田宗三/岡田祥造(交替) 道化=北原秀晃/山崎泰/福山誠(交替) | |
| 1967.02.07 | 第18回新人舞踊公演(都市センターホール) 催=全日本芸術舞踊協会 「巢」木川たづ子 「アプロス」有富幸子 「雨の庭」中條富美子 「秋霜の華」小林和加枝 「氷河」渡辺宏美、渡辺麻美 「木彫の女」長可子 「二人の道」熊谷邦夫 「夕星の歌」安藤勝子 「進展」藤井千賀子 他 | |
| 1967.02.07 | ヴァサントマラ・バラタナティアム・リサイタル(京都会館ホール) 「インド古典舞踊」 | |
| 1967.02.10 | 大滝バレエ団公演(東京文化会館)「くずのは」 振=大滝愛子 出=大滝愛子、江川明等 「弦楽セレナーデ」「スペインの花」「四季」 他 出=四条秀子、木花咲耶等 | |
| 1967.02.10 | コスマバレエアート発表会(小倉市民会館)「モダン1967」 出=古沼斐佐雄等 | |

| | | |
|---------------|---|--|
| 1967.02.26 | 第5回芸術舞踊合同公演(愛知文化講堂)「7/4拍子」関山美美子 「空ろな葛藤」南条雪枝 「春の詩」日野善子 「三つの個性」市毛令子 「クラインの壺」関山三喜夫 「夕」奥田敏子 「秋扇」三田美代子 他 照=松本吉正 舞監=若尾正也 | 1967.02.- 井上博文、フランスより帰国 |
| 1967.02.28 | 第5回バレエ・フェスティバル(サンケイホール) 催=日本バレエ協会 「チビクロサンボの冒険」 振=雑賀淑子 曲=八城一夫 出=袴田夏代、永江巖、春山信子、江川明、高田止戈、岡田祥造、笹本公江等 「ラインアウト」 振=由井カナコ 「或る破戒」 振=宮木登美 「白い線」 振=執行伸宜 「しらさぎ」 振=江川明 他 | |
| 1967.03.01-03 | 平岡・志賀舞踊団第1回定期公演(紀伊国屋ホール)「二十四の瞳」 原作=壺井栄 演=平岡斗南夫 振=志賀美也子 他 | |
| 1967.03.05 | 平多正於舞踊公演(三鷹公会堂) 催=民音 「泣いた赤鬼」 | |
| 1967.03.15 | 平山葉子ダンスリサイタル(日経ホール)「声・声・声」「失われた対話」「こころ」他 作・構=平山葉子 曲=水野修孝 照=大庭三郎 出=平山葉子、関山美美子、大出恵、堀切敦子、井上恵美子等 | |
| 1967.03.17 | NHKバレエの夕(サンケイホール)「カラー・シンフォニー」 振=横井茂、牧阿佐美、貝谷八百子、小牧正英 「ディバリティメント」 振=石田種生 「卒業舞踏会」 振=ロイ・トバイヤス 出=東京バレエグループ、牧阿佐美バレエ団、貝谷バレエ団、小牧バレエ団、谷桃子バレエ団等 | |
| 1967.03.17-19 | ポール・テラー舞踊団公演(都市センターホール)「接合点」「三つの墓碑銘」「天体」「デュエット」「午後」「月光」 | |
| 1967.03.20 | 牧阿佐美バレエ団公演(千葉県文化会館落成記念)「白鳥の湖」 出=牧阿佐美、江川明等 | |
| 1967.03.20 | 牧由紀舞踊研究所発表会(共立講堂)「剣の舞」他 | |
| 1967.03.25 | 江口乙矢・須美子舞踊研究所公演(大阪産経ホール)「夜明けのパラード」「白い湖」他 | |
| 1967.03.26 | 関山三喜夫舞踊団公演(小牧市民会館)「秋の女よ」「わらべうた」他 | |
| 1967.03.26 | 金子のり子舞踊公演(横手北小学校体育館)「月の光」「花咲ける孤独」「汐路に立つ処女」他 出=金子のり子、藤井信子等 | |
| 1967.03.30 | 明治百年記念舞踊公演(鹿児島文化センター) 催=鹿児島県 「破戒」 演=平岡斗南夫 振=志賀美也子 | |
| 1967.03.31 | スターダンサーズ・バレエ団公演(虎ノ門ホール)「花束」 振=尺田知路 出=石垣和代、遠藤善久等 「直立猿人」 振=遠藤善久 出=升田道子等 「銃殺」 振=尺田知路 出=小川重矢子、執行伸宜等 「夕風」 振=関直人 出=升田道子、遠藤善久等 | 1967.03.- 美二三枝子、シルクロード、イスラエルへ舞踊視察 |
| 1967.04.02 | コスマバレエアート公演(小倉市民会館)「ワルソー・コンチェルト」他 出=古沼斐佐雄等 | 1967.04.01-02 アルトー館公演「ゲスラー・テル群論」(草月ホール) 構=及川広信 出=笠井毅 等 |

| | | |
|-----------------------|---|--|
| 1967.04.03 | 吉安治子バレエ・クレール公演（日経ホール）振＝吉安治子「芭蕉紀行による幻想曲」出＝関口長世、吉安治子等 「古代のエピグラフ」出＝品木京子、松本由美子、小林功等 「ケイク・ウォーク」出＝山岸玉枝、品木京子、加藤正雄等 | |
| 1967.04.03 | 西日本現代舞踊家3人の会公演（都市センターホール）「佐賀点描」「もぐら」「不知火」出＝杉町美千枝、加藤耀子、井形久仁子 | |
| 1967.04.07-11 | 橘バレエ学校第15回卒業記念、牧阿佐美バレエ団第28回定期公演（サンケイホール）卒業生＝浅尾晴子、長井千文、岡里枝 「白鳥の湖」「ジゼル」第2幕 出＝牧阿佐美、江川明、大原永子、横山忠滋、森下洋子、漆原宏樹、鞠啓子、畑佐俊明、武者小路有紀子、西優一等 指＝福田一雄 奏＝東京交響楽団 | |
| 1967.04.15-16 | 第24回全国舞踊コンクール（日比谷公会堂）催＝東京新聞 洋舞第1部＝1位・亀ヶ谷環、2位・有富幸子、3位・日野善子 創作舞踊部＝1位・浅井令子、2位・真船さち子、3位・可西希代子 | |
| 1967.04.18-06.20 | 谷桃子バレエ団公演（浜松、千葉、川崎、長岡、松本、長野、諏訪、甲府、宇都宮）催＝芳音 「白鳥の湖」 | |
| 1967.04.20 | 20世紀バレエ団公演（サンケイホール）「作品57」「古代舞曲によるデッサン」「羽衣」「結婚」振＝高橋彪 出＝井上梅子、遠藤善久、井上博文、アキコ・カンダ、若松美黄、深川秀夫、野呂修平 | |
| 1967.04.23 | 葉室潔バレエ研究所公演（広島市公会堂）「白さぎ物語」「日本の旋律」他 | |
| 1967.04.29-05.05 (4回) | チャイコフスキー記念東京バレエ団創立3周年記念公演Ⅱ（東京文化会館）「まりも」出＝アベ・チエ、北原秀晃等 指＝ウラジーミル・エーデルマン 奏＝東京フィルハーモニック管弦楽団 | 1967.04- バレエ映画「プリセツカヤの芸術」公開 |
| 1967.05.05-13 | 平多正於舞踊公演（三鷹公会堂、共立講堂、日本青年館）催＝民音 「泣いた赤鬼」 | |
| 1967.05.06 | 杉町美千枝舞踊研究所創立20周年記念公演（佐賀市民会館）「土の香」他 出＝杉町美千枝、加藤耀子、井形久仁子等 | 1967.05.10 キューバ国際バレエ・フェスティバルに谷桃子、小林恭が招待された |
| 1967.05.11 | 中村智子プロデュース第2回ダンス・エキシビション（都市センターホール）「礼儀正しく生きること」振＝若松美黄、笠井観 出＝石井せつ子、津田郁子 「柳は泣いている」振＝庄司裕 「セパッタ・サインー植物神経」振＝折田克子 「O嬢の物語」笠井観 他 | |
| 1967.05.17 | 市毛令子モダンダンス公演（日仏会館ホール）「りんね」「対話」「ゴドーを待ちながら」出＝市毛令子、池田瑞臣等 | |
| 1967.05.18 | 舞踊制作グループ公演（西宮勤労会館）「儀式ダンスロジー」「ルーム125丁目」出＝園田皓子、池宮信夫、高木宏等 舞監＝林恵介 | |

| | | |
|------------------|--|---|
| 1967.05.20-06.09 | ベルギー国立20世紀バレエ団公演（東京文化会館）「一人の男のためのシンフォニー」「ボレロ」「春の祭典」「ロミオとジュリエット」他 振＝モーリス・ベジャール 出＝モーリス・ベジャール、ローラ・プロエンサ、ジェルミナル・カサード、リーズ・ピネー、パオロ・ボルトルツィ、タニヤ・パリー、ジョルジュ・ドン、浅川仁美、宇田川栄作等 総勢70名 | 1967.05.20 工藤大式、パリ・オペラ座のエトワール、ノエラ・ポントワと結婚 |
| 1967.05.20 | 東京新聞社推薦第1回現代舞踊特別公演（日比谷公会堂）「流れ藻」志賀美也子 「女像・ABC」渥見利奈 「作品二番」西田堯 「砂の女」金井美三枝 「ソナタ四楽章」石井晶子 「祈り第1章・水」美二三枝子 「彼岸への対話」藤井公 「幻炎四章」北井一郎 | |
| 1967.05.21 | 津田・若松近代舞踊公演（埼玉会館）「日本民謡集」出＝津田郁子、若松美黄、石井せつ子等 | |
| 1965.05.23 | 池田瑞臣舞踊公演（都市センターホール）「薔薇の館」「船と少年」「号泣」「貝殻と海と蝶」他 振＝池田瑞臣 出＝池田瑞臣、和田寿子等 | |
| 1967.05.26 | 第9回札幌ライラック祭（札幌市民会館）出＝篠原邦幸、堀幸子、小笠原一枝、工藤倉子、八木隆昌、沙原聖子等 | |
| 1967.06.04 | 宮木登美バレエ団公演（サンケイホール）「白鳥の湖」第2、3幕 出＝宮木里恵子、江川明等 | |
| 1967.06.22 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演（大阪産経ホール）「日本の幻想」「太陽に鳥がとんでゆく」「八人の盗賊」 | |
| 1967.06.24 | 第6回新鋭中堅舞踊家による創作舞踊公演（都市センターホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「沈黙の叫び」真船さち子 「トゥネラの白鳥」日野善子 「采女」正田千鶴 「作品PL」塩穴みち子 「白狐の湯」藤井利子、柳下規夫 「バルティータ1番より」一戸小枝子 合同作品「夜明けのバラード」振＝西田堯 他 | 1967.06- 本間陽子、ソ連から帰国 |
| 1967.07.02-04 | 牧阿佐美バレエ団第29回定期公演「定期公演5周年記念」（東京文化会館）「戦国時代」出＝牧阿佐美、江川明等 | |
| 1967.07.03 | ガメラ商会謹製高井富子舞踏公演（紀伊国屋ホール）「形而情学」演・出＝土方巽 出＝高井富子、大野一雄、石井満隆、笠井観等 美＝中西夏之、清水晃、谷川晃 | |
| 1967.07.06 | 二つの交響曲による舞踊公演（札幌市民劇場）「ドヴォルザーク交響曲第8番新世界によるボヘミアの詩」振＝八木隆昌、本間芳子、小笠原一枝、工藤倉子 「ベートーヴェン交響曲第3番 生命」振＝沙原聖子、小沢久子、篠原邦幸、堀幸子 指＝三石精一 奏＝札幌交響楽団 | |
| 1967.07.07 | 井上梅子リサイタル、バレエ生活20年記念公演（文京公会堂）「吹く風にゆあみして」「エチュード・プリリアンテ・ロマンス」「二面鏡」振・出＝井上梅子 出＝遠藤善久、新井雅子等 | |

| | | |
|-----------------------|--|---|
| 1967.07.09-08.02 | レニングラード・バレエ団公演(東京文化会館他)「くるみ割り人形」出=セミヨノワ、マカロワ等 「白鳥の湖」出=マカロワ、フェディチェワ、ソロビヨフ等 「レ・シルフィード」「レニングラード物語」他 総勢118名 | 1967.07.10-15 外務省派遣日本民族舞踊団(青山圭男、石井みどり、江崎司、福田一平、折田克子、亀ヶ谷環、諸国カンナ、泉勝志、加賀美泰次郎、寒水征矢夫等)、カナダ、モントリオールのポロトロイヤル劇場で公演 1967.07.12 のジャパン・ナショナル・デイ公演(モントリオール万博会場パレス・デ・ナシオン)に、高松宮ご夫妻来臨 1967.07.13 キカレイシビリ(グルジア共和国人民芸術家)、チャイコフスキー記念東京バレエ団の招きで来日 |
| 1967.07.10-12 | 平岡・志賀舞踊団第2回定期公演(紀伊国屋ホール)「たけくらべ」「忍者部隊」演=平岡斗南夫 振=志賀美也子 出=平岡斗南夫、志賀美也子、藤崎恵三、花輪洋治、平岡一路、岡村えり子、後藤智江、立林重行等 | |
| 1967.07.12-10.23(39回) | チャイコフスキー記念東京バレエ団創立3周年記念公演Ⅲ(小倉、長崎、佐世保、福岡、山梨、広島、神奈川、埼玉、千葉他)催=民音等 「白鳥の湖」 | |
| 1967.07.15 | 靖国神社みたま祭(靖国神社能楽堂)「かんちょろりん」他 出=石川須妹子等 | |
| 1967.07.23 | 益田純舞踊集団「トルソ」第1回舞踊実験劇場公演(宮崎県農協会館ホール)「あらし 母の心」「サボテンと海」他 | |
| 1967.07.29 | 第5回東北ブロック合同舞踊公演(秋田県民会館)「夜の生態」他 出=仙台ノイエタンツ研究所 「星への記憶」他 出=横山慶子舞踊研究所 「真昼の要素」他 出=柴内啓子舞踊研究所 「雨のカンツォーネ」出=吉統舞踊学園 「リズム・アンド・リズム」他 出=春日井郁子創作バレエ研究所 「トロイメライ」他 出=藤井信子モダンバレエ研究所 他 | |
| 1967.07.29 | インド古典舞踊バラタナティウム公演(神戸・兵庫県ホール)「インド古典舞踊」 | |
| 1967.07.30 | 法村友井バレエ団創立30周年記念公演(サンケイホール)「パヤデルカ」演=S・メッセレル 出=浜田紀子、法村牧緒等 「フランチェスカ・ダ・リミニ」振=友井唯起子 出=友井桜子、三宅哲司等 「タマール」振・出=友井唯起子 | |
| 1967.07.30 | 堀幸子バレエ研究所リサイタル(札幌市民会館)「できそこないの鉛の兵隊」「白鳥の湖」第2幕 | |
| 1967.08.05-06 | 松尾バレエ団公演(俳優座)「白鳥の湖」 | |
| 1967.08.15-20 | 谷桃子バレエ団公演(東京文化会館、厚生年金会館、渋谷公会堂)催=労音 「コッペリア」演・振=谷桃子 「ふるさと」振=小林恭 出=谷桃子、小林紀子、松本道子、小林恭、小林功、横瀬三郎等 指=福田一雄 奏=ABC交響楽団 | |
| 1967.08.27 | 全日本芸術舞踊合同公演(大阪産経ホール)「ジプシーの夢」蔵本誠子バレエ研究所 「灰色の記」田久麻詔創作バレエ研究所 「山のあなた」ナカムラモダンバレエ研究所(中村祐子)「沼地」真船さち子 「紫水晶」可西希代子舞踊研究所 「太鼓」江口乙矢・須美子舞踊団 「阿修羅」平櫛安子舞踊団 「作品 No.3」奥田敏子 「殺すな」安積バレエ団 他 | |

1967.07.- 富田澄子、ヨーロッパへ

| | | |
|------------------|---|---|
| 1967.08.27 | 南条雪枝舞踊研究所公演(愛知文化講堂)「流れ」「祈り」他 出=南条雪枝等 照=松本吉正 | 1967.10.07-08 英国展(西武デパート)で前田哲彦の美術、諸国カンナ等の出演により「プリティッシュ・ファンタジー」を上演 |
| 1967.08.28 | ガルメラ商会謹製石井満隆ダンス・エクスペリエンスの会(第一生命ホール)「舞踏ジュネ」演・振・出=土方巽 出=大野一雄、玉野黄市等 美=中西夏之、谷川晃一 | |
| 1967.08.28 | 美奈川なるみダンス・リサイタル(神戸国際会館大ホール)「ハンガリア組曲 星」 | |
| 1967.08.31 | 中島夏枝リサイタル(銀座ガスホール)「女達-金競輪・銀競輪」 | |
| 1967.09.03 | スターダンサーズによる母と子に贈るバレエ劇場(虎ノ門ホール)「ファンタジア」振=遠藤善久 「エチュード」振=小川亜矢子 「化粧室」振=尺田知路 | |
| 1967.09.10 | 千尋洋子・春日静枝舞踊研究所創立15周年記念公演(仙台・電力ホール)「バラント湖のうた」「日本の祭」他 | |
| 1967.09.17 | 東洋スパニッシュ・バレエ公演(千代田公会堂)「チャルダス」他 出=田沢千代子、田沢佳子等 | |
| 1967.09.17 | 石井好美第20回創作舞踊公演(宇部市渡辺翁記念館)「バレエ組曲」他 | |
| 1967.09.18 | 第19回新人舞踊公演(都市センターホール)催=全日本芸術舞踊協会 「霧のなか」小黒美樹子 「傷を洗う二人の女」熊谷邦夫 「冷香の輝き」藤井千賀子 「風の音」堀内かおる 「モラル作品1」青木健 「みなそこはみどり」菊地純子 「新しきものよりの神話」五木田勲 「奔流」安藤勝子 「けものみち」渡辺元 「スケルツォ」高崎奈代子、浜田歌子、森尻妙子 「私と影」加賀美泰次郎 「葉蔭」村上クララ 「寂光の華」木川たづ子 「逆流」河野潤、西沢三恵 「夕映えの詩」中條富美子 「1967年9月18日20時35分」遺跡グループ 他 | |
| 1967.09.18 | 竹沢寿英舞踊会(大館市民会館)「三つの大行進」他 出=竹沢寿英、内村伊都子等 | |
| 1967.09.23-24 | 渡辺珠実舞踊発表会(新潟市公会堂)「ジゼル」「朱断章 No.4」出=渡辺珠実、北井一郎、漆原宏樹、五木田勲、池内新子、田村真澄等 | |
| 1967.09.24 | 第14回平櫛時江モダンバレエ公演(高知新聞放送会館)「絆」「セビリアの復活祭」他 | |
| 1967.09.26-10.30 | 谷桃子バレエ団公演(佐久、小諸、白河、会津、喜多方、郡山、酒田、石巻、いわき、福岡、大牟田、佐世保、熊本、都城、大分、別府、北九州、飯塚、宮崎)催=労音 「白鳥の湖」 | |
| 1967.10.07-12 | 牧阿佐美バレエ団公演(中日劇場、三重県文化会館、徳島市民会館、高松市民会館)催=文部省:移動芸術祭 「白鳥の湖」出=牧阿佐美、江川明等 | |
| 1967.10.08 | 由井カナコバレエ団公演(虎ノ門ホール)「蒼い広場」振=由井カナコ 出=由井カナコ、新井雅子、宮木里恵子等 | |

| | | |
|---------------|---|--|
| 1967.10.09 | 石井不二香舞踊公演 (国立劇場小ホール)「賊アカハシの乱」 | |
| 1967.10.11 | 東京バレエ劇場公演 (虎ノ門ホール)「ラ・ヴァルス」振=ロイ・トバイヤス 出=蒲原敏子「ライモンダ」より 出=石川徳子、笹本暁等「プルチネラ」出=井上博文、内藤瑠美等 | |
| 1967.10.15 | 大城渥子舞踊公演 (東京文化会館小ホール)「花の見た神は」 | |
| 1967.10.18 | 20世紀バレエ団公演 (サンケイホール)「魅惑・光の中の人びと」 「羽衣」「ダフニスとクロエ」振=高橋彪 出=井上梅子、井上博文、新井雅子、深川秀夫、鬼沢徳子等 | |
| 1967.10.19 | 正田千鶴舞踊公演 (都市センターホール)「動物記」「虚構」出=正田千鶴、西田堯、種子島良子、真船さち子、石井セツ子、広瀬ミネ、仙石新、川名かおる、村井千枝、江本紫、藤本幸子等 | |
| 1967.10.20 | スターダンサーズ・バレエ団による日本フィルハーモニー提携公演 (厚生年金会館)「蒼い潮」振=関直人「カインの幻影」振=遠藤善久 曲=諸井誠 出=石垣和代、執行伸宜、升田道子等 | |
| 1967.10.20 | 札幌文化団体協会合同舞踊公演 (札幌共済会館ホール)「パヤデルカ」振=オリガ・サファイア 出=佐藤俊子等 | |
| 1967.10.21 | BM舞踊研究所公演 (都市センターホール)「50匹」出=山田奈々子、平井あつ子等 | |
| 1967.10.22 | バレエ団えぼっく公演 (虎ノ門ホール)「麗しき女たち」他 振=谷口登美子 出=勝田青子、深川秀夫等 旗揚げ公演 | |
| 1967.10.22 | 小沢金四郎舞踊研究所公演 (本庄女子高体育館)「日本の郷愁」他 | |
| 1967.10.23 | 執行正俊バレエ団公演 (虎ノ門ホール)「月と短剣のバラード」 「牝鹿」「ファウスト」他 | |
| 1967.10.25 | 東京創作舞踊団第5回公演 (厚生年金会館小ホール)「芽むしり仔撃ち」 「古拙五連画」「もぐらの物語」曲=三木稔 振=藤井公・利子 出=藤井利子、柳下規夫、五井輝夫、加藤みや子、堀内かおる等 | |
| 1967.10.26,29 | 永田敏子舞踊団公演 (鯖江市民会館、福井県民会館)「橋山節考」他 | |
| 1967.10.29 | 桧瑛司舞踊公演 (徳島文化センター)「阿波」 | |
| 1967.10.30 | 笠井靉独舞公演「舞踏への招宴」(第一生命ホール)「磔刑聖母」「O嬢への譚舞」「薔薇の精」「牧神の午後への前奏曲」「変宮抄」「菜の花の男装に 聖セバスチアンの殉教」制作=中村智子 | |
| 1967.10.31 | 奥田敏子舞踊団公演 (愛知文化講堂)「ある対話」「浄められし夜」 「都会の供給者たち」 | |
| 1967.11.03 | 谷桃子バレエ団公演 (琉球大学体育館) 催=音協 「レ・シルフィード」 「白鳥の湖」第2幕 他 | |
| 1967.11.03 | 平多正於舞踊公演 (サンケイホール) 演・振=平多正於 出=上田紀子、長野美子等 台=吉永淳一 曲=山下毅雄 美=有賀二郎 | |
| 1967.11.03 | 関山舞踊団公演 (上中部体育館)「ひはおどる」他 | |

| | | |
|------------------------|---|--|
| 1967.11.04 | 笹本公江作品発表会 (文京公会堂)「ラ・ベリ」振=ロイ・トバイヤス 出=笹本公江、永江巖等 「レ・パティヌール」振=笹本公江 出=添田桂子、笹本暁等 | |
| 1967.11.05 | 石井小浪新作舞踊発表会 (世田谷区民会館)「あきらめ」「太鼓のリズム」「村娘」「秋の調べ」「栄光」他 | |
| 1967.11.05 | 第8回松本市芸術文化祭 (松本市民会館)「白鳥の湖」他 振=横瀬三郎、倉島照代 出=宮下京子等 | |
| 1967.11.06 | 三条万里子ダンスリサタル (虎ノ門ホール)「土偶」「エレクトラ」他 | |
| 1967.11.06-12.05 (21回) | チャイコフスキー記念東京バレエ団創立3周年記念公演Ⅳ (釧路、帯広、小樽、札幌、函館、青森、宮城、静岡、名古屋、埼玉他) 催=民音 「ジゼル」 | |
| 1967.11.08 | 金井美三枝舞踊公演 (サンケイホール)「7拍子のエチュード」「愛三章：夕顔・砂の女・トリスタンとイゾルデ」作=金井美三枝 構=庄司裕 美=前田哲彦、有賀二郎 | |
| 1967.11.10 | 西田堯舞踊団公演 (虎ノ門ホール)「作品三番」「沈黙のレクイエム」 「地炎」振=西田堯 美=寺沢正、金森馨 出=西田堯、小野かほる、小柴実、岡延子、並木淑江、石黒豊子、加賀美次郎、河野潤、行田英夫等 | |
| 1967.11.11 | 江口乙矢・須美子舞踊公演 (大阪フェスティバルホール)「太陽よ東で待っている」「霧」他 | |
| 1967.11.12 | 埼玉県舞踊協会合同公演 (埼玉会館大ホール)「人妻・全5章」出=若松美黄、津田郁子、石井せつ子、芝木厚子等 「行列」振=由井カナコ 「古拙五連画」より 出=藤井利子、柳下規夫、加藤みや子、安藤勝子、小黒美樹子、五井輝夫等 | |
| 1967.11.14 | 美二三枝子舞踊団公演 (厚生年金会館大ホール)「自転」構・振=美二三枝子 曲=千野寛 照=大庭三郎 舞監=青方謙介 出=美二三枝子、平山葉子、関山美美子、木曾邦子、井上恵美子等 | |
| 1967.11.15-28 | 谷桃子バレエ団公演 (大宮、相模原、浦和、八王子、沼津、川越) 催=労音 「白鳥の湖」 | |
| 1967.11.15-16 | 平岡・志賀舞踊団第3回特別公演 (サンケイホール)「水の葬列」 演=平岡斗南夫 振=志賀美也子 出=平岡斗南夫、志賀美也子、藤崎恵三、岡村えり子、花輪洋治、後藤智江、平岡一路、黒田登等 | |
| 1967.11.17 | 宮操子モダンダンスグループ創作発表会 (サンケイホール)「光と旋律」「風と少年」「五人の獅子」「タンゴ」「古代の夢」「無抵抗」「地図」他 出=宮操子、居上貞之、毛利十三男、大森陽子、矢代繁子等 | |
| 1967.11.18-19 | 松山バレエ団創立20周年記念公演 (渋谷公会堂)「ベトナムの少女」 振=松山樹子 出=松山樹子、石田種生、桜井博康、大胡しづ子等 「赤い陣羽織」振=松山樹子、石田種生 出=柿沼田鶴子、佐原冬子等 「日本の太鼓」振=石田種生 出=大胡しづ子等 | |

| | |
|---------------|---|
| 1967.11.18 | 東京バレエ・グループ公演（虎ノ門ホール）「リア王」「讃歌」「ノクターン」振＝横井茂 出＝江川明、新井雅子、亀ヶ谷環、石井かほる、漆原宏樹等 |
| 1967.11.19 | 第9回神奈川県芸術舞踊祭（神奈川県立音楽堂）「ピアノコンチェルト」小倉礼子 「エチュード」青柳静枝 「盲人」亀ヶ谷環 「ひとにぎりの砂」近正文子 「モルダビア組曲」大井晴子 「シンフォニア」カジガヤミチエ 「陽春」育かほる 他 |
| 1967.11.21 | イトウ・マスク・プレイヤーズ公演（虎ノ門ホール）「小市民七つの大罪」「狐」「トッカータとフーガ」出＝真木竜子、峯桐子、渡部伊曾子、岩田密江等 |
| 1967.11.22 | 鳳皓子舞踊公演（大阪産経ホール）「トリプティック」「虹彩」「宵みせ灯」出＝鳳皓子、高木宏、荒掘利一等 |
| 1967.11.23 | 北井一郎モダンバレエ公演（新潟県民会館）「幻炎」出＝北井一郎、池内新子等 曲＝石井欽 美＝橋本潔 |
| 1967.11.24-26 | 牧阿佐美バレエ団第30回定期公演（サンケイホール）「眠れる森の美女」演＝橋秋子 振＝イゴール・シュヴェッツォフ、牧阿佐美 出＝牧阿佐美、江川明、武者小路有紀子、川口ゆり子、漆原宏樹等 指＝秋山和慶 奏＝東京交響楽団 |
| 1967.11.25 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演（大阪フェスティバルホール）「太陽は東で待っている」他 |
| 1967.11.26 | 石井晶子舞踊公演（虎ノ門ホール）「チェックメイト」「やけたトタン屋根の上の猫」出＝石井晶子、山田奈々子、井上博文、畑佐俊明、岡田祥三、池田貞臣等 |
| 1967.11.26 | 平多正於舞踊公演（渋谷公会堂）「人魚姫」「笛の子」出＝坂本信子等 |
| 1967.11.26 | 井川すみ恵15周年記念公演（三原市文化会館）「オレンジの恋」他 |
| 1967.11.26 | 第14回岐阜県芸術祭（岐阜市民会館）「雉も鳴かずば」木方今日子 「檻」三田美代子、篠田侑子 他 |
| 1967.11.27 | 折田克子舞踊公演（サンケイホール）「ひだ」「饗宴」他 振・出＝折田克子 美＝前田哲彦 照＝松崎康通 衣＝大井昌子 舞監＝青方謙介 |
| 1967.11.27 | 大谷旦舞踊団第1回公演（都市センターホール）「はるかなる道」「原罪」出＝林成人、矢野通子、池田瑞臣等 |
| 1967.12.03 | 黒田呆子舞踊公演（小倉市民会館）「ジャングル大帝」他 |
| 1967.12.03 | 第2回熊谷重子・邦夫舞踊公演（秋田県民会館）「なまはげ」他 |

| | | |
|---------------|---|---|
| 1967.12.05 | 文部省助成現代舞踊公演（サンケイホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「聖家族」演＝高田せい子 振＝庄司裕 出＝長可子、加藤よう子、亀ヶ谷環、黒沢輝夫、山田奈々子、和田寿子、一戸小枝子等 美＝前田哲彦 照＝松崎国雄 舞監＝青方謙介 「火と砂と」志賀美也子 「番」美二三枝子 「カサンドラー又は呪文遊び」牧野京子 「マイクロコスモス」石井晶子 「天女のように???」前田みつ子 「絃楽のための5楽章-愛の終幕」黒澤輝夫、下田栄子 「孔雀」浅井令子 | 1967.12.20 横井茂、文部省派遣の第1回在外芸術研修員としてアメリカ、ヨーロッパへ |
| 1967.12.06 | 文部省助成現代舞踊公演（大阪産経ホール）催＝全日本芸術舞踊協会 「人魚と藻の幻想」振＝蔵本誠子 「佐渡に雲は流れる」振＝巻田貞之助 「Letter」振＝美奈川なるみ 「哀しふ」振＝安積豊 「土人形」振＝上甲裕久 「激流への対話」振＝江口乙矢・須美子 他 | |
| 1967.12.17 | 小牧バレエ団公演（サンケイホール）「くるみ割り人形」振＝星野安子、橋浦勇、石田広子 出＝岡本佳津子、春山信子、香田秀実等 | |
| 1967.12.17 | 現代舞踊フェスティバル（日比谷公会堂）催＝東京新聞社 「陽の影で」森嘉子 「彼女について知っている二、三の事」長可子 「白い花片」可西希代子 「アリラン・ファンタジー」小澤恂子 「ブランデンブルグ・コンチェルト」石井みどり、折田克子 「コン・コース」美咲安里 他 | |
| 1967.12.21-25 | 牧阿佐美バレエ団第31回定期公演（サンケイホール）「四つの大行進」「くるみ割り人形」出＝牧阿佐美、沢田加代子、矢都木みつる、江川明、西優一、姫野真美等 指＝福田一雄 奏＝東京交響楽団 | |
| 1967.12.22-26 | 貝谷バレエ団公演（東京文化会館、文京公会堂、厚生年金会館）「ロミオとジュリエット」出＝貝谷八百子、永江巖等 | |
| 1967.12.27 | 松尾バレエ団公演（俳優座）「くるみ割り人形」出＝星川由利子、遠藤展弘等 | |
| 叙勲 | 紫綬褒章＝河上鈴子 | |
| 受賞 | 第22回芸術祭奨励賞＝三条万里子「土偶」東京バレエ・グループ「リア王」金井美三枝「砂の女」折田克子「饗宴」高橋彪・井上博文・井上梅子「羽衣」 第9回舞踊ペンクラブ賞 作品賞＝美二三枝子「太陽風」振付賞＝藤井公「芽むしり仔撃ち」演技団体賞＝チャイコフスキー記念東京バレエ団 音楽賞＝牧野由多可 照明賞＝大庭三郎 | |
| 出版 | 富田澄子著「カスターネット奏法」（全音楽譜出版） 福川襄著「幼児舞踊」（京星社） 笠井毅 写真集「Akira Kasai's ANDROGYNY DANCE」（蘭架社） | |
| 物故者 | 三宅周太郎（舞踊評論）1967.02.14 没 1892.07.22 生れ 享年 74 河竹繁俊（舞踊評論）1967.11.15 没 1889.06.09 長野生れ 享年 78 | |

| 1968年(昭和43年) | | |
|---------------------|--|--|
| 年月日 | 出来事 | 備考 |
| 1968.01.02-02.16 | 全ソ連混成“ポリショイ・バレエ団”(ポリショイ、キーロフ、ダンチェンコ各劇場の混成)公演(厚生年金会館他)「オンディース」 「アントニオとクレオパトラ」「白鳥の湖」第2幕他 出=ライサ・ ストルチコワ等 総勢35名 | |
| 1968.01.10-21(4回公演) | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演(東京文化会館)「白鳥の湖」 演=キカレイシビリ 出=マイヤ・プリセツカヤ、ニコライ・ ファジェーチェフ、太田宗三、北原秀晃、岸辺光代、千田雅子、 石井潤、和井内梅湖、井上かほる、早川幸代、安田由貴子、藤木 俊彦等 指=コパイロフ 奏=東京フィルハーモニック交響楽団 | |
| 1968.01.22-28 | 谷桃子バレエ団公演(名古屋、尾道、岡山、神戸、京都、彦根) 催=労音 「くるみ割り人形」 | |
| 1968.02.02-04 | 牧阿佐美バレエ団第32回定期公演(サンケイホール)「白鳥の湖」 出=牧阿佐美、大原永子、森下洋子、畑佐俊明、横山忠滋、漆原 宏樹等 指=福田一雄 奏=東京交響楽団 | 1968.02.01 日本バレエ協会、 東京都港区赤坂3-5- 10に事務所開設 |
| 1968.02.08-11 | 平岡・志賀舞踊団公演(紀伊国屋ホール)「一本刀土俵入」「海鳴」 出=志賀美也子、平岡一路、平岡斗南夫、渡辺元、花輪洋治、岡 野収作、藤崎恵三、岡本高政、後藤智江、岡村えり子、須田久美子、 堀田淳子等 | |
| 1968.02.10 | 東京バレエ劇場公演“ストラビンスキーの夕べ”(東京文化会館)「プ ルチネラ」「オルフェウス」「ダンス・コンセルタント」振=ロイ・ トバイヤス 出=内藤瑠美、井上博文、石川徳子、深川秀夫、笹本暁、 蒲原敏子等 | |
| 1968.02.13-15 | 谷桃子バレエ団公演(大阪フェスティバルホール)催=労音 「く るみ割り人形」 | |
| 1968.02.14 | 第20回新人舞踊公演(都市センターホール)催=全日本芸術舞踊 協会 「エモア」浦野奈緒美 「焼身自殺」西山クニオ 「亜麻色の 髪乙女」村上クララ 「ラブソディー」藤本幸子 「未定」白 松圭子 「挽歌」村井田洋子 「土の性」堀内かおる 「衝動のかけ ら」加賀美泰次郎 「春の時間」秋元澄江 「孤光」小山楊子 「一 気に昇る太陽」重土四郎 「傷を洗う二人の女 その2」熊谷邦夫 「暮色の詩」河野潤、西沢三恵 「果てしなき葬送の曲」五木田 隆 「ハマドリュアス」諸国カンナ 「少年の記」藤井千賀子 「枯 木はひとりで歌う」安藤勝子 「影」一寸木美津子、加藤千恵子 「一握の砂」近正文子 他 | |
| 1968.02.16 | 第5回なにわ芸術祭オープニングショー舞踊芸術の饗宴(大阪産 経ホール)催=産経新聞社 「大阪百年」「なにわの水は語る」他 出=巻田貞之助、江口乙矢、江口須美子、安積豊、北本四郎、 高木宏等 | |

| | | |
|---------------|--|--|
| 1968.02.25 | 第6回全国芸術舞踊合同公演(愛知文化講堂)「絆」三田美代子 「風 のバラード」宇治原光 「あるく・あるく・あるく」木方今日子 「霜 柱」南条雪枝 「人形」荒掘利一、原田佳子 「絶壁に哭く鳥」滝 口順子 「ひんしの神々達」高木宏 「何処かの国の踊り・その2」 大芝信、内田裕子 「流雛」安積豊 「おしどり」江口乙矢、江口 須美子 「時間のない時間」関山美美子 「鳩の死」関山三喜夫 「浄 夜」振=奥田敏子 出=奥田敏子、倉知外子、大橋久栄、野々村明子、 横関登志子、横山和子、林伊津美、小林嵯峨子 照=松本吉正 舞監=若尾正也 | |
| 1968.02.28 | 中村智子プロデュースによる第3回ダンス・エキシビション(都 市センターホール)「大臣」他 出=若松美黄、本田重春、加賀 美泰次郎、藤井公等 | |
| 1968.03.04 | 富田照子ダンスアバンギャルド公演(厚生年金会館小ホール)「マ クルーハンと葉隠武士」台・振=若松美黄 出=富田照子、芝木 厚子、熊倉一雄、若松美黄、津田郁子 | |
| 1968.03.06 | 新しい世代による秀作舞踊公演(札幌市民会館)出=沙原聖子舞 踊研究所、小笠原バレエ研究所、小沢久子創作舞踊研究所、八木 隆昌創作舞踊研究所、堀幸子バレエ研究所等 照=武内昭二 舞 監=ささきみつあき | |
| 1968.03.10 | 第6回バレエ・フェスティバル(厚生年金会館)「アルミードの館」 日本初演 振=小牧正英 出=岡本佳津子、浅見捷二等 「天と 地の声」台=川路明 振=有馬五郎 曲=三善晃 出=石田種生、 石井かほる、小林恭、柴田善、粕谷辰雄、岩村信男等 「バレエ・ コンサート」出=谷桃子、小林恭、松山樹子、外崎芳昭、柴田善、 上野マリ子、笹本公江、永江巖、春山信子、岸千恵子、深川秀夫 等 | |
| 1968.03.16 | NHK音楽祭：バレエの夕べ(サンケイホール)「青春三章」振= 牧阿佐美 曲=芥川也寸志 出=牧阿佐美、畑佐俊明等 「アラベ スク」振=ロイ・トバイヤス 出=碓井陽子、新井雅子、深川秀夫、 井上博文等 「風変わりな店」振=東勇作 出=小牧正英、松山樹子、 小林恭等 指=荒谷俊治 奏=東京フィルハーモニー管弦楽団 | |
| 1968.03.16 | 美二三枝子舞踊団公演(国立劇場小劇場)「駆込」 「太陽がキスを した」 「自転」 振=美二三枝子 出=美二三枝子、平山葉子、関山 美美子等 | |
| 1968.03.25 | 石井かほる舞踊公演(虎ノ門ホール)「Vita」 「コンポジション5」 他 振=石井かほる 出=石井かほる、一戸小枝子、安田由貴子、 五木田勲等 | |
| 1968.03.26-28 | 平多正於舞踊団公演(八王子、小金井、相模原)催=民音 「泣い た赤鬼」 | |
| 1968.03.26 | 関山舞踊団公演(愛知文化講堂)「親らん」「青」「二人の女」振= 関山三喜夫 | |

| | |
|---------------|--|
| 1968.03.30 | 沖縄国際歌舞団公演（帝国ホテル）「沖縄奇想曲」振＝関矢幸雄 出＝本田重春、佐藤三喜子、加賀美泰次郎、青木健、佐藤徳枝、 本田志津香等 |
| 1968.03.30 | 明治100年記念行事（鹿児島県文化センター）催＝鹿児島県「破 戒」 「忍者部隊」 演＝平岡斗南夫 振＝志賀美也子 出＝平岡斗 南夫、志賀美也子、平岡一路、藤崎恵三、花輪洋治、岡村えり子、 後藤智江等 |
| 1968.03.30 | 第36回ABC舞踊劇場公演（大阪厚生年金会館）出＝巻田貞之助 芸術舞踊研究所、山本芸術舞踊学院関西支部、山本博子バレエ研 究所、田久麻詠創作バレエ研究所 |
| 1968.04.01-05 | 平多正於舞踊団公演（小田原、横須賀、川崎、平塚）催＝民音「泣 いた赤鬼」 |
| 1968.04.03 | 第37回ABC舞踊劇場公演（大阪厚生年金会館）出＝荻野偵子バ レエ研究所、川村喜美舞踊研究所、蔵本誠子バレエ研究所 |
| 1968.04.04-19 | エリザベス記念劇場バレエ団公演（渋谷公会堂）「エレクトラ」振 ＝ロバート・ヘルプマン「白鳥の湖」第2幕「ザ・ディスプレイ」 他 総勢80名 |
| 1968.04.12-13 | 白鳥みなみバレエ研究所公演（鹿児島県文化センター）「ジゼル」 出＝白鳥みなみ等 |
| 1968.04.13-14 | 第25回全国舞踊コンクール（日比谷公会堂）催＝東京新聞 洋舞 第1部＝1位・日野善子、2位・柳下規夫、3位・長可子 創作 舞踊部＝1位・花柳千代、2位・村井千枝、3位・花輪洋治 バ レエ第1部＝1位・深川秀夫、鳥居ゆき子、2位・多々納みわ子、 3位・青柳静江（今回よりバレエ部門新設） |
| 1968.04.15-19 | 情熱のフラメンコとタンゴの夕べ（小諸、佐久、松本、飯田、伊奈） 催＝労音 出＝加藤よう子、本間三郎、石和もとよ等 奏＝早川 真平とティピカ東京 歌＝藤沢嵐子 |
| 1968.04.18-21 | 橘バレエ学校卒業記念公演（サンケイホール）「白鳥の湖」「コッ ペリア」他 卒業生＝筒井佐江子、高村美智子、森田健子、安村幸子、 小野和子、矢都木みつる、太田陽子 指＝福田一雄 奏＝東京交 響楽団 |
| 1968.04.18-19 | 伊藤道郎舞踊研究所公演（東芝ホール）出＝真木竜子等 |
| 1968.04.19 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演（大阪青少年文化ホール）「心の中で」 「現代の壁画」出＝江口乙矢、江口須美子等 |
| 1968.04.23,25 | スターダンサーズ・バレエ団公演（虎ノ門ホール）「トッカータと フーガ」振＝遠藤善久 出＝新井咲子、升田道子等「直立猿人」 振＝遠藤善久 出＝升田道子等「四つの情景」振＝尺田知路 出 ＝小川亜矢子、石垣和代等 |
| 1968.04.24 | 札幌市民劇場奨励賞受賞公演（札幌市民会館）「ありときりぎりす」 「大空にはばたく」出＝小沢久子創作舞踊団 |

| | |
|---------------|--|
| 1968.04.26 | 大阪厚生年金会館落成記念会（大阪厚生年金会館文化ホール）「日 本の幻想より・耳なし芳一」出＝江口乙矢・須美子舞踊研究所「麻 痺」上甲裕久舞踊研究所「水の精」安積豊バレエ団「筏ながし」 巻田貞之助芸術舞踊研究所「大地」北川洋子「十字架」岸上ゆ き代舞踊研究所「席」法喜聖二舞踊研究所 他 |
| 1968.04.28-29 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演（東京文化会館）「ジゼル」 指導＝ガリーナ・ウラーノワ 出＝アベ・チエ、北原秀晃、岡田祥造、 藤木俊彦、岸辺光代等 指＝秋山和慶 奏＝東京フィルハーモニッ ク交響楽団 ウラーノワ初来日 |
| 1968.04.28 | 兵庫舞踊協会公演（神戸国際会館）「漂砂」他 出＝加藤きよ子等 |
| 1968.04.28 | 小諸市芸能連盟公演（小諸市民会館）「花のワルツ」振＝倉島照代 出＝北原尚子等 |
| 1968.04.28 | 葉室潔バレエ研究所公演（広島公会堂）出＝葉室潔等 |
| 1968.05.01-05 | 平岡・志賀舞踊団公演第5回定期公演（紀伊国屋ホール）「ビルマ の豎琴」演＝平岡斗南夫 振＝志賀美也子 出＝志賀美也子、平 岡一路、平岡斗南夫、花輪洋治、佐々木善作、藤崎恵三、後藤智江、 岡村えり子、堀田淳子、天野喜久子等 |
| 1968.05.02 | 名作バレエへのお誘い（札幌市民会館）「白鳥の湖」より 堀幸子 バレエ研究所「コッペリア」貝谷札幌バレエ研究所「ジゼル」 より クニユキ・バレエアート「瀕死の白鳥」佐藤俊子 |
| 1968.05.04 | 雑賀淑子・福田一雄「土曜クラブ」（日仏会館ホール）「ルナール の博物誌」他 |
| 1968.05.05 | 八木隆昌舞踊リサイタル（札幌市民会館）「雨に咲くひまわり」他 |
| 1968.05.06 | 20世紀バレエ団公演（都市センターホール）「エロチカ」振＝高 橋彪「ロマンス」振＝井上梅子「綾子舞」出＝須藤武子等 他 |
| 1968.05.07-15 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演（岡山、広島、防府、新居浜、 松山、高松）催＝民音「まりも」出＝アベ・チエ、北原秀晃等 |
| 1968.05.11 | 宮木バレエ団公演（サンケイホール）「オーロラの結婚」出＝宮木 里恵子、遠藤展弘等「ピーターと狼」出＝漆原宏樹、関口長世、 野呂修平 演・振＝宮木登美 |
| 1968.05.12 | 貝谷バレエ団公演（厚生年金会館）「バレエ・コンサート」他 |
| 1968.05.12 | 平山葉子舞踊公演（厚生年金会館小ホール）「遺された愛の歌」他 振・出＝平山葉子 |

| | | |
|---------------|---|--|
| 1968.05.17 | 山田奈々子ダンスリサイタル (虎ノ門ホール)「不安な時代」構・振＝山田奈々子 演＝山田五郎 出＝山田奈々子、小黑めぐみ、田中楨子、本多弘明、佐伯初美等 「RELAXATION」振＝山田奈々子 出＝山田奈々子、本多弘明等 「蠟燭のような女」振＝山田奈々子 曲＝三善晃 詩・朗読＝吉原幸子 出＝山田奈々子、堀湧 「鬼火」振＝庄司裕 曲＝武満徹 出＝山田奈々子、池田貞臣等 他 美＝ワダ・エミ | 1968.06.05 谷桃子バレエ団の有馬五郎、松山バレエ団の石田種生が退団し、日本コンサート協会の野口辰雄と共に東京シティ・バレエ団を結成 石井清子、小林紀子、小林功、袴田夏代、市橋敬子、碓井陽子、河合久美子、広瀬和子等 (以上谷桃子バレエ団)、柿沼田鶴子、金井利久、加茂律子、宮坂博子、岩淵渙子、尾寺敏晴等 (以上松山バレエ団) が参加 総勢 33 名 |
| 1968.05.18 | ダンスエキシビジョン (神奈川県青少年ホール)「大臣」他 出＝本田重春、加賀美泰次郎等 | |
| 1968.05.19 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演 (東京文化会館) 催＝民音 「ジゼル」 | |
| 1968.05.19 | 津田・若松近代舞踊発表会 (埼玉会館)「牧神の午後」他 出＝若松美黄、津田郁子、石井せつ子等 | |
| 1968.05.22-25 | 情熱のフラメンコとタンゴの夕べ (栃木、千葉、船橋) 催＝労音 出＝加藤よう子、本間三郎、石和もとよ等 奏＝早川真平とティピカ東京 歌＝藤沢嵐子 | |
| 1968.05.25 | バレエ・フェスティバル (旭川市公会堂)「夜明け」板谷舞踊研究所 「ワルブルギスの夜」旭川バレエ研究所 (越智慶子)、内山バレエスタジオ (内山玲子) 「炎の手紙」中村恵美子 | |
| 1968.05.26 | 藤井公舞踊公演 (日経ホール)「聖者への門」他 | |
| 1968.05.26 | 渥見利奈舞踊発表会 (川崎労働会館)「世界はまわる」出＝一寸木美津子、加藤千恵子、小池美智子、窪倉啓子等 | |
| 1968.05.26 | 長野県バレエ研究所公演 (松本市民会館)「雪女」他 振＝横瀬三郎 出＝横瀬三郎、宮下京子等 | |
| 1968.05.27 | 埼玉県舞踊協会・洋舞まつり (埼玉会館大ホール)「赤き落日にむかいて」熊谷委子舞踊研究所 「嗚咽の沿岸」藤井公・利子舞踊研究所 (武藤誠四郎、五井輝夫、松島正祥等) 「なぎさの詩情」中村友美 「ジェンツァーノの花祭りより」矢野美登里バレエ研究所 (矢野美登里、浅見捷二、栃沢寿美等) 「星を詩う」小沢金四郎舞踊研究所 「コッペリアより」間瀬玉子バレエ研究所 「タイスの瞑想曲」川端清子バレエ研究所 「牧神の午後・その投射」津田郁子・若松美黄舞踊研究所 (石井せつ子、富田照子、倉田道代等) 「タバ・タバ・タバ…」由井カナコバレエ研究所 (中尾啓子、小川洋子、島村睦美、河上正子、池田知子、遠藤英利) | |
| 1968.06.09 | 桧瑛司舞踊公演 (徳島市文化センター)「舞踊風土記(阿波)第2集」 | |
| 1968.06.09 | 和歌山洋舞連盟公演 (和歌山市民会館) 出＝巻田貞之助、宮脇翠等 | |

| | | |
|------------------|--|--|
| 1968.06.10 | 第7回新鋭中堅舞踊家による創作舞踊公演 (都市センターホール) 催＝全日本芸術舞踊協会 「眼のない魚」石井せつ子 「墓畔に遊ぶ白いかげ」有富幸子、五木田勲等 「ビリチスとムナジディカ」日野善子 「人形の家」振＝庄司裕 出＝美咲安里 「泥」藤井久子、藤井友子、藤井千賀子 「死と婚姻」振＝藤井公 出＝藤井久子、有富幸子、日野善子、美咲安里、石井せつ子、柳下規夫、五木田勲 他 | 1968.06.14 日本バレエ協会、総会で新役員を選出 委員長＝関口長世 副委員長＝貝谷八百子、谷桃子、友井唯起子、松尾明美、松山樹子 名誉委員＝東勇作、小牧正英、島田廣、服部智恵子 総務部長＝永江巖 事業部長＝岩村信雄 経理部長＝粕谷辰雄 広報部長＝川路明 |
| 1968.06.13 | 石井満隆舞踏公演 (銀座ガスホール)「おじゅね抄」出＝石井満隆、土方巽、大野一雄等 美＝中西夏之 | |
| 1968.06.15 | 小波俊子モダンダンスグループ No.1 公演 (厚生年金会館小ホール)「尼僧物語」他 | |
| 1968.06.18-19 | 石井みどり舞踊団公演 (琉球新報ホール) 催＝沖縄音楽文化協会 「ひめゆりの塔」 | |
| 1968.06.19 | 第2回現代舞踊特別公演 (日比谷公会堂) 催＝東京新聞社 「木場の香り」浅井令子 「ためいき」石川須妹子 「作品Ⅱ」石井晶子 「雪娘」山本寿美子 「作品三番」安藤哲子 「壁画の歌」イトウ・マスク・プレイヤーズ (古荘妙子、渡部伊曾子、真木竜子、岩田密江等) 「影絵の涙」平多正於 他 | |
| 1968.06.20 | 江口乙矢・須美子舞踊団第5回東京公演 (サンケイホール)「白雨の虹」「止めろ! 地球を俺は降りたい!」「現代神話」出＝江口乙矢、江口須美子、江口満典、田中正夫、北川洋子、川村喜美、宮悦、壺井都、米谷真弓、前田真弓、鈴木宏枝、荒川るり等 | |
| 1968.06.21 | 鹿児島バレエ団公演 (鹿児島県体育館)「白雪姫」「くもの饗宴」出＝黒田美穂子、箕輪初夫等 | |
| 1968.06.23 | 第1回全日本芸術舞踊協会北陸ブロック合同公演 (金沢観光会館ホール)「瀬音」石井綾子バレエスタジオ 「朽ちた磨崖仏」さぎさかさちこ洋舞研究所 「太陽からもらった帽子」可西希代子舞踊研究所 「貝がらの夢」田沢澄子バレエ教室 「発掘された声」ナカムラ・モダンバレエ研究所 (中村祐子) 「慟哭」山田奈々子 他 | |
| 1968.06.26-07.03 | バレエ創作劇場公演 (六本木・自由劇場)「動物の受難あるいは遙かなる自警団」振＝小森安雄 演＝佐藤信 曲＝林光 出＝西田三重子、林妙子、新井咲子、佐久間俊直、石田種生、中村友武、京谷幸雄、執行伸宜等 | |
| 1968.06.29 | 石川須妹子舞踊研究所公演 (東京都児童会館)「断章」他 | |
| 1968.06.29 | 坂口智恵舞踊研究所公演 (高知市中央公民館)「死にさからう方法」 | |

1968.06.- 一戸小枝子、フルブライト交換留学生としてアメリカへ

| | |
|---------------|--|
| 1968.07.05-07 | 牧阿佐美バレエ団第33回定期公演(サンケイホール)「BUGAKU」 曲=黛敏郎 振=牧阿佐美 「青春三章」曲=芥川也寸志、振=牧阿佐美 「シルクロード」曲=団伊玖磨、振=橋秋子 出=牧阿佐美、小林恭、豊川美恵子、畑佐俊明、大原永子、森下洋子等 指=秋山和慶 奏=東京交響楽団 美=高田一郎、三林亮太郎 照=大庭三郎、松崎康通、松崎国雄 舞監=清宮秀高 |
| 1968.07.05-06 | 小沢金四郎ダンスリサイタル(日経ホール)「憂国」原作=三島由紀夫 |
| 1968.07.06 | 雑賀淑子・福田一雄 “土曜クラブ”(日仏会館ホール)「マ・メール・ロワ」「異聞かちかち山」振=雑賀淑子 |
| 1968.07.07 | 岩村信男の会(日経ホール)「染色体」振=岩村信男 出=岩村信男、橋浦勇 「ロータス・ランド」振=貝谷八百子 出=宮木里恵子 「牧神の午後」「インタープレイ」「七夕」他 |
| 1968.07.08 | 広瀬ミネ・ダンスリサイタル(都市センターホール)「暴走への図式」 |
| 1968.07.17 | 北海道日ソ青年委員会バレエ公演(札幌共済会館ホール)「バヤデルカ」振=オリガ・サファイア 出=佐藤俊子等 「白鳥の湖」より 出=ニーナ・メノフシチコバ、ニコライ・イリチェンコ 他 |
| 1968.07.18-19 | 井上博文によるバレエ小劇場1(イイノホール)「妖精のプロローグ」振=石井清子 出=宮木百合子、寺田政夫等 「パ・ド・トロワ」振=星野安子 出=新井雅子、升田道子等 「ジェンツァーノの花祭」指導=有馬五郎 出=岡本佳津子、井上博文 「捨てられた人魚」振=関直人 出=谷桃子、遠藤善久等 「フィナーレ」振=雑賀淑子 美=井上博文、成沢規子 照=いながきかつひこ 舞監=茂木源光 |
| 1968.07.25 | 第1回世界民族舞踊公演(サンケイホール) 催=全日本芸術舞踊協会 出=富田澄子、山田恵子、江崎司、横山・香取、益田隆、佐藤桂子、大野弘史・和井内恭子、小澤恂子、加藤よう子 各舞踊団 |
| 1968.07.26 | 沙原聖子舞踊研究所創立23周年公演(札幌市民会館)「エモーション」他 出=篠原邦幸、佐藤俊子等 |
| 1968.07.27 | バレエ団びっころ公演(サンケイホール)「白雪姫」他 |
| 1968.07.27 | 三田美代子現代舞踊公演(岐阜市民会館)「虚像の花」「落鮎」「弧雁」他 |
| 1968.07.28 | 第8回秋田県芸術舞踊合同公演(横手市民会館)「海のうた」振=棚橋鮎子 「前兆」振=竹沢寿英 「ディープリバー」振=熊谷重子 他 |
| 1968.07.28 | 佐藤・本田モダンバレエ研究所公演(電子工学院ホール) 出=本田重春、佐藤三喜子等 |
| 1968.07.29-31 | 平多正於舞踊団公演(山形、福島、石巻) 催=民音 「泣いた赤鬼」「すかんぼの咲く頃」 |

| | |
|---------------|---|
| 1968.07.29-30 | 堀幸子バレエ団公演(札幌市民会館)「くるみ割り人形」「フランチェスカ・ダ・リミニ」 |
| 1968.07.30 | 小牧バレエ団公演(サンケイホール)「眠れる森の美女」 |
| 1968.08.01-15 | 平多正於舞踊団公演(仙台、盛岡、秋田、大館、弘前、函館、岩見沢、室蘭、小樽、札幌他) 催=民音 「泣いた赤鬼」「すかんぼの咲く頃」 |
| 1968.08.03 | 芦川羊子第1回リサイタル(草月ホール)「D53264機にのる友達ピオレット・ノジェイルの方へ つねに遠のいていく風景 P A C I F I C 2 3 1 機にのる舞踏嬢羊子」 演・振=土方巽 美=中村宏 |
| 1968.08.06 | 松尾バレエ団公演(俳優座)「オーロラの結婚」 |
| 1968.08.24 | 第1回埼玉全国舞踊コンクール(大宮商工会館大ホール) 催=埼玉県舞踊協会 成人の部=1位・柄沢寿美、2位・橋本則子、3位・木下美智子 |
| 1968.08.25 | 第11回全日本芸術舞踊合同公演(大阪産経ホール)「波紋」山本和子 「ワルソー・コンチェルト」岸本美枝 「ジャングル・ファンタジー」蔵本誠子 「地上の祈り」宇治原光 「ある日の日記より」奥田敏子 「月光」岸上ゆき 「荒城の月」巻田貞之助 「青い思い出」江口乙矢、江口須美子 「状況」関山三喜夫 「そよぐ葦」南条雪枝 「MV No.2」集団「四月の会」 「バイレフラメンコ」和泉千絵 「枯野」鳳皓子 他 |
| 1968.08.25 | 広島県芸術舞踊協会公演(広島公会堂)「トランプの国」他 演=平櫛健二郎 |
| 1968.08.30 | スター・ダンサーズによるバレエ公演(虎ノ門ホール)「みなしごたちの贈物」振=遠藤善久 「花束」振=尺田知路 他 |
| 1968.08.30-31 | 笠井淑舞踏会(厚生年金会館)「雅児之草子」 |
| 1968.09.02 | 竹沢寿英舞踊公演(弘前市民会館)「弘前ねぶた」他 |
| 1968.09.08 | 身障友の会公演(朝日講堂)「幸せとは」 演=若松美黄 奏=道志郎 出=片岡みどり、若松美黄 |
| 1968.09.08 | 九州バレエ学校公演(熊本市市民会館)「侵略者のコラール」「西遊記」 曲=藤井凡大 構・振=亀井聡一郎 |
| 1968.09.10-11 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演(青森市民会館)「日本の幻想」他 |

1968.08.23-09.14 外務省派遣の日本民族舞踊団、アフガニスタン、カブール、イラン、トルコで公演 「神楽・八又大蛇」「鬼剣舞」「荒馬」他 江崎司、福田一平、折田克子、野呂修平、藤蔭静枝、五条正己、木村公子等が参加

| | | |
|------------------|---|--|
| 1968.09.11-12 | 第21回新人舞踊公演(都市センターホール) 催=全日本芸術舞踊協会 「いちにち」高崎奈代子、森尻妙子、浜田歌子 「レモン哀歌」金井祥恵 「哀惜」滝紫寿子 「弥勒菩薩像」高瀬多佳子 「海に咲く花」中村友美 「春翳」谷委子 「モラル作品2、長い夏」青木健 「陽炎」北沢佳世子 「背教の女」加藤千恵子 「白い面」菊地純子 「川舟」一寸木美津子 「熱い日、飛んだのはお前」五木田勲、岡よし子 「とおくへのしつもん」柿沢みのり 「弧影」加藤みや子 「散火」古谷聖子 「熾天使」熊谷邦夫 「驟雨とあそぶ花」小山楊子 「空」竹屋啓子 「窓」遺跡グループ(坂井陽子、小沢秀江、桐山良子) 「繕う」堀内かおる 「こもれび」浦野奈緒美 「単葉」小林和加枝 「たつま」渡辺元、森俊彰 「割れたガラス」秋元澄江 「空への呼びかけ」寛しづ子 「愁苑」村上クララ 「曼荼羅」柳下規夫 他 | |
| 1968.09.14-10.04 | アメリカン・バレエ・シアター公演(東京文化会館他)「火の柱」「テーマとバリエーション」「エチュード」「ファンシー・フリー」「白鳥の湖」他 出=トニー・ランダー、サリー・ウィルソン、シンシア・グレゴリー、ブルース・マークス、ゲイル・ヤング等 | |
| 1968.09.15 | さぎさかさちこ創作舞踊20周年記念公演(金沢市観光会館)「風雪の碑」他 出=松健次、藤間喜与恵、松瑛司等 | |
| 1968.09.15 | 曾原貞子舞踊公演(鶴方小学校体育館)「会津民謡」他 | |
| 1968.09.17-28 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演(室蘭、小樽、赤平、岩見沢、旭川、帯広、釧路、札幌、青森、石巻) 催=民音 「白鳥の湖」出=岸辺光代、千田雅子、北原秀晃、石井潤等 | |
| 1968.09.21 | 河上鈴子スパニッシュ・バレエ公演(第一生命ホール) | |
| 1968.09.22 | 松本道子第9回創作舞踊発表会(帯広市民会館)「ヘンゼルとグレーテル」「かりそめの平和」 | |
| 1968.09.22 | 竹沢寿英モダンバレエ研究所5周年記念公演(弘前市民会館)「津軽の詩」「避けられない終結」他 | |
| 1968.09.24 | 若松美黄・津田郁子自由ダンス公演(都市センターホール)「牧神の午後・その投射」「羅生門」他 出=若松美黄、津田郁子、石井せつ子、伊藤ミカ等 | |
| 1968.09.26 | 安藤哲子ユニーク・バレエ団公演(虎ノ門ホール)「欲望という名の電車」「作品4番」「リズムであいさつ」振=安藤哲子 出=小川重矢子、厚木凡人、岩崎一、平井あつ子等 | |
| 1968.09.28,10.01 | ノエラ・ポントワ、工藤大式バレエ公演(厚生年金会館ホール、虎ノ門ホール)「ディスパリション」「白の組曲」振=工藤大式 出=ノエラ・ポントワ、工藤大式、小林恭、斉藤勝、岡田任史、高田止戈、横瀬三郎、松本道子、桜井勢以子、本田世津子、高橋佳子、松本千代子、青柳静枝等 | |
| 1968.09.28 | 高井富子舞踊公演(第一生命ホール)「まんだら屋敷」演・振=土方巽 出=高井富子、土方巽、大野一雄 美=清水晃 | |

| | | |
|---------------|--|--|
| 1968.09.28 | 三人の会舞踊公演(大阪厚生年金会館)「迷路」「雲」「貝がら」他 出=北川洋子、滝口順子、川村喜美、江口乙矢、江口須美子等 | |
| 1968.10.02 | 雑賀淑子・福田一雄“土曜クラブ”(日仏会館ホール)「ブルー・ファンタスク」「ジャンヌの扇」振=雑賀淑子、若松美黄 出=新井雅子、若松美黄、由井カナコ、石井せつ子等 | |
| 1968.10.03 | 本田重春とモダンダンス東京公演(都市センターホール)「暁への序曲」「ANGLE」「風韻」「雨」出=和田寿子、中島久、熊谷邦夫、花輪洋治、本田重春、佐藤三喜子等 | |
| 1968.10.04-08 | 東京都芸術祭:舞踊公演(東京文化会館)「長生新浦島」原作=坪内逍遙 演=青山圭男 振=石井みどり、花柳壽楽 出=泉勝志、高崎奈代子、浜田歌子、五木田勲、有富幸子、寒水征矢夫、花柳錦之輔等 | |
| 1968.10.06 | 杉香保子バレエ公演(小樽市民会館)「森は生きている」「まりも」他 | |
| 1968.10.09-10 | 土方巽舞踊公演‘暗黒舞踏派結成11周年記念’(日本青年館)「土方巽と日本人-肉体の叛乱」演・振=土方巽 美=中西夏之 | |
| 1968.10.12 | バレエ団えぼく公演(虎ノ門ホール)「漂泊の魂」「ディベルティメント第1番」振=谷口登美子 | |
| 1968.10.13 | 永田敏子舞踊公演(福井市文化会館)「アイヌの歌」「オンステージ」 | |
| 1968.10.13 | 加藤耀子舞踊公演“創立20周年記念”(山口市日石小学校講堂)「もぐら」「この頃思うこと」 | |
| 1968.10.15-19 | 三色劇場公演(東芝ホール)「女のたたかい」台=白浜研一郎 振=山田奈々子 出=矢野英征、薄田レイ子等 | |
| 1968.10.20 | アキコ・カンダ ダンスリサイタル(サンケイホール)「ゼフィロス」「三つの声」「リズム」「讃・マーサ」振=アキコ・カンダ 美=岡本太郎、清家清等 照=今井直次 出=アキコ・カンダ、可奈潤子、牧美佐緒、若松美黄、畑佐俊明等 | |
| 1968.10.20-21 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演(東京文化会館)「眠れる森の美女」指導=アレクセイ・ワルラーモフ 出=アベ・チエ、井上かほる、石井潤、早川幸代、千田雅子等 美=三林亮太郎 照=石井尚郎 指=ワフタング・パリアシビリ 奏=東京フィルハーモニック交響楽団 チャイコフスキー記念東京バレエ団による「眠れる森の美女」初演 | |
| 1968.10.21 | 小沢久子モダンダンスリサイタル(札幌市民会館)「メディア」「オルペウスの豎琴」他 振・出=小沢久子 出=保志克巳等 | |
| 1968.10.23 | 開道100周年記念公演(札幌市民会館)「ネオ・ホッカイドウ」出=本間芳子、小笠原一枝、工藤倉子、大場道子等 | |
| 1968.10.23 | 徳島バレエ研究所公演(徳島市文化センター)「眠れる森の美女」演・振=国領朝子 出=永峰美紀子等 | |

| | | |
|----------------------------|--|--|
| 1968.10.24 | 益田純舞踊公演（宮崎市民会館）「異色画家瑛九の生涯-Qのシンフォニー」構・振＝益田純 | |
| 1968.10.25 | 藤井公・利子東京創作舞踊団第6回公演（朝日生命ホール）「死と婚姻」原作＝ガルシア・ロルカ 台＝日下四郎 演＝三輝容子 振＝藤井公 出＝藤井利子、飯島久美子、牧野京子等 「ヘーデとベリイ」曲＝武満徹 | |
| 1968.10.25 | 本城ゆり現代舞踊リサイタル（大阪産経ホール）「あめのうづめ」演＝内田朝雄 出＝近藤宏美、荒堀利一、高木宏、寺田博保等 | |
| 1968.10.26-11.17 | 明治百年記念芸術祭バレエ特別公演（日生劇場、京都会館、東京文化会館他）「ミランダ」台＝三島由紀夫 演＝橘秋子 曲＝戸田邦雄 振＝小森安雄、石田種生、牧阿佐美 出＝谷桃子、牧阿佐美、江川明、小林恭等 指＝渡辺暁雄 奏＝東京フィルハーモニック交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団 | |
| 1968.10.26 | 山本寿美子芸術舞踊学院公演（船橋ヘルスセンター大劇場）「海底の幻想」「白雪姫」演・振＝山本寿美子 出＝藤崎恵三、河野潤等 | |
| 1968.10.28-31, 11.04-07 | 中嶋夏独舞会（ピットイン）「全国少女戯場」 | |
| 1968.10.28-11.02 | 石井かほる舞踊公演（六本木・自由劇場）「ザムザラ」「喪服」「アリアドネの糸」他 出＝石井かほる、竹屋啓子、日野善子、村上クララ、五木田勲、今福陽子、菊地みち子、岡本高政等 | |
| 1968.10.29 | 奥田敏子舞踊団公演（名古屋文化講堂）「長い夏」「人間と森」 | |
| 1968.11.01-12.23 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演（久留米、佐賀、都城、鹿児島、大阪、奈良、新潟、四日市、静岡、横須賀、秋田、群馬他）催＝民音 「まりも」出＝アベ・チエ、北原秀晃等 | 1968.11.01-27 東宝ミュージカル「王様と私」の振付を石井カンナ、シュニー・バルミサノが担当し、江崎司、林成人、浜田歌子、高崎奈代子、亀ヶ谷環等が出演 |
| 1968.11.02 | 笹本バレエ団公演（文京公会堂）「ライモンダ」「動物の謝肉祭」振・出＝笹本公江 | |
| 1968.11.02 | 渡辺育美創作舞踊公演（虎ノ門ホール）「北上川」「なじょにでもなれ」他 | |
| 1968.11.04-05 | 西田堯舞踊団公演（虎ノ門ホール）「作品3番-シャウティンダ・ブルース」「山襲の巫祭」「ドクメンタ68」振＝西田堯 出＝西田堯、加賀美泰次郎、河野潤、岡延子、並木淑枝、石黒豊子等 美＝金森馨、藤本久徳、西田薫子 | |
| 1968.11.04 | 九州合同舞踊公演（福岡市民会館）「くもの饗宴」黒田美穂子 「カチガラ」杉町美千枝、杉町純子 「Qのシンフォニー」益田純、益田輝子 他 | |
| 1968.11.08 | 石井晶子モダンダンス公演（虎ノ門ホール）「枢」他 振＝石井晶子 美＝朝倉撰 出＝石井晶子、山田奈々子、遠藤善久、石塚千香子等 | |
| 1968.11.10 | 吉安治子バレエ・ル・クレール公演（都市センターホール）「マスカレード」他 | |

| | | |
|------------|--|--|
| 1968.11.10 | 桧瑛司舞踊公演（徳島文化センター）「たまのおよ」他 | |
| 1968.11.14 | 金井美三枝舞踊公演（サンケイホール）「風立ちぬ」原作＝堀辰雄 「海市」原作＝福永武彦 他 構・振＝金井美三枝 出＝金井美三枝、遠藤善久、長可子等 | |
| 1968.11.16 | 会田久子舞踊研究所公演（目黒公会堂）「ぐんぞう」振・出＝会田久子 曲＝呉泰次郎 | |
| 1968.11.16 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演（大阪フェスティバルホール）「雁の記」「けんらんたる20世紀」「九十九里浜」 | |
| 1968.11.17 | 第10回神奈川県芸術舞踊祭（神奈川県立音楽堂）「恋のパレット」佐久間善子 「背面」育かほる 「もくれん」島田佐智子 「作品No.6」和田寿子 「プーレ・ファンタスク」石井晶子 「冥暗の人々」渡辺育美 「青への郷愁」狩谷滯子 「波止場」庄司裕 「海藻に匂う夕まぐれ」近正文子 「対流」榊原絹子 「蠟人形」小沢綾乃 「十六夜」真船さち子 「太陽のない街」高橋武雄 「法悦」カジガヤ・ミチエ 「リズム（ABC）」黒沢輝夫、下田栄子 創作合同バレエ「天と地の詩」「ウエスタン・シンフォニー」他 | |
| 1968.11.17 | 平多正於舞踊公演（渋谷公会堂）「亡きアンネに捧ぐ」「不思議な国のアリス」振＝平多正於 台＝吉永淳一 曲＝山下毅雄 美＝有賀二郎 照＝岩崎令次 出＝江崎司、熊倉一雄、小池啓司、金子雅美、坂本信子等 | |
| 1968.11.17 | 山形県内舞踊団合同公演（山形県民会館）「アスファルト・ジャングル」他 出＝吉続久美子、泉勝志等 | |
| 1968.11.23 | 第6回東北ブロック合同公演（仙台・電力ホール）「前兆」竹沢寿英創作バレエ研究所 「死の舞踏」熊谷創作バレエ研究所（熊谷邦夫）「セレナーデ」能代舞踊芸術研究所 「会津磐梯山」たなはしあゆこ舞踊研究所 「コロシント」平泉セイ子創作バレエ研究所 「打楽器のためのトッカータ」平沢京子創作舞踊研究所 「春のレンズと昆虫」柴内啓子舞踊研究所 「雨のカンツォーネ」吉続舞踊学園 「風のみたもの」横山慶子舞踊団 「無限の波海」仙台ノイエタンツ研究所（千尋洋子）他 | |
| 1968.11.23 | 第2回徳島県芸術祭合同舞踊公演（三好郡・池田会館）「踊りでつづる明治100年」他 出＝桧瑛司創作舞踊研究所、立脇バレエ研究所、島田輝記舞踊研究所、山林美代子舞踊研究所 | |
| 1968.11.23 | 平櫛バレエスクール公演（福山市民会館）「セビリアの復活祭」 | |
| 1968.11.24 | 河上一男舞踊公演（足利市民会館大ホール）「四季」 | |
| 1968.11.25 | 正田千鶴舞踊公演（第一生命ホール）「虚構」「サーカス」構・振＝正田千鶴 | |
| 1968.11.26 | イトウ・マスク・プレイヤーズ公演（第一生命ホール）「壁画の歌」振＝渡部伊曾子 「迷路の中で」演＝福田一平 構・振＝真木竜子 | |

| | |
|------------|---|
| 1968.11.27 | 美二三枝子創作舞踊公演 (厚生年金会館大ホール)「そこから」「風化」「浮遊」他 構・振=美二三枝子 出=美二三枝子、平山葉子、木曾邦子等 |
| 1968.11.27 | 坂口智恵舞踊公演 (高知市中央会館)「挫折とその延長の輪舞」 |
| 1968.11.28 | 荒堀・鳳・上甲・高木ジョイント舞踊リサイタル (大阪産経ホール)「まだ生れていない私」「寒竹」出=鳳皓子、溝下司朗等 |
| 1968.11.30 | スターダンサーズ・バレエ団による“ポール・クロード生誕100年記念”公演 (厚生年金会館)「高雅にして感傷的なる円舞曲」振=関直人 出=小川亜矢子、石垣和代、新井咲子等 「奇蹟のつたえ」振=尺田知路 出=小川亜矢子、石垣和代等 「遊戯」振=尺田知路 出=早川恵美子、佐々木純子、升田道子等 「男と欲望」振=遠藤善久 出=升田道子、新井咲子、厚木凡人等 |
| 1968.11.30 | 平岡・志賀舞踊団第6回特別定期公演 (サンケイホール)「女河」演・振=平岡斗南夫、志賀美也子 台=池宮信夫 「石の国は近い」演・振=岡野収作、藤崎恵三、花輪洋治 出=志賀美也子、村松淳子、光定智子、須田久美子、八城伸子、塩穴みち子、藤崎恵三、花輪洋治、渡辺元、五木田勲、立林重光、岡村えり子、後藤智江、加藤英子等 |
| 1968.12.01 | 埼玉県舞踊協会第2回バレエ・フェスティバル (埼玉会館大ホール)「キラキラ星」由井カナコバレエ研究所 (中尾啓子、小川洋子、島村陸美、河上正子、遠藤英利等)「海に咲く花」中村友美 「黒い河-黒人霊歌-」小林和加枝舞踊研究所 「ワルツ-マスカレードより-」矢野美登里バレエ研究所 「なみだ」藤井公・利子舞踊研究所 (藤井利子、加藤みや子、安藤勝子、小黒美樹子、谷委子、島村二三枝、三吉三保子、柳下規夫、松島正祥、五井輝夫、武藤誠四郎、深田隆生等)「精霊の踊」間瀬玉子バレエ研究所 「ええじゃないか」津田郁子・若松美黄舞踊研究所 (石井せつ子、若松美黄、坂下幸男、片岡通宏、居上貞之等) |
| 1968.12.01 | 石井綾子舞踊公演 (新潟県民会館大ホール)「ふるさとの歌」出=石井綾子、松岡迪子、田沢澄子等 |
| 1968.12.01 | ユリス舞踊公演 (栃木会館大ホール) 振=ユリス美共 |
| 1968.12.05 | 文化庁助成現代舞踊公演 (サンケイホール) 催=全日本芸術舞踊協会 「祭礼」演=高田せい子 振=庄司裕 台=池宮信夫 美=前田哲彦 衣=大井昌子 出=浅井令子、加藤よう子、下田栄子、山田奈々子、藤井公、有富幸子、石井せつ子、長可子、菊地純子、近正文子、塩穴勉子、藤井千賀子、河野潤、花輪洋治、柳下規夫、渡辺元、島森マニ等 「万華鏡」振=日野善子 衣=前田哲彦 出=日野善子、中村友美、小野邦子等 「アンティゴネー」振=真船さち子 衣=金本寿太郎 出=真船さち子、池田貞臣、秋元澄江、佐久間善子、井上篤子等 「燃える地点」和田寿子 「涙のおちる」佐藤祐子 「女ありき」藤井久子 「季節はずれの旅」黒沢輝夫 照=根本好章 舞監=伊東功 |

| | |
|------------|---|
| 1968.12.08 | 第28回芸術舞踊合同公演 (日比谷公会堂) 催=東京新聞社 「叫んでも、叫んでも、何もはね返ってはいかない…」森嘉子 「幽玄」会田久子 「セレナタ・エスパニョーラ」彭城秀子 「静かなる中心」市毛令子 「闘牛士のファルカ」山田恵子 「美神に寄せて」大城渥子 「青い炎の道」増村克子 「アラゴン地方の踊り」河上鈴子 「作品1番」平岡・志賀舞踊団 「日本の叙情 かんちょろりん」石川須妹子 「琉球八重山より」石井不二香 「地獄草紙」北井一郎 「からっぽの世界」花輪洋治 「流の去来、その流るるものの如く…現・あこがれ・まぼろし」美咲安里 「仮面舞踏会」山路瑠美子 「盆ファンタジー」大芝信、内田裕子 「バレエ・ロマンティック・オブリガート」執行正俊 「春の涙 おまえはやすらぎを飾る」藤井公・利子 他 |
| 1968.12.11 | 東京バレエ劇場公演 (厚生年金会館)「くるみ割り人形」演・振=ロイ・トバイヤス 出=蒲原敏子、外崎芳昭等 |
| 1968.12.14 | 石井漠スーベニール・シリーズ舞踊公演 (サンケイホール)「パール・ギェント」「神とパヤデーレ」他 振=石井漠 指導=石井はるみ 出=石井はるみ、石井早苗等 |
| 1968.12.15 | イトウ同門会舞踊公演 (厚生年金会館小ホール) 出=飯島久美子、宮崎まどか、酒井輝子等 |
| 1968.12.15 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演 (和歌山市民会館)「九十九里浜」他 |
| 1968.12.21 | 石井みどり舞踊団クリスマス公演 (中野公会堂)「風と坂道」他 |
| 1968.12.22 | 文化庁助成現代舞踊公演 (愛知文化講堂) 催=全日本芸術舞踊協会 「白道」振=関山三喜夫 「巢立」振=南条雪枝 「空洞」振=奥田敏子 合同作品「蒼い森林」演=奥田敏子、出=奥田敏子、倉知外子、野々村明子、横関登志子、南条雪枝、関山三喜夫、関山美美子、宇治原光、倉知八洲土、溝口和歌男等、美=内山千吉、照=松本吉正 |
| 1968.12.24 | バレエ・クリスマス (虎ノ門ホール) 催=日本バレエ協会 「くるみ割り人形組曲」構・演=関口長世 出=桜井勢以子、高田止戈、山本教子、永田幹文、上野マリ子、袴田夏代、小川千美、岩村信男等 「瀨死の白鳥」出=友井桜子 「盲目の少女」出=笹本公江、永江巖 「ドン・キホーテ」パ・ド・ドゥ 出=菅井利枝子、柴田善 「眠れる森の美女」パ・ド・ドゥ 出=貝谷八百子、永江巖 他 |
| 1968.12.26 | 松山バレエ団第1回定期公演 (文京公会堂)「白狐」「ベトナムの少女」振=松山樹子 「奔流」振=田中俊行 「コッペリア」振=東勇作 |
| 1968.12.27 | 松尾バレエ団公演 (俳優座)「ジゼル」 |
| 叙勲 | 紫綬褒章=山田五郎 |
| 受賞 | 芸術選奨新人賞=大原永子 |

| | |
|-----|--|
| 受賞 | 第22回芸術祭奨励賞＝三条万里子「土偶」東京バレエ・グループ「リア王」金井美三枝「砂の女」折田克子「饗宴」高橋彪、井上梅子、井上博文「羽衣」 |
| | 第10回舞踊ペンクラブ賞 作品賞＝庄司裕「聖家族」個人演技賞＝三条万里子「土偶」演出賞＝折田克子「饗宴」装置賞＝前田哲彦「饗宴」 |
| 出版 | 印牧季雄著「幼児舞踊集」 |
| | 福川襄著「創作舞踊集」(京星社) |
| | 詩画集「土方巽舞踏展 あんま」(現代思潮社) |
| 物故者 | 山田五郎(現代舞踊)1968.12.21没 1907.01.22生れ 享年61 |

| 1969年(昭和44年) | | |
|---------------|--|----|
| 年月日 | 出来事 | 備考 |
| 1969.01.04-07 | 第33回牧阿佐美バレエ団定期公演“橘秋子バレエ生活40周年記念”(日生劇場)「飛鳥物語」演・振＝橘秋子 出＝牧阿佐美、小林恭、横山忠滋等 美＝三林亮太郎 照＝松崎国雄 指＝石丸寛 奏＝東京交響楽団 舞監＝村上郁 | |
| 1969.01.10 | サンケイ新春洋舞合同公演(大阪産経ホール)「春」神戸バレエ学園(美奈川なるみ)「さすらい」岸上ゆき代舞踊研究所「雪の降る日」巻田貞之助舞踊研究所「草原の太陽」江口乙矢・須美子舞踊研究所「森の妖精」中沼洋子バレエ教室「スカーフ・ダンス」安積由高バレエ研究所「砂山」宮脇翠舞踊研究所 他 | |
| 1969.01.18 | 佐藤桂子スペイン舞踊リサイタル(厚生年金会館小ホール)「クラシコ・エスパニョル」「フラメンコの魂」 | |
| 1969.01.26 | 東京バレエ・グループ公演(日生・国際会議場)「幸福な手」「月に憑かれたピエロ」「いろは」「狼」「イカルス」振＝横井茂 出＝新井雅子、厚木凡人等 | |
| 1969.01.26 | 河上一男舞踊団公演(館林大映劇場)「ハンガリアン・ダンス」他 | |
| 1969.01.27 | 執行正俊バレエ団公演(俳優座)「オルフェ」他 | |
| 1969.02.08 | 第7回バレエ・フェスティバル(東京文化会館)催＝日本バレエ協会「真夏の夜の夢」振＝貝谷八百子 出＝中島久、由井カナコ、遠藤展弘、浅見捷二、柴田善、岩朝保子、橘静子、関口長世、永江巖、漆原宏樹、岩田高一、桑原君昂、橋浦勇、江川明、加美早苗、井上博文等「四人に来た手紙」振＝岩村信雄、星野安子、由井カナコ、江川明 出＝本田世津子、春山信子、内藤瑠美、松本道子等 他 | |

| | | |
|------------------|--|---|
| 1969.02.08 - 18 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演“創立5周年記念公演Ⅱ”(フェスティバル・ホール、東京文化会館)「白鳥の湖」「カルメン」より「メロディ」「瀕死の白鳥」他 出＝マイヤ・プリセツカヤ、ニコライ・ファジューチェフ、アレクサンドル・ラヴレニユク、アベ・チエ、北原秀晃、岸辺光代、安田由貴子、友田優子、友田弘子、和井内梅湖、林真理、千田雅子、井上かほる、石井潤等 | |
| 1969.02.10 - 11 | 橘バレエ学校第17回卒業記念公演(サンケイホール)「白鳥の湖」第2幕 他 卒業生＝清水洋子、入江芳江、飯田夏美、御代田映子、永野百合子、寺本恵子 | |
| 1969.02.10 | 20世紀バエ団公演(文京公会堂)「ルトスワルスキー2」「シンデレラ」「エロチカ」振＝高橋彪 出＝小林恭、佐藤翠、井上博文、金井延子等 | |
| 1969.02.16 | ダンスグループF第2回公演(厚生年金会館小ホール) 出＝平山葉子、木曾邦子等 | 1969.02.17-03.29 外務省派遣の日本民族舞踊団(青山圭男、石井みどり、江崎司、加賀美泰次郎、寒水征矢夫、石井鷹士等)が、ソ連、ポーランド、チェコ、ハンガリー、ユーゴスラヴィア、ブルガリヤで「傘踊り」「八又の大蛇」「荒馬」「鬼剣舞」等による公演を行う |
| 1969.02.19-20 | 第22回新人舞踊公演(都市センターホール)催＝全日本芸術舞踊協会「エクリプス」森尻妙子「光のない部屋」秋元澄江「水仙」高瀬多佳子「はばたきのうた」小黒美樹子「墳樹」小林和加枝「作品1」手柴孝子「恐慌」本田志津香、大竹憲子、須山のり子「モラル作品3・二つの鼓動」青木健「儀式」鳳皓子「とりだされたミュウタント」高崎奈代子「寂光の響」村上クララ「EXPRESSION」諸国カンナ、広瀬美恵子「迫」木曾邦子「樹り精」堀内かおる「NO!!は僕からのメッセージ」五木田勲「夜明の雨」古谷聖子 他 | |
| 1969.03.01-09 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演(高松、新居浜、松山、高知、徳山、広島、島根、米子)催＝民音「眠れる森の美女」出＝井上かほる、石井潤、早川幸代、千田雅子等 | |
| 1969.03.08 | 小牧バレエ団公演(サンケイホール)「交響曲第4番」振＝小牧正英 出＝岡本佳津子「ペトルウシュカ」出＝春山信子、横瀬三郎、香田秀実等 | 1969.03.08 舞踊批評家協会結成 |
| 1969.03.08 | 由田彰子舞踊公演(虎ノ門ホール)「白との対話」「コンタクト」「圧せられた静寂」「心」他 振・出＝由田彰子 出＝人見美佐子、桃井喜美子、俵三治子、林美智子等 | |
| 1969.03.09-11 | モワティエ・モワティエ舞踊会(自由劇場)藤井久子、加藤みや子、五木田勲、渡辺元、デヴィッド・コードン、塩穴みち子等の作品 | |
| 1969.03.11,23,24 | 都民芸術フェスティバル三団体合同バレエ公演(東京文化会館)「白鳥の湖」演＝貝谷八百子 出＝貝谷八百子、加美早苗、永江巖等「白鳥の湖」演＝松山樹子 出＝松山樹子、大胡しづ子、外崎芳昭等「白鳥の湖」演＝谷桃子、高田止戈、八代清子 出＝谷桃子、桜井勢以子、横瀬三郎等 | |

1968

1969

1969

| | | |
|---------------|---|--|
| 1969.03.17 | 第9回NHKバレエの夕べ(サンケイホール)「パ・サンフォニック」振=関直人 出=浜田紀子、早川恵美子、清水哲太郎等「蜘蛛の糸」振=牧阿佐美 曲=芥川也寸志 出=遠藤善久、小林恭、大原永子、森下洋子等「火の鳥」振=有馬五郎 出=鈴木光代、石田種生、江川明等 指=芥川也寸志 奏=東京フィルハーモニック交響楽団 | |
| 1969.03.18 | 藤沢史枝舞踊公演(銀座ガスホール)「パルク三章」 | |
| 1969.03.19 | 高田・山田舞踊団公演(サンケイホール)「詩篇(みまかりし山田五郎氏の霊に捧ぐ)」振=高田せい子「鷹の井戸」原振付=伊藤道郎 監修=千田是也 振=真木竜子 井戸守=真木竜子 老人=観世栄夫 青年=江川明「聖家族」(改訂上演)振=庄司裕 | |
| 1969.03.23 | 島田輝記舞踊公演(徳島市文化センター)「レ・シルフィード」他 | |
| 1969.03.29 | 牧由紀近代バレエ発表会(共立講堂)「舞踊への誘い」「東洋舞踊」「躍動」他 | |
| 1969.03.30 | 古沼バレエ・アート公演(小倉市民会館)「白雪姫」他 出=古沼斐佐雄、古沼宏子等 | |
| 1969.04.02 | 20世紀の音楽を楽しむ会(山手教会礼拝堂)「兵士の物語」振=高橋彪 出=岡本佳津子、井上博文、若松美黄等 | |
| 1969.04.03 | 厚木凡人リサイタル(虎ノ門ホール)「囁む」振=厚木凡人 出=厚木凡人、有富幸子、亀ヶ谷環、種子島有紀子、永田千晴、平井あつ子、小川亜矢子、新井咲子、遠藤善久、渡辺元 | |
| 1969.04.08 | 第34回牧阿佐美バレエ団定期公演(渋谷公会堂)「第九交響曲」振=牧阿佐美 曲=ショスタコヴィッチ 出=牧阿佐美、大原永子、森下洋子等「ジゼル」出=ベラ・キローワ、コンスタンチン・ダミアノフ等 | |
| 1969.04.13-15 | 第26回全国舞踊コンクール(共立講堂)催=東京新聞 洋舞第1部=1位・柳下規夫、2位・長可子、3位・花輪洋治 創作舞踊部=1位・真船さち子、2位・高崎奈代子、3位・可西希代子 バレエ第1部=1位・山本教子、2位・島田啓子、3位・横山佳代子、吉田隆俊 | |
| 1969.04.13 | 旭川バレエ研究所公演(旭川公会堂)「風変わりな店」他 | |
| 1969.04.14 | イトウ・ミチオ同門会第3回公演(虎ノ門ホール)「想像におけるS嬢の内部世界」他 出=飯島久美子、宮崎まどか、堀内かおる、酒井桂子、酒井輝子、山本寿美子、山本満智子等 | |
| 1969.04.26 | 佐藤俊子舞踊公演(札幌市民会館)「梯子」他 出=佐藤俊子等 | |
| 1969.04.28 | 創作バレエ洋舞特別合同公演(神戸国際会館)「調和と発展のプレリュード」「自由の鐘」他 出=美奈川なるみ等 | |

| | | |
|------------------------|---|--|
| 1969.05.03-04 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演“創立5周年記念公演Ⅲ”(東京文化会館)「曼荼羅」(世界初演)振=ミシェル・ディスコンベ 曲=黛敏郎 美=森田健一、ミシェル・ディスコンベ 照=石井尚郎「レ・シルフィード」「サラセニア」出=アベ・チエ、北原秀晃、石井潤、藤木俊彦、沢井保子、三力谷優子、岸辺光代、和井内梅湖、安田由貴子、福沢緋瑳子、三橋まり子等 指=山岡重信 奏=東京交響楽団 | |
| 1969.05.03 | 津田・若松近代舞踊発表会(埼玉会館)「二人の山姥」台=若松美黄 振・出=津田郁子、若松美黄 曲=由良一夫 出=石井せつ子等 | |
| 1969.05.09 | ダンス工房'69公演(大阪産経ホール)「粧」鳳皓子「坊やのお馬」竹屋啓子、五木田勲、矢野英征、鳳皓子等 | |
| 1969.05.10 | 由井バレエ団公演(虎ノ門ホール)「ガラスの顔」振=由井カナコ 出=由井カナコ、新井雅子、江川明、遠藤展弘等 | |
| 1969.05.15 | A C Cダンスグループ公演(都市センターホール)「我が胸の季節から1,4,5番」「内と外」他 出=田村節子、渡辺幸子等 | |
| 1969.05.18 | ダンスエキシビション(神奈川県青少年センター)「大臣」振=若松美黄 出=折田克子、本田重春等 | |
| 1969.05.19-10.17(22公演) | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演(岐阜、愛知、浜松、東京、青森、弘前、赤平、岩見沢、札幌、苫小牧、釧路、帯広、室蘭、旭川、小樽、函館、上田、高岡、新潟)催=民音「眠れる森の美女」出=井上かほる、アベ・チエ、石井潤、藤木俊彦、松本道子、早川幸代、前田香絵、友田節子等 | |
| 1969.05.19 | 池田瑞臣舞踊展(都市センターホール)「貝がらと海と蝶」「女達」「砂のいのち」「シャンソン・ティルーム」構・振=池田瑞臣 出=池田瑞臣、和田寿子、矢野通子、平川秀子、市川ユミ、滝紫寿子、渡辺知子、紫まり子、喜多光代、酒井元令、岡本高政等 | |
| 1969.05.19-20 | グループバロン公演(厚生年金会館)「ゲバルト・ダンス」他 出=芝木厚子等 | |
| 1969.05.20-21 | スターダンサーズ・バレエ団公演(虎ノ門ホール)「エチュード」振=小川亜矢子 出=早川恵美子、遠藤善久等「作品一番」振=厚木凡人 出=小川亜矢子、厚木凡人等「ジャングル・ジム」振=尺田知路 出=石垣和代、井上博文等「華麗なる旋律」振=関直人 出=小川亜矢子、新井咲子、升田道子等 | |
| 1969.05.22-23 | 小牧バレエ団、谷桃子バレエ団合同公演(サンケイホール)「レ・シルフィード」演・振=谷桃子 出=谷桃子、香田秀実、本田世津子、桜井勢以子等「コッペリア」演・振=小牧正英 出=春山信子、横瀬三郎、小牧正英、高橋佳子、浅見捷二等 | |
| 1969.05.24 | カナダ国立バレエ団公演(大阪フェスティバルホール)「ロメオとジュリエット」「孤独」「四つの気分」「狼」他 出=セリア・フランカ、ヴィクトリア・ベルトラム、ジェルミー・ブランド等 | |

| | | |
|------------------|---|---|
| 1969.05.24 | ミヤキ・バレエ団公演 (サンケイホール)「白鳥の湖」出=新井雅子、清水洋子、遠藤展弘等 「卒業舞踏会」出=宮木登美等 | 1969.06.11-23 第1回モスクワ国際バレエ・コンクール男子ソロの部で深川秀夫が第2位、ニジンスキー賞、デュエットの部で安田由貴子、石井潤が銅メダル受賞 谷桃子が審査員として招かれた |
| 1969.05.28 | 山田恵子スペイン舞踊リサイタル (朝日生命ホール)「メガロへの歩み」「バイレ・フラメンコ」 | |
| 1969.05.31-06.01 | 第11回さっぽろライラックまつり (札幌市民会館) 出=工藤倉子、上村道子、堀幸子、沙原聖子、小笠原一枝、小沢日佐子、八木隆昌等 | |
| 1969.06.01 | 創作舞踊鑑賞会 (神奈川県青少年センター)「盲人」振=横井茂 「祭礼」より 振=庄司裕 「アフリカンラブソディー」振=山田奈々子 「ざくろ」振=加藤よう子 「聖家族」振=庄司裕 美=前田哲彦 出=加藤よう子、山田奈々子、和田寿子、岡本高政、黒沢輝夫、池田貞臣、堀内かおる等 | |
| 1969.06.02 | 吉安治子バレエ・ル・クレール公演 (都市センターホール)「めしき水車小屋の乙女」「ル・シッドより」振=吉安治子 出=松木由美子、岡田祥造等 | |
| 1969.06.09 | 東京バレエ劇場公演 (厚生年金会館)「白鳥の湖」振=ロイ・トバイヤス 出=蒲原敏子、江川明等 | |
| 1969.06.10 | 松山バレエ団第2回定期公演 (文京公会堂)「高野聖」振=松山樹子 台=松本亮 曲=エルンスト・トッホ 出=岸千恵子、外崎芳昭等 「六つの花」振=東勇作 出=小沢佳代、外崎芳昭等 「華」振=牧野京子 美=小原豊雲 出=佐原冬子、清水哲太郎 等 | |
| 1969.06.11-12 | 笠井叡舞踏会「タンホイザー」(厚生年金会館) 美=中西夏之 | |
| 1969.06.15 | 関山三喜夫舞踊団公演 (愛知・中小企業センターホール)「鬼がわら」他 | |
| 1969.06.18 | 第8回新鋭中堅舞踊家による創作舞踊公演 (都市センターホール) 催=全日本芸術舞踊協会 「道化のあとに」塩穴みち子 「この辺に景色がある」田村節子 「陽のかけた陽だまり」種子島有紀子 「罨」振=庄司裕 出=藤井久子、三浦一壮 合同作品「犀」振=福田一平 美=前田哲彦 出=有富幸子、倉持千鶴子、種子島有紀子、田村節子、五木田勲、塩穴みち子、河野潤、野坂公夫等 他 | |
| 1969.06.19 | 江口乙矢・須美子舞踊団東上公演 (サンケイホール)「人間誕生」「ペレアスとメリザンド」「焔」構・振=江口乙矢、江口須美子 | |
| 1969.06.21 | 5人の新人舞踊公演 (第一生命ホール)「めかくしされた春」演・振=若松美黄 出=和田寿子、木村百合子、若松美黄 | |
| 1969.06.21 | 美二三枝子の作品公演 (国立小劇場)「そこから」他 | |
| 1969.06.22 | 牧阿佐美バレエ団特別公演 (栃木会館大ホール)「白鳥の湖」出=牧阿佐美、畑佐俊明等 指=福田一雄 奏=東京交響楽団 | |
| 1969.06.29 | 井上博文によるバレエ小劇場2 (東京文化会館)「マイ・シンデレラ」振=関直人 台=堂本正樹 出=岡本佳津子、団次郎、橋浦勇、星野安子、山田奈々子、池田貞臣等 美=成沢規子、井上博文 照=沢田祐二 指=三石精一 奏=東京交響楽団 舞監=茂木源光 | |

| | | |
|---------------|---|--|
| 1969.06.29 | 第9回秋田県芸術舞踊合同公演 (大館市民会館)「スペイン舞踊より」振=藤井信子 「讃歌」振=竹沢寿英 「湖の幻想」振=熊谷重子 他 | |
| 1969.07.01-03 | 平岡・志賀舞踊団定期公演 (厚生年金会館小ホール)「桃太郎」演=平岡斗南夫 振=志賀美也子 出=平岡一路、池田貞臣、本多弘明、和田健一等 | |
| 1969.07.06 | 安川ひろみ舞踊団公演 (武生市文化会館)「白鳥は哀しからずや」他 | |
| 1969.07.12-24 | レニングラード・バレエ団公演 (東京文化会館)「白鳥の湖」「シンデレラ」「眠れる森の美女」出=イリーナ・コルバコーワ、ニコライ・ファジェーチェフ、アラ・シゾーフ、ユーリ・ソロビョフ、ウラディレン・セミヨーフ、アラ・オシペンコ、オルガ・モイセーエワ等 総勢101名 | |
| 1969.07.19 | 安藤哲子バレエ研究所公演 (厚生年金会館小ホール)「TA 22: 1, 2, 3」「消えた色」振=安藤哲子 照=大庭三郎 美=田辺尚志 出=千賀美智子、中尾哲子、石井清子等 | |
| 1969.07.19-20 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演 (松山市民ホール)「日本の幻想」他 | |
| 1969.07.20 | 本田重春とモダンダンス東京公演 (電子工学院ホール)「惑星」「弥陀の花」「黒の十字架」他 出=本田重春、佐藤三喜子、加賀美泰次郎、青木健、河野潤、佐藤徳枝、西沢三恵、本田志津香、大竹憲子等 | |
| 1969.07.21 | 藤里照子モダンダンスの会 (サンケイホール)「綾」「音もなく散ってゆく花びら」他 出=藤里照子、池田貞臣、京谷幸雄、菊地純子、堀内かおる等 | |
| 1969.07.22 | 加藤ユニーク・バレエ・リサイタル (長崎公会堂)「太陽」「世界はバラ色」他 構・振=加藤久邦 | |
| 1969.07.23 | 石井みどり舞踊公演 (サンケイホール)「鶴になったアイヌの話」「ブランデンブルグコンチェルト」他 | |
| 1969.07.25-26 | 渥見利奈20周年記念合同舞踊公演 (平塚市民センター)「熱帯」「黒衣の女」「冬の挽歌」「おやゆび姫」 | |
| 1969.07.27-31 | 平多正於舞踊公演 (東大阪市民会館他) 催=民音 「泣いた赤鬼」「不思議な国のアリス」他 出=平多正於、川村みどり、川地真澄等 | |
| 1969.07.28 | 第4回宇治原光創作舞踊の会 (愛知文化講堂)「汚れた川の天女」他 | |
| 1969.07.30 | 沙原舞踊研究所公演 (札幌市民会館)「白鳥の湖」他 出=佐藤俊子等 | |
| 1969.08.01-15 | 平多正於舞踊公演 (彦根市民会館他) 催=民音 「泣いた赤鬼」他 | |
| 1969.08.02-27 | 木馬座公演 (東横ホール)「赤いくつ」出=江川明、坂本信子等 | |
| 1969.08.07-08 | 松尾バレエ団公演 (俳優座)「白鳥の湖」出=星川由利子等 | |

| | |
|---------------|--|
| 1969.08.09 | 第2回全日本芸術舞踊協会北陸ブロック合同舞踊公演(新潟県民会館)「櫓火」石井綾子バレエスタジオ「木曾節」松岡迪子創作舞踊研究所「エチュードNo.7」さぎさかさちこ洋舞研究所(向坂幸子)「波紋」ナカムラ・モダンバレエ研究所(中村祐子)「さくら変奏曲」田沢澄子バレエ教室「碧流のなかに…」可西希代子舞踊研究所「くるみ割り人形」より 渡辺珠実バレエ研究所 他 |
| 1969.08.10 | 第12回全日本芸術舞踊合同公演(大阪産経ホール)「ハンガリヤ田園幻想曲」北本バレエ団(北本四郎)「焰」田中瑛子「苦惱」蔵本誠子「マンボ」巻田貞之助芸術舞踊研究所「白道」関山三喜夫「花によせて」奥田敏子舞踊団(倉知外子、大橋久栄、野々村明子、岡田圭介等)「みずうみのバラード」江口乙矢・須美子舞踊団 他 |
| 1969.08.10 | 宮下靖子バレエ学園公演(京都会館ホール)「コッペリア」出=高木宏、石東友顕等 |
| 1969.08.10,17 | MDD集団公演(銀座ヤマハホール)「ファンタジーワールド“ジュン”」台=白浜研一郎 振=西田堯、田村節子 |
| 1969.08.12 | 第1回サマー・コンサート(都市センターホール)催=日本バレエ協会「メキシコの夢」振=菊池武久「三人姉妹」振=矢野みどり「鳥」振=東博子「メロディ」振=添田桂子「フェニックス」振=笠原千珂子「ドン・キホーテ」振=中島久「パ・ド・カトル」振=馬場公江「馬子唄」振=小林恭「ユリセウスの帰郷」振=執行伸宣 他 |
| 1969.08.12 | 石井かほる舞踊公演(虎ノ門ホール)「静かな点」「ムーヴマン・コンパシオン」「小惑星B-612」他 構・振=石井かほる 出=石井かほる、亀ヶ谷環、長可子、有富幸子、柳下規夫、執行伸宣、五木田勲等 |
| 1969.08.18 | 美奈川なるみ第7回ダンスリサイタル(神戸国際会館大ホール)「夏の日の出来事」他 出=美奈川なるみ、大原一男、上甲裕久等 |
| 1969.08.24 | 野村ひかり舞踊団公演(福井市文化会館)「山里の春」他 |
| 1969.08.25 | 第2回埼玉全国舞踊コンクール(川越市民会館)催=埼玉県舞踊協会 成人の部=1位・山本教子、2位・芦澤博子、3位・新野正代 |
| 1969.08.28-29 | 第35回牧阿佐美バレエ団定期公演(東京文化会館)「蜘蛛の糸」振=牧阿佐美 曲=芥川也寸志 美=三林亮太郎 出=遠藤善久、中島久、大原永子、森下洋子等「青のコンチェルト」振=関直人 出=森下洋子、川口ゆり子、清水哲太郎等「ドン・キホーテ」振=小林恭 出=大原永子、鞠啓子、小林恭、畑佐俊明等「ダフニスとクロエ」振=牧阿佐美 出=牧阿佐美、武者小路有紀子、アントニー・サンチャゴ、深川秀夫等 指=芥川也寸志 奏=東京交響楽団 舞監=清宮秀高 |

| | | |
|---------------|---|---|
| 1969.08.28 | 故山田五郎追悼 高田・山田舞踊研究所発表会(日経ホール)「モナリザの泪」「レクイエム」「詩篇」他 振=高田せい子、山田奈々子 出=山田奈々子、浅井令子等 | 1969.09.04 平林和子とACCダンスグループによるテクニックデモンストレーション(東医健保会館ホール) |
| 1969.09.06 | 明星会舞踊公演(第一生命ホール)「叙情へのデッサン」出=石川須妹子等「戒律」出=田村節子、松岡迪子等 | |
| 1969.09.06 | 合同舞踊公演(旭川公会堂)「グラナダ」出=越智慶子舞踊団等 | |
| 1969.09.08 | 高橋彪・現代バレエ団公演(国立小劇場)「エクリプス」「透明なステップ」「鳥」「悲歌」「メトロポリス4・2・1」振=高橋彪 出=新井雅子、小林恭、佐藤翠等 | |
| 1969.09.09-10 | 第23回新人舞踊公演(都市センターホール)催=全日本芸術舞踊協会「隠れ家」江原朋子「立像の詩」岡村えり子「マインド」井上恵美子「造花」滝紫寿子「石に描かれた線」一寸木美津子「エリザベート、私は星よ」藤井千賀子「三つの声」遺跡グループ(吉岡陽子、小沢秀江、桐山良子)「焼身自殺」多胡寿伯子「邪鬼の精」加藤みや子、柳下規夫「弧の接点」竹屋啓子「燃える銀河」伊藤孝子「尖形によるエチュード」奥山由紀枝「雌性」村上クララ「自業自得」河野潤「麻の葉」秋元澄江「檻の中のスワン」高瀬多佳子「失われたこえ」小黒美樹子 他 | |
| 1969.09.14-15 | 横山慶子舞踊団公演(浪江町民体育館)「挽歌」他 | |
| 1969.09.21 | 美咲安里創作舞踊団結成試演会(日経ホール)「光の中の散歩」「命のうた」他 構・振=美咲安里 美=酒井誠、前田哲彦 出=美咲安里、蒔田久美子等 | |
| 1969.09.22 | 竹沢寿英舞踊公演(弘前市民会館)「前兆」他 出=竹沢寿英等 | |
| 1969.10.02-07 | 東京都芸術祭(東京文化会館)6団体交互出演による「白鳥の湖」出=松山バレエ団(佐原冬子、田中敏子、外崎芳昭等)、貝谷バレエ団(貝谷八百子、加美早苗、永江巖等)、谷桃子バレエ団+小牧バレエ団(本田世津子、岡本佳津子、春山信子、谷桃子、青柳静枝、高田止戈、香田秀実、横瀬三郎等)、牧阿佐美バレエ団(大原永子、森下洋子、畑佐俊明、横山忠滋等)、法村友井バレエ団(浜田紀子、法村牧緒等) 美=妹尾河童 照=石井尚郎 指=福田一雄 奏=東京交響楽団 | |
| 1969.10.03 | ロンドン・フェスティバル・バレエ団公演(厚生年金会館)「白鳥の湖」「くるみ割り人形」他 振=ジャック・カーター | |
| 1969.10.03-04 | 桧映司創作舞踊研究所公演(徳島市文化センター)「日本の心をたずねて」「阿波」 | |
| 1969.10.03-07 | 石井満隆ダンスエクスペリエンス(球体劇場)「舞踏市」 | |

| | | |
|------------|--|---|
| 1969.10.06 | 芸術祭現代舞踊公演（虎ノ門ホール）催＝文化庁芸術祭執行委員会、全日本芸術舞踊協会「祭礼」演＝高田せい子 振＝庄司裕台＝池宮信夫 美＝前田哲彦 衣＝大井昌子 出＝加藤よう子、山田奈々子、有富幸子、石井せつ子、長可子、菊地純子、池田貞臣、岡本高政、加賀美泰次郎、熊谷邦夫、河野潤、花輪洋治、柳下規夫、渡辺元等「砂の女」振＝金井美三枝 原作＝安部公房 美＝前田哲彦 出＝金井美三枝、遠藤善久「定家葛」振＝志賀美也子 台＝杉賀代子 美＝橋本潔 出＝小澤侑子、西田堯、益田隆、渥見利奈、大芝信、岡村えり子、日野善子、平山葉子等 | |
| 1969.10.06 | 舞踊フェスティバル（札幌市民会館）催＝全日本芸術舞踊協会北海道支部「哀愁」工藤倉子「エレジー」堀幸子「ステンカラーズ」小笠原一枝「モダンジャズによる動きの連作 No.2」小沢日沙子「現代の思索」沙原聖子「レ・シルフィード」篠原邦幸「まつり」大場道子「残照の丘」八木隆昌 | |
| 1969.10.07 | 関山三喜夫舞踊団公演（愛知文化講堂）「八木節」他 | |
| 1969.10.12 | 吉統舞踊学園公演（新庄市公民館）「風紋」他 | |
| 1969.10.15 | 日本バレエ協会公演（虎ノ門ホール）催＝文化庁芸術祭執行委員会、日本バレエ協会「パヤデルカ」振＝友井唯起子 出＝浜田紀子、法村牧緒、本田世津子、青柳静枝、為清夫紗子、黒沢貴美子等「アポロとミューズ」振＝高橋彪 出＝井上博文、河合久美子、佐藤翠、藤本エミ、金井延子等「レ・パティヌール」振＝笹本公江 出＝小林紀子、小林功、岩朝保子、根本美香、久光孝男等 | |
| 1969.10.16 | 正田千鶴舞踊公演（都市センターホール）「集積回路」「越冬記」構・振＝正田千鶴 出＝正田千鶴、西田堯、前田好美、加賀美泰次郎、真船さち子、村井千枝等 | 1969.10.16 二期会合唱団第11回定期演奏会 メノッティの夕べ（イイノホール）の「ユニコーン」（演＝横井茂）に岩村信夫、山田奈々子、岩崎一出演 |
| 1969.10.17 | 東京創作舞踊団第7回公演（都市センターホール）「椅子によせる四つの思惟」「メディア」「ヘエトとベリイ」構・振＝藤井公、藤井利子 出＝柳下規夫、加藤みや子、小黒美樹子、五井輝夫、谷委子等 | |
| 1969.10.18 | 会田久子舞踊公演（目黒公会堂）「トロイカ・巣立つ」他 | |
| 1969.10.20 | ガンジー生誕百年祭舞踊公演（京都会館第2ホール）「インド古典舞踊」「ベナレスの女王」構・振＝ヴァサントマラ 演＝河上五郎 出＝ヴァサントマラ、河上五郎、本城ゆり等 | |
| 1969.10.20 | 第14回竹沢寿英・花岡恵耳子発表会（大館市民体育館）「避けられない終結」 | |
| 1969.10.23 | 牧野京子現代舞踊リサイタル（朝日生命ホール）「道成寺」曲＝黛敏郎 出＝牧野京子、村井千枝、秋元澄江、武内弘子、田中俊行、酒井元令、岡本高政「城」曲＝綾部肇 出＝牧野京子、正田千鶴、外崎芳昭「吟遊詩人」出＝清水哲太郎「オフエリアの詠唱」出＝牧野京子「哭きの壁」出＝酒井元令、岡本高政、秋元澄江、武内弘子 美＝栗田明、岸辺邦彦 照＝外崎敏彦 舞監＝赤木知雅 | |

| | | |
|---------------|---|--|
| 1969.10.23 | 益田純創作舞踊研究所公演（宮崎市民会館）「わたしは貝がら」「海と太陽のパラード」出＝益田純、益田輝子等 | |
| 1969.10.26 | 平多正於舞踊公演（渋谷公会堂）「竹の花」「かどや」出＝平多正於、坂本信子、池田貞臣等 | |
| 1969.10.26 | 竹沢寿英創作バレエ15周年記念公演（大崎市民会館）「讃歌」「レ・シルフィード」 | |
| 1969.10.26 | 野村ひかり舞踊団公演（福井市文化会館）「雪女」他 | |
| 1969.10.29-30 | アキコ・カンダ舞踊リサイタル（芸術座）「フォー・シーズン」振・出＝アキコ・カンダ 出＝畑佐俊明等 | |
| 1969.10.30 | バレエ団えぼっく公演（虎ノ門ホール）「ワルプルギスの夜」「シンフォニー」振＝谷口登美子「女面」振＝石田種生 | |
| 1969.10.30 | 若松美黄・津田郁子舞踊公演（日本青年館）「回復路線」出＝若松美黄、津田郁子、山谷初男等 | |
| 1969.11.02-03 | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演（東京文化会館）「シンデレラ」出＝アベ・チエ、松本道子、北原秀晃、石井潤、安田由貴子、桜井勢以子、岸辺光代、早川幸代等 指＝秋山和慶 奏＝東京フィルハーモニック交響楽団 | |
| 1969.11.03 | 関山三喜夫舞踊団公演（東海市中学校）「ラブソディー」他 | |
| 1969.11.03 | 徳島県芸術祭合同舞踊公演（徳島市民会館）「渦」出＝松映司等 | |
| 1969.11.06 | スターダンサーズ・バレエ団公演（東京文化会館）「ディベルティメント」振＝遠藤善久 出＝小川亜矢子、執行伸宜「さらわれっ子」振＝千葉昭則 出＝升田道子、遠藤善久等「エスメラルダ」振＝尺田知路 出＝石垣和代、遠藤善久等「青春ルーレット」振＝関直人 出＝早川恵美子等 | |
| 1969.11.07 | 白鳥みなみ舞踊研究所東京公演（厚生年金会館大ホール）「ヤマトタケル」 | |
| 1969.11.09 | 伊藤淳子創作舞踊発表会「15周年記念」（八王子市民会館）「ジャズによる習作」「これでいいのか」他 | |
| 1969.11.09 | 第7回全日本芸術舞踊協会東北ブロック合同舞踊公演（青森市民会館）「夕鶴の幻想」たなはしあゆこ舞踊研究所（棚橋鮎子、塩谷智子、金谷礼子、大川妙子等）「テキーラ」春日井郁子モダンバレエ研究所（春日井郁子、川村久美子、保坂季美枝等）「対」仙台モダン・バレエ研究所（岩佐雅子、佐藤明美）「ボンゴのひびき」竹内ひとみバレエ教室（竹内ひとみ、鈴木秀子等）「歩み」横山慶子舞踊団（横山慶子、安久津美沙子、広瀬あき等）「羊曼胎」豊島和子創作舞踊研究所（豊島和子、阿部一治、角昌俊、服部明子等）「花祭り」竹沢寿英創作バレエ研究所（三上節子、福士知子等）「天邪鬼」仙台ノイエタンツ研究所 他 | |
| 1969.11.09 | 山崎花江舞踊学院公演（藤沢市民会館）「樹魂」「小さな暦」他 | |

| | |
|----------------------------|---|
| 1969.11.10 | 金井美三枝舞踊公演 (サンケイホール)「生ものの掟」構=金井美三枝 美=有賀二郎 音響=大河原健友 出=金井美三枝、遠藤善久、池田貞臣、千葉勝男、金森勢、長可子、熊谷邦夫、酒井元令、有富幸子、和田健一、青木健、小池啓司等 舞監=赤木知雅 |
| 1969.11.11-12.08 (13公演) | チャイコフスキー記念東京バレエ団公演 (福井、堺、西宮、福岡、久留米、鹿児島、宮崎、大分、八幡、佐世保、川崎、小田原、横須賀) 催=民音 「眠れる森の美女」出=井上かほる、アベ・チエ、石井潤、藤木俊彦、松本道子、早川幸代、前田香絵、友田節子等 |
| 1969.11.11 | 東京バレエ・グループ公演 (虎ノ門ホール)「ソドムとゴモラ=ある系譜への訣別」振=横井茂 出=新井雅子、厚木凡人等 |
| 1969.11.12 | 美二三枝子創作舞踊公演 (厚生年金会館)「謳う」構=美二三枝子 音楽構成=山城祥二 照=大庭三郎 美=藤本久徳 出=美二三枝子、平山葉子、井上恵美子、間仁田美那子、渡辺啓子、吉田千賀子、萩谷京子、鍛冶田早洋子、深谷正子、松本恭子、宮下恵美子、森谷紀久子等 |
| 1969.11.12-13 | 渡辺育美近代舞踊団公演 (虎ノ門ホール)「女群」「北上川」第4作「風の子びゅう太」台=飛鳥亮、吉永淳一 演=飛鳥亮 構・振=渡辺育美 曲=松井八郎、沢井忠夫 美=有賀二郎、大寺三平 照=沢田祐二 出=渡辺育美、育かほる、渡辺元等 舞監=茂木源光 |
| 1969.11.15 | 大野慶人 DANCE EXPERIENCE の会 (厚生年金会館小ホール) 構=土方巽 |
| 1969.11.15 | 江口乙矢・須美子舞踊団公演 (大阪フェスティバルホール)「宇曾利湖物語」「人間誕生」「焔」出=江口乙矢、江口須美子、江口満典等 |
| 1969.11.16 | 第11回神奈川県芸術舞踊祭 (神奈川県立音楽堂)「光ある世界」振=黒沢輝夫 出=荒井誠子、板倉玲子、後藤初子、近正文子等 「病める双曲線」振=真船さち子 「風花」振=江崎司 「触」振=渥見利奈 出=窪倉啓子、榎原絹子、中条富美子、真船さち子、加賀美泰次郎、池田貞臣等 「白と黒」振=小倉礼子等 出=小倉礼子、尾本安代等 |
| 1969.11.18 | ジョイント舞踊リサイタル (大阪産経ホール)「ガラスのるなばあく」出=荒堀利一、鳳皓子、上甲裕久、高木宏等 |
| 1969.11.19 | 北井一郎舞踊リサイタル (東横ホール)「地獄草子」「ひずみ」「狐火」台=杉賀代子 振=北井一郎 曲=小山清茂 美=橋本潔、前田哲彦 照=青木馨伍 出=北井一郎、池内新子等 舞監=青方謙介 |
| 1969.11.21 | 東京シティ・バレエ団公演 (サンケイホール)「鶴の笛」振=石田種生 出=宮坂博子、小林功、袴田夏代等 「ジゼル」出=小林紀子、石田種生、金井利久等 |

| | |
|---------------|---|
| 1969.11.22 | 会田久子舞踊研究所公演 (目黒公会堂)「びく」「白い雲」「MOTHER」「流浪」他 |
| 1969.11.22 | 岸上ゆき代モダン・ダンスリサイタル (大阪産経ホール)「声」出=岸上ゆき代、山本年子、大黒公子等 |
| 1969.11.23 | 摩利尚美舞踊創作公演 (日本青年館)「谷内六郎画集によるファンタジー」構・振=摩利尚美 出=摩利尚美、池田瑞臣、佐久間俊直、安田由貴子、加賀美泰次郎、寒水征矢夫等 |
| 1969.11.23 | 名古屋舞踊協会合同公演 (名古屋市公会堂)「不安の中の休息」振=奥田敏子 |
| 1969.11.23 | 巻田貞之助舞踊研究所公演 (大阪青少年会館ホール)「キューバの幻想」他 |
| 1969.11.30 | 松山バレエ団第3回定期公演 (文京公会堂)「シンフォニア」振=中村友武 出=小沢佳代、外崎芳昭等 「牧神の午後」振=東勇作 出=清水哲太郎、岸千恵子等 「内なる鞭打つしなやかさに深く沈め」振=松山樹子 出=岸千恵子、大久保公子等 「海へ」振=田中俊行 出=佐原冬子、清水哲太郎等 |
| 1969.11.30 | 銀嶺会舞踊公演 (武生市文化会館)「雪おんな」他 |
| 1969.11.30 | 白鳥みなみバレエ団公演 (鹿児島文化センター)「ヤマトタケル」出=白鳥みなみ、小林恭等 |
| 1969.12.03 | オリガ・サファイア舞踊公演 (第一生命ホール)「青きドナウ」他 振=オリガ・サファイア 出=佐藤俊子、若松美黄等 |
| 1969.12.05 | 漆原宏樹リサイタル (虎ノ門ホール)「モザイク」「鳥」「キャンパス」振=漆原宏樹 |
| 1969.12.08 | バレエ・アート・シアター公演 (サンケイホール)「バイオリン協奏曲」「くずのは」振=大滝愛子 出=大滝愛子、保志克巳等 「女郎蜘蛛」振=保志克巳 |
| 1969.12.13 | 東京バレエ劇場公演 (厚生年金会館)「くるみ割り人形」振=ロイ・トバイヤス 出=蒲原敏子、外崎芳昭等 |
| 1969.12.13 | イトウ・ミチオ同門会舞踊公演 (厚生年金会館小ホール)「MOVEMENT」他 出=飯島久美子、宮崎まどか、酒井桂子、酒井輝子等 |
| 1969.12.15-16 | 東京都助成による現代舞踊公演 (サンケイホール) 催=全日本芸術舞踊協会 「影をつかむ男」演=石井みどり 振=藤井公、真木竜子、三輝容子 台=日下四郎 出=河野潤、西田堯、田村節子、岡村えり子、永田千晴、日野善子、加藤みや子、寒水征矢夫等 「ボレロ」振=河上鈴子 出=益田隆、加藤よう子、佐藤桂子、山田恵子等 「花びらは美と憂いを」振=執行正俊 出=牧野京子、竹屋啓子、加藤よう子、泉勝志、執行伸宜、石井晶子、津田郁子、美咲安里、和田寿子、前田みつ子、長可子、江原朋子等 |

| | | |
|---------------|---|-------------------------------|
| 1969.12.17-26 | 平岡・志賀舞踊団第8回定期公演（農協ホール）「ミュージカル“桃太郎”」演＝平岡斗南夫 振＝志賀美也子 出＝平岡斗南夫、志賀美也子、平岡一路、池田貞臣、岡本高政、花輪洋治、立林重光、岡村えり子等 | 1969.12.21 故山田五郎を偲ぶ会（新橋第一ホテル） |
| 1969.12.22 | 第3回バレエ・モダンダンスフェスティバル（埼玉会館大ホール）「コッペリア」演＝間瀬玉子 振＝間瀬桂子、由井カナコ、矢野美登里、野呂修平等 「グランド・ワルツ」振＝佐多達枝 「ピッコロ・コンチェルト」振＝松崎すみ子 「セレナーデ」振＝由井カナコ 「菊」津田郁子、居上貞之 「砂」井村恭子、小林和加枝、中村友美 「沈んだつぶやき」振＝藤井公 出＝松島正祥 他 | |
| 1969.12.22 | 奥田敏子舞踊団公演（愛知文化講堂）「蒼い森林」出＝奥田敏子、南条雪枝等 | |
| 1969.12.26 | 松尾バレエ団公演（俳優座）「くるみ割り人形」出＝坂本祐子等 | |
| 1969.12.28 | 黒沢・下田舞踊研究所バレエ・リサイタル（紀伊国屋ホール）出＝黒沢輝夫、下田栄子、金本希理子、加藤和美、黒沢美香等 | |
| 受賞 | 第19回芸術選奨＝庄司裕「祭礼」 | |
| | 第23回芸術祭 優秀賞＝アキコ・カンダ「フォー・シーズン」 藤井公「メディア」 奨励賞＝西田堯「山襲の巫祭」 美二三枝子「そこから」 工藤大弐「ディスパリジャン」 | |
| | 第17回舞踊芸術賞＝石井みどり | |
| | 第1回舞踊批評家協会賞＝厚木凡人 チャイコフスキー記念東京バレエ団 モワティエ・モワティエ舞踊会 森下洋子 笠井叡 | |
| 出版 | 細江英公・写真集「鎌鼬」（現代思潮社） | |
| | 会田久子著「舞踊とわたし」（会田久子舞踊研究所・非売品） | |
| 物故者 | 崔承喜（現代舞踊）1969.08.08 没 1911.12.24 ソウル生れ 享年57 | |
| | 向坂幸子（現代舞踊）1969.11.30 没 1928.-- 生れ 享年41 | |

「日本洋舞史年表Ⅱ」

2005年3月31日発行

編集：日本洋舞史研究会

発行：日本芸術文化振興会

新国立劇場情報センター

東京都渋谷区本町 1-1-1

Tel 03-5352-5781

Fax 03-5352-5784